

運 營
— 2023年度 —

1. 技術部

(1) 野菜・花卉部門

2023年も昨年同様に年間の実習に沿った作付け計画を設定し、栽培の作付け体系を充実させることで安定生産を達成することができた。

実習について、3回生実習では、フィールドでの様々な作物の栽培実習の他、露地の畑(12m²/3人)を作物栽培の実践の場として学生が管理し、定植以降の整枝・摘果・灌水・除草・収穫などの作業を、実習時間及び実習時間外の平日でも学生自身が判断して随時行った。この実習ではハダイコン・コマツナ・レタス・サヤインゲン・スイートコーン・オクラ・シソ・モロヘイヤ・エンサイ・ササゲ・エダマメ・トマト・ナス・ピーマン・シシトウを栽培し、収穫した作物も各自で料理して食するよう指導した。また後期農場実習でも同様に、10月より露地の畑(1.5m×2m/1人)を作物栽培の実践場として学生が管理し、定植、播種、灌水、除草、収穫などの作業を行った。この実習ではハウレンソウ・ダイコン・キャベツ・ハクサイ・ブロッコリー・カブ・レタス・ミズナ・チンゲンサイなどの作物から数種類を各自が選んで栽培した。

作物の作付けは緑肥栽培を組み入れた輪作体系を組んで土地の有効利用に努めた。土作りとして馬術部から‘馬糞’、果樹部より‘剪定木のチップ’、津高牧場より‘牛糞’の提供を受け堆肥作りも継続している。

当農場ではグッドジョブ支援センター(障がい者雇用部門)スタッフと協力し、農場直営販売所を運営している。グッドジョブ支援センタースタッフとの協働は16年目となり、作物の出荷調整・販売作業を中心に、農場にとって必要不可欠な人材となっている。

地域との関わりとしては、農場直売所での販売のほか、学内生協、大学構内での移動販売、天満屋ハピーズ(スーパーマーケット)へ出荷販売をしている。

岡山大学公開講座(育てて食べよう美味しい夏野菜講座)を4月～9月まで開催し好評であった。

1) 果菜類

2018年4月にイチゴ用のビニールハウス(350m²)が新しく完成した。灌水システム、換気扇、暖房機、二酸化炭素発生装置を用いた複合環境制御となっている。そこで「らくちん方式・高設式養液栽培」によるイチゴ栽培を行なった。本年は2品種、‘紅ほっぺ’‘ゆめのか’を栽培した。イチゴの採苗は6月28日(2022年)に3回生実習で行った。例年7月中旬に挿し苗を行っていたが、近年の高気温で活着が悪く、6月に挿し苗を行った結果、苗の活着がかなり改善した。定植は9月20日(2022年)に行った。栽培管理は、1芽仕立て、葉数5枚、5～8果に摘果している。11月中旬から2月中旬まで夜間に2時間程度電照し収穫は、12月5日(2022年)から6月15日(2023年)までした。生産直売の為、完熟で収穫が可能のため、販売所で非常に好評であった。

葉ダニの対策として天敵‘チリカブリダニ’‘ミヤコカブリダニ’を、アブラムシ対策として、‘コレマンアブラバチ’のマミーを購入し放飼した。

イチゴの受粉には、蠅(ハエ)‘ヒロズギンバエ’を使用している。‘ヒロズギンバエ’は卵を購入し、鶏レバーの上に卵をのせ孵化させ、蛹になるまで管理を行う。蛹をビニルハウス内に置き、数日で成虫となり蠅が受粉をしている。

トマト栽培は汎用温室B棟(440m²)で12cmポットによる栽培を行い、大塚A処方(培液)の培養液栽培管理とした。ピートモスとパーミキュライトを混和したものを培養土とし、春作は‘エコスイート’‘CF桃太郎ファイト’の2品種を作付した。12月28日(2022年)に播種し、2月1日に12cmポットへ移植し、温室内の暖房機夜温設定を10℃として管理した。エコスイートは4月24日、桃太郎ファイトは5月15日から収穫し7月14日に収穫を終えた。

秋作は‘エコスイート’‘アイコ’‘千果’‘ピコ’の4品種を栽培した。6月22日に200穴プラグに播種し、7月14日に12cmポットへ定植した。初収穫日は‘エコスイート’が9月4日‘千果’と‘ピコ’は9月11日、‘アイコ’は9月19日であった。2023年12月末時点では、継続して収穫している。それぞれ

れ販売で好評であった。

2022年12月に高軒高オランダ式トマトハウスが完成し、本年（2023年）より、トマトの栽培を始めた。ロックウール培地、養液栽培・ハイワイヤー仕様である。ハウスは自動灌水システム、暖房機、二酸化炭素発生装置、ハウス自動換気（天・サイドビニール開閉）、自動天幕（保温・遮熱）、ヒートポンプ、細霧冷房装置を用いた複合環境制御である。春作は単位結果性品種‘エコスイート（小玉）’‘エコスマイル（中玉）’‘パルト（大玉）’の3品種を栽培した。2月15日に128穴プラグトレーに播種し、3月22日に定植した。3回生実習で誘引・芽かき・摘葉を継続的に行った。養液は大塚A処方とし、給液EC値0.8～1.2程度で栽培した。‘エコスイート’‘エコスマイル’は良好に生育したが‘パルト’は尻腐れが多発、茎が太く、過繁茂となりほぼ収穫できなかった。‘エコスイート’‘エコスマイル’は5月18日から猛暑であったが9月7日まで収穫した。

秋作は‘エコスイート’‘エコスマイル’‘桃太郎ネクスト’を8月18日に播種、9月11日に定植した。後期の学生実習でも誘引・芽かきなどを行った。‘エコスイート’‘エコスマイル’は11月8日から収穫が始まった。‘桃太郎ネクスト’は12月23日より収穫が始まり、3品種とも12月31日（2023年）現在収穫継続中である。高軒高オランダ式トマトハウスで栽培したトマトは、非常に美味しいと販売所で好評であった。

ナスは1月6日に台木‘トナシム’を播種、1月24日に穂木となる‘長者’‘千両2号’‘くろわし’‘庄屋大長’‘PC筑陽’‘カレーなインド’の6品種を播種した。3月2日に割り接ぎを行ない、4月24日に定植した。株元に敷き藁をし、防草・乾燥の対策とした。学生実習で定植、整枝、誘引を行い3本仕立てとした。6月19日から収穫し10月16日まで収穫した。

ピーマン、とうがらし類は‘京まつり’‘ししとう’‘甘とう美人’‘鷹のつめ’‘韓国とうがらし’‘ハラペーニョ’‘ブートジョロキア’の7品種の栽培を行った。3月14日に播種、5月8日に定植し4本仕立てとした。ピーマン、ししとうは11月中旬まで、トウガラシ類は10月末まで収穫した。初めて‘ブートジョロキア’を栽培したが、非常に辛く、素手で

触れた後に目などを擦ると危険との事であった。炒めて調理をすると蒸気で咳き込むほどの刺激と辛さがあったが、留学生は販売所で購入していた。

スイカのハウス栽培は‘ピノガール’を2月10日に播種、接ぎ木用の台木‘ペースメーカー（かんびょう）’も同日に播種し、2月20日に挿し接ぎをした。‘ピノガール’は茎が細く非常に接ぎにくい品種である。インキュベーターで接ぎ木の養生を行ったが、活着率が半分程度となり、養生管理に課題が残った。3月31日に9cmポットで生育した苗を、3m幅の平畝、80cm間で定植した。定植後は有孔ポリマルチでトンネルし保温に努めた。‘ピノガール’は、マイクロシードのスイカで、とても甘く好評であった。4本仕立てで1弦3果収穫した。2番果の収穫も多く次年度も作付けを行う。6月20日から1カ月程度収穫した。

スイカ露地栽培は3月22日に穂木‘紅しずく’‘シュガームーン’‘紅まくら’‘赤富士’‘羅王ザスイート’を播種、3月24日に台木‘FRきずな（かんびょう）’を播種した。4月6日に呼び接ぎを行い5月12日に定植した。4m幅平畝の西側に定植し4本整枝、2果獲りとした。7月24日から収穫した。7月10日頃より、暑さと、畑の排水不良により、部分的に枯死した。

カボチャは4月13日に播種し、5月8日に定植した。‘ロロン’‘バターナッツ’‘夢見’‘くり将軍ネオ’‘くりほまれ’の5品種を栽培した。4m幅平畝の中心に定植し4本整枝とした。7月18日から8月4日まで収穫した。

ハウスメロンの栽培では‘パパイヤ’‘ラブコール’の2品種を2月15日に播種し3月31日にシルバーマルチを張って定植を行った。定植直後は有孔ポリエチレンでトンネル被覆をした。‘パパイヤ’は2本仕立て一株で4個着果、‘ラブコール’は2本仕立て一株で2個着果とした。孫蔓の整枝では‘パパイヤ’はあそび蔓を残して整枝した。‘ラブコール’はあそび蔓を残さずに全ての孫蔓を取り除いた。‘パパイヤ’の収穫適期は受粉日より40日～45日。‘ラブコール’の収穫適期は50日～55日である。‘パパイヤ’は6月20日から‘ラブコール’は7月3日から収穫した。メロンも3回生前期実習で、定期的に栽培管理をした。

2) 葉菜類

軟弱野菜のハウレンソウ・コマツナ・ミズナ・チンゲンサイ等は集約栽培を行い、各作目とも春と秋に複数回作付けした。昨年と同様に露地栽培を主体とし、全てマルチ栽培とした。収量と作付けの回数はハウレンソウが最も多く、特に直売所での販売が好評なため、他作目よりも重視して栽培を行った。

ハウレンソウは、べと病抵抗性をもち作業性に優れる‘ドンキー’を主に作付けを行い、加えて晩抽性品種の‘晩抽サマースカイ’、耐暑性のある‘銀の夏’、耐寒性のある‘ゴードン’‘ピンドン’の作付けを行った。春作においては生育に問題は無く、晩抽性品種の導入によって出荷期間も長く確保でき、販売所でも非常に好評であった。秋作において、夏季に播種となる作については適宜寒冷紗を設置して管理を行ったが、予想を上回る高温の影響で8月播種の区は発芽・生育ともに不良となり、ほとんど収穫を行えなかった。ただ、9月播種の区以降は発芽・生育ともに問題は見られず、安定して収穫を行うことができた。

コマツナは、‘たいこう菜’と‘夏楽天’の2品種で作付けを行った。本圃場では、例年キスジノミハムシによる食害が特に発生しやすい傾向にあるため、定期的な防除を実施したことで被害は最小限に抑えられた。また、抽台しにくい‘たいこう菜’を主に栽培を行ったこと共に作付けを細分化したことで、良質なコマツナを例年よりも長期に渡って出荷することができた。

ミズナは、‘京みぞれ’‘京かなで’‘紅法師’で作付けを行った。本圃場では、例年キスジノミハムシやハモグリバエによる食害の他、白さび病も発生しやすいため、春・秋作ともに定期的な防除を徹底して行った。また、一作当たりの作付けを細分化したことで、サイズ・質共に良好なミズナを長期に渡って出荷することができた。更に‘紅法師’の導入によって葉色の異なるミズナが別途出荷できるようになり、直売所でも非常に好評となった。

チンゲンサイは、‘青冴’と耐暑性のある‘夏帝’で作付けを行った。本圃場では、例年キスジノミハムシによる食害が特に発生しやすいため、生育初期からキスジノミハムシの防除を定期的実施した。その結果、被害は最小限に抑えることができ、‘青冴’

と‘夏帝’を使い分けたことで、良質なチンゲンサイを長期に渡って出荷することができた。

シロナは‘はまみなど’で作付けを行った。用途や食感がハクサイに近いいため、例年はハクサイを出荷しない春作のみで少量栽培を行っていたが、秋作でも需要があるため春秋共に栽培を行った。他のアブラナ科葉菜類と同様に、本圃場ではキスジノミハムシによる食害が発生しやすいため、定期的な防除を実施して被害を抑えるよう努めた。その結果、食害はほとんど見られず、良質なシロナを安定して出荷することができた。

また、上記以外のツケナ類として、‘うまから菜’‘わさび菜’‘博多かつを菜’‘夏なら菜’‘味美菜’‘ハオチイ菜’‘さがみグリーン’‘アートグリーン’の作付けを春秋共に行った。コマツナやミズナ等と同様、キスジノミハムシの防除を定期的に行って栽培した。他のスーパー等ではあまり見ることのない野菜であり、独特の見た目・風味・食感のため、販売所でも好評であった。次年も継続して栽培を行いたい。

レタスは、結球タイプの‘シスコ’‘マリア’‘極早生シスコ’‘バックス8’‘レガシー’、非結球タイプの‘レッドウェーブ’‘晩抽レッドファイヤー’‘グリーンウェーブ’‘グリーンジャケット’‘ダンシング’を主に作付けを行い、加えて非結球タイプの‘炒チャオ’‘大葉油麦菜’、ロメインレタスの‘コスレタス’、サラダ菜の‘岡山サラダ菜’‘赤丸サラダ菜’、サンチュの‘チマサンチュ’‘赤葉チマサンチュ’の作付けを行った。以前、夏季の猛暑の影響で株が肥大することなく抽台する個体が数多く見られたため、春秋作ともに耐暑性の品種を導入し、且つ気温の高まる時期に収穫する区は作付けを減らして適期収穫できるよう心掛けた。その結果、抽台する株は全く見られず、良質な各種レタスを出荷することができた。次年においても、夏場の高温を十分考慮した品種・播種日となるよう心掛けて作付けを行いたい。

ハクサイは、べと病耐病性に優れる‘晴黄60’‘晴黄85’‘晴黄90’、収穫までの日数が短い‘めだか’‘威風GOGO’、在圃場性があり2～3月に収穫が見込める‘晩輝’、紫ハクサイの‘紫奏子’の作付けを行った。なお、収穫が12月中旬以降となる区については、

12月11日にフィールド実習1の実習で頭部を結束し霜対策を施した。近年、本圃ではべと病が多発傾向にある他、芯腐れ病等の生理障害が発生しやすい傾向にあるため、初期の肥効を抑え、有機質肥料で生育中期～後半に渡って肥効が現れるよう施肥設計を変更した。更に、各病害対策として、農薬による防除を定期的に行うと共に、罹病株の早期除去を行った。その結果、病害による被害をある程度抑えることができたが、圃場の一部で排水が不十分な箇所があり、多湿による根量不足で生育の鈍化や生理障害が発生する箇所が見られた。排水に問題が無かった箇所については良質なハクサイとなった。次年においては、圃場環境を改善し、長期に渡って安定したハクサイの出荷が行えるよう努めたい。

カンランは、春と秋の2回作付けを行った。春作は抽台が早く生じ、収穫適期が短いことから、栽培面積を少なくすると共に作付け数を細分化し、秋作は収穫期が比較的長いことから栽培面積を多くして栽培を行っている。春作は‘ジャンヌ’‘金系201号’‘新藍’‘初秋’‘サボイエースSP’‘レッドルーキー’の作付けを行った。収穫が順次行えるよう各品種の特性に注意し栽培を行った。生育はいずれも良好であり、適宜防除にも努めたことで病害虫による被害も見られず、播種日の間隔に注意して栽培を行ったことで、抽台することなく良質なカンランを長期に渡って順次収穫することができた。秋作は‘初秋’‘サトウくん’‘新藍’‘冬藍’‘サボイエースSP’‘レッドルーキー’の作付けを行った。秋作は夏季に播種となるため、発芽するまでは比較的涼しい屋内で管理を行ったことで発芽は良好となった。定植後は苗が活着するまで寒冷紗を設置して管理を行ったが、定植を行った8月中旬～9月上旬にかけて降雨がほぼ無い猛暑が続き、スプリンクラーを設置して適宜灌水を行ったが、灌水不足による欠株が多く発生し、その都度補植を行って対処した。また、気温が高く推移したことでヨトウムシ等の食害も例年より長期間見られ、普段よりも防除回数を増やして管理を行った。各品種の特性を活かした作付け計画を行ったことで10月下旬から収穫を行うことができたが、猛暑が11月上旬まで続いたことで耐暑性の低い品種で奇形が多発傾向となった。11月中旬頃からは気温が平年並みとなり、良質で大玉のカンランを安定し

て出荷することができた。次年においては、夏季の猛暑を想定した管理と品種の選抜を行い、長期に渡ってより安定したカンランの出荷が行えるよう努めたい。また、カンランについては、昨秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けも行っている。過去の作付け結果を踏まえて‘彩音’‘夢ごろも’の作付けを行った。いずれも生育は良好で、品種によっては既に収穫を開始している。次年においても品種特性を十分把握して作付けを行っていきたい。

ブロッコリーは、春作の出荷適期が短いため、主に秋作主体で栽培を行っている。春作は‘夢はやて’‘グランドーム’‘グリーンパラソル’の作付けを行った。収穫が順次行えるよう播種日の間隔に注意し、適宜防除にも努めたことで病害虫による被害も見られず、良質なブロッコリーを順次収穫することができた。しかし、5月以降の気温の高まりが影響し、一部収穫が重複する区が見られたため、次年は耐暑性品種を導入し、安定した出荷が行えるよう努めたい。秋作は‘夢はやて’‘夢ひびき’‘ハイツSP’‘グリーンパラソル’‘グランドーム’の作付けを行った。なお、秋作においては、頂花蕾収穫後は側枝花蕾の収穫を継続して行っている。定植を行った8月中旬～9月上旬にかけて降雨がほぼ無い猛暑が続き、スプリンクラーを設置して適宜灌水を行ったが、灌水不足による欠株が多く発生し、補植を行って対処した。また、気温が高く推移したことでヨトウムシ等の食害も例年より長期間続き、例年より防除回数を増やして管理を行った。11月中旬頃からは気温が平年並みとなったが、暖冬の影響で生育が鈍化することはなく、頂花蕾・側枝花蕾共に出荷サイズが大きくなる傾向が見られた。ブロッコリーは上述したカンランと同様、昨秋に定植を行い、翌春の1月以降収穫となる作付けを行っている。過去の作付け結果を踏まえ、‘グリーンビューティー’‘エンデバーSP’‘チャレンジャー’の作付けを行った。例年よりも防除回数を増やして管理を行ったことで生育に問題なく、品種によっては年内に収穫を開始している。次年においても、長期に渡って安定した出荷が行えるよう努めたい。

カリフラワーは春と秋の2回作付けを行った。春作は抽台が早く生じ、出荷適期が短いことから栽培面積を少なくし、作付け数を細分化した。秋作は収

穫期が比較的長いことから栽培面積を多くして栽培を行っている。春作は‘オーナメントホワイト’‘パープルフラワー’を栽培した。包葉性のある品種を使用したことで花蕾の黄化はほとんど見られず、適宜防除を行ったことで花蕾の腐敗も発生することなく、良質でボリュームのあるカリフラワーを収穫することができた。秋作は‘スノークラウン’‘オーナメントホワイト’‘スノーニューダイヤ’を主に作付けを行い、加えて彩りが豊かな‘グリングリーン’‘オレンジブーケ’‘パープルフラワー’を少量ずつ栽培した。定植した8月中旬～9月上旬にかけて降雨がほぼ無い猛暑が続く、スプリンクラーを設置して適宜灌水を行ったが、灌水不足による欠株が多く発生し、その都度補植を行って対処した。また、気温が高く推移したことでヨトウムシ等の被害も例年より長期間見られ、例年より防除回数を増やして管理した。収穫は11月中旬から順次行ったが、暖冬の影響で生育が鈍化しなかったため、出荷サイズが大玉となる一方、在圃場性が例年よりやや短い傾向となった。また、カリフラワーは昨秋に定植し、翌春の1月以降収穫となる作付けも行い、今年は‘スノードレス’‘白いサンゴ礁’‘スパイラルロマネスコ’を作付けした。例年よりも防除回数を増やして管理をしたことで生育に問題は見られず、予定通り1月以降から収穫を行える様相である。次年度においても、春・秋作共に品種特性を十分把握して、順次収穫が行えるよう努めたい。

セルリーは、無加温ハウスで‘トップセラー’の作付けを行った。セルリーは以前、生育後半に窒素欠による黄化とホウ素欠による葉柄の亀裂・褐変化が多発したため、緩効性肥料と微量要素の施用を重視した肥培管理を行っている。また、過去に下位葉の除去が不十分で株同士が混み合い、風通しの悪い環境となってしまった結果、部分的に腐敗病が発生してしまっただけでなく、今年は下位葉の除去を定期的に行うと同時に殺菌剤散布も適宜行い栽培を行った。播種は5月末から一月おきに順次行ったが、夏季の猛暑の影響で、5・6月播種分は発芽こそしたものの生育不良となり、8月播種分に至っては発芽不良が相次いだ。寒冷紗の設置や液肥の施用を適宜行って何とか苗を育て、定植後も暑さ対策としてハウスに寒冷紗を設置して管理を行った。その結果、何と

か例年と同様に12月上旬から良質なセルリーを収穫し始めることができた。次年においては、夏季の高温条件下における育苗の方法について再度検討し栽培を行いたい。

ネギは、‘九条太’‘赤ひげ’‘下仁田’、リーキの‘ポワロ’を栽培した。播種は5月8日に行った。‘九条太’は中ネギとしても利用しており、エダマメを収穫後のマルチフィルム畦を利用し、7月14日にフィールド基礎実習にて定植を行い、9月4日から12月11日まで収穫を行った。‘九条太’‘赤ひげ’‘下仁田’‘リーキ’の本畑定植は7月24日のフィールド基礎実習と25日のフィールド実習2にて行い、中耕・土寄せを9月25日に実施し、収穫は12月13日から行った。以前、本畑ネギではべと病や軟腐病等の多くの病害が多発していたが、今作ではトリフミン50倍液の根部浸漬による苗の殺菌のほか、土寄せ時にオリゼメート粒剤の散布、生育期の適宜薬剤防除を行ったことで、病害虫による被害は見られず、品質・収量ともに良好なネギとなった。次年においても引き続き同様の管理方法で良質なネギとなるよう心がけていきたい。

タマネギは2022年の9月から播種・定植した極早生種‘立春のかほり’の収穫が3月15日から始まった。その他‘アリオン’‘貴錦’‘綿毯’‘レッドアロー’‘浜育’‘ターボ’‘イエロードロップ’‘ケルタルビー’の収穫が順次始まり、中晩生‘ターボ’の収穫が6月5日であった。多品種にすることで収穫時期をずらすようにした。しかし5月末から収穫の晩生種は‘べと病’の発生が多くなった。‘浜育’‘イエロードロップ’は抽苔し、玉が小ぶりであった。また、本年(2023年)の9月より次年収穫の玉ねぎの播種をした。‘立春のかほり’‘アリオン’‘貴錦’‘レッドアロー’‘ケルタルビー’‘ターボ’を播種した。極早生種‘立春のかほり’を8月30日から播種し、順次10月3日まで品種ごとに播種した。定植は11月7日から12月1日までした。本年は全ての品種をマルチ栽培し、栽培継続中である。

3) 根菜類

カンショは‘ベニアズマ’‘コガネセンガン’の2品種を栽培した。5月22日にフィールド基礎実習にて‘ベニアズマ’4000本、‘コガネセンガン’

1000本を定植し、更に6月21日に本畑から採取した苗の定植を行った。以前、イモの内部褐変症が見られたことから、例年と比べて施肥窒素量を減らすと同時に微量要素を施用する肥培管理を行った。また、近年コガネムシ等の幼虫によるイモの食害が目立つようになったため、ダイアジノン粒剤5を全面土壌混和して作付けすると共に、コガネムシに効果があるとされる有機リン系のトレボン乳剤を生育期間中に数回散布を行った。なお、つるが繁茂する8月以降については無人航空機による散布を行い、農薬散布の省力化に努めた。適宜農薬散布に努めた結果、コガネムシの幼虫による食害はほとんど見られず、内部褐変症も発生せず良質なカンショとなった。‘ベニアズマ’は幼稚園などのイモ掘りと販売に供し、‘コガネセンガン’は「おお岡大焼酎」の原料に供し共に好評を得た。次年においても同様の管理方法で作付けを行いたい。

サトイモは、‘石川早生’‘エグイモ’‘赤芽大吉’‘タケノコイモ’の4品種を栽培した。本圃への植え付けは4月5日に行った。また、3月24日に種イモをポリポットに植え付け、ハウス内で芽出した苗を5月16日にフィールド実習2にて定植も行った。種イモは、芋の分割が極力少なくなるよう子芋を主に使用したこと、発芽不良の箇所は芽出し苗で補植を行ったことで欠株はほとんど見られなかった。土寄せは6月20日に行い、生育に合わせて適宜追肥を行った。また、夏季は畦間灌水を随時行ったことで生育は旺盛となった。収穫は‘石川早生’のみ9月28日から行い、他の3品種については11月7日から順次必要分を掘り出して出荷調整・販売を行った。いずれの品種も地上部の生育が旺盛であったこともあってイモの肥大も良く、販売所でも好評であった。次年においても、生育が旺盛で多収となるよう管理を徹底していきたい。

ショウガは‘お多福’を栽培した。上述したサトイモの圃場内で、ショウガの両側をサトイモで挟む形で4月5日に植え付けを行った。ショウガは真夏の強い日光が苦手とされているが、両側のサトイモが生長し繁茂した葉で適度に遮光されたことでショウガの生育は旺盛となった。土寄せは6月20日に行い、収穫は9月29日から行った。生育後半に雑草が繁茂したものの収穫したショウガは全体的に大ぶり

で、販売所でも大変好評であった。

バレイショは、春作は‘ダンシャク’‘メークイン’‘デジマ’‘アンデス’‘キタカアリ’‘ニシユタカ’の6品種を栽培した。そうか病対策として、種イモは全てセイビアーフロアブル20で瞬間浸漬を行った。圃場は、湿害対策として全て高畦栽培とし、3月8日に植え付けを行った。植え付ける際は、遅霜対策として深さ20cmで植え付けを行った。‘ダンシャク’は4月14日に、‘メークイン’は4月20日に1株当たり2芽となるよう芽かきを行い、4月14日から4月24日にかけて全品種の中耕・土寄せを行った。収穫は、地上部の状態を見ながら6月6日から行い、6月19日にはフィールド基礎実習でも収穫を行った。種イモを殺菌したことで、例年見られていたそうか病は見られず、いずれの品種も多収傾向にあった。秋作は春作同様‘ダンシャク’‘メークイン’‘デジマ’‘アンデス’‘キタカアリ’‘ニシユタカ’の6品種を栽培した。種イモは全て、出芽が揃うよう浴光催芽を行った。なお、休眠が深く秋作に不向きとされる‘ダンシャク’‘メークイン’に関しては、他品種よりも浴光催芽の期間を長くし、萌芽が確認できたイモのみ選抜して使用した。また、そうか病対策として、全てセイビアーフロアブル20で瞬間浸漬を行った。圃場は高畦栽培とし、排水性を向上させるために明渠も設けた。植え付けは9月4日に行った。植え付け後に気温が高く推移したことで、種イモを分割して植え付けをした箇所において欠株が若干見られた。10月17日から地上部の生育に合わせて中耕・土寄せを行い、11月27日にフィールド実習1にて収穫を行った。適期に植え付けを行い、出芽の遅れも見られなかったため、全ての品種でイモが大玉となる傾向であったが、種イモの腐敗による欠株が発生したため、収量については前年と同程度となる印象であった。次年においては収量増となるよう、種イモの調整について注意し栽培を行いたい。

ダイコンは、春作は‘つや風’‘蒼の砦’‘夏あおい’を主に作付けし、‘紅三太’‘三太郎’‘おむすびっシュ’を少量ずつ栽培した。2月17日から約15日間隔で播種を行い、播種後は不織布（パオパオ）のベタ掛けを行い鳥害対策とした。春作は例年、地下部をキスジノミハムシの幼虫による食害を受けやすい

傾向にあることから、プリロツソ粒剤オメガを予め土壌と混和し、播種時にはアルバリン粒剤を播溝土壌混和して作付けを行った。その結果、キスジノミハムシによる食害は全く見られず、4月17日から良質なダイコンを継続して収穫することができたが、3月の気温低下の影響か、抽台する株が幾つか見られた。秋作は、‘耐病総太り’を主に作付けし、漬物用の‘耐病干し理想’の他、‘夏の砦’‘夏あおい’‘紅三太’‘紫師舞’‘三太郎’‘おむすびッシュ’‘天津青長’を少量ずつ栽培した。春作と同様に、予めプリロツソ粒剤オメガを土壌と混和し、播種時にはアルバリン粒剤を播溝土壌混和して作付けを行った。播種は8月21日から約10日間隔で行った。秋作は気温が高い時期に播種となるため、播種後は遮光ネットを設置し、発芽促進と鳥害対策とした。その結果、欠株はほぼ見られず10月4日から良質なダイコンを継続して収穫することができた。また、青首ダイコンとは異なる様々な色、形、味のダイコンが出荷できたことで、直売所でも非常に好評となった。また、ダイコンは春作・秋作のほか、翌年の2月以降収穫用として、ハウス内で‘春神楽’‘紅三太’‘三太郎’の作付けも行った。播種は11月17日に行った。暖冬の影響で生育に問題は見られず、予定通り早春から収穫が可能な様相となっている。次年も引き続きキスジノミハムシに注意し、気候に応じた品種の選抜・管理を行いたい。

ニンジンには、春と秋の2回作付けを行っている。春作は、‘向陽二号’を主とし、‘恋美人’‘甘美人’‘パープルターゲット’‘イエローハーモニー’‘ホワイトハーモニー’の計6品種の栽培を行った。2月8日から順次播種を行い、播種後は発芽揃いを良くするため不織布（パオパオ）のベタ掛けを行った。4月6日から順次間引きを行い、間引いたニンジンは間引き菜として出荷を行った。生育は良好で目立った病害虫も見られず、良質なニンジン5月19日から順次収穫することができた。秋作も‘向陽二号’を主とし、‘高農真紅金時’‘愛うさぎ’‘甘美人’を加えた計4品種の栽培を行った。8月22日から順次播種を行い、播種後は遮光ネットを設置して管理を行った。散水ホースを用いて適宜灌水を行ったが、降雨がほぼ無く猛暑が続いたため、全ての区で発芽不良が相次いだ。発芽不良の箇所については追い蒔

きを随時行った。11月上旬まで猛暑が続いたことで生育が緩慢となり、収穫は例年よりやや遅れて11月28日から行った。全ての区で追い蒔きを実施したため、出荷サイズがやや不揃いであったが、安定して収穫を行うことができた。また、‘愛うさぎ’‘甘美人’を導入したことで越冬が可能となり、翌年早春収穫が行える様相となっている。次年も品種特性を把握し、長期に渡って安定した出荷ができるよう努めると共に、夏季の高温対策について熟考し栽培を行いたい。

4) 豆類・スイートコーン

エダマメは、‘サッポロミドリ’‘サヤムスメ’‘湯あがり娘’‘ゆかた娘’‘岩手みどり’‘丹波黒’の計6品種の栽培を行った。3月～4月の播種については80穴カセット式育苗箱（シードポット）を使用した移植栽培、5月以降の播種については直播栽培で行い、‘サッポロミドリ’‘サヤムスメ’‘湯あがり娘’は、1穴に対して2粒播き、‘岩手みどり’‘丹波黒’は1穴に対して1粒播きとした。3月3日から7月14日まで順次播種と定植を行い、6月15日から10月31日まで収穫を行った。例年、ヨトウガやカメムシによる被害が見られるため、適宜圃場巡回と農薬散布に努めたことで生育はいずれも良好で、多収傾向となった。また、例年は動力脱莢機を用いて莢のみで販売を行っていたが、適宜農薬散布に努めたことで虫害が減り、葉付きの状態でも出荷が可能となり、販売所でも莢のみ・葉付き共に大変好評であった。今後も高収量・品質が維持できるよう管理を徹底していきたい。

スイートコーンは、白粒種の‘ピュアホワイトSP’を主に作付けを行った。播種はハウス栽培用の3月3日から露地栽培用の5月12日まで行い、セルトレイを使用した移植栽培で作付けを行った。定植後には、防鳥ネットを即座に設置したことで鳥害はほとんど見られず、農薬散布を適宜行ったことでアワノメイガによる被害も少ない傾向となった。また、肥料は全て畦内施肥とし、緩効性肥料を増やす施肥内容に変更したことで、収穫サイズが全体的に大きくなる傾向となり、収量も良好となった。更に上記の作付けの他に露地と無加温ハウスでの抑制栽培も行った。抑制栽培は黄粒種の‘おおもの’‘キャ

ンペラ90EX' を作付けし、8月4日、8日、17日の3回に分けて直播栽培で行った。夏季の播種となるため、播種後は寒冷紗を設置して管理を行った。この作はヨトウガをはじめ様々な害虫による食害を受ける傾向にあるため、定期的な農薬散布だけでなく、下位の雌穂や開花後の雄穂を早めに取り除いて風通しを良くし、害虫が付きにくく、且つ農薬がかかりやすい管理を徹底して行った。その結果、害虫の被害は最小限に抑えることができ、10月2日から11月15日まで収穫を行うことができた。収穫サイズや味も良好で、販売所でも大変好評であった。来年も虫害対策に重点を置き、多収となるよう栽培方法や施肥内容について更に検討し作付けを行っていきたい。

落花生は‘おおまさり’を5月19日に35穴トレーに播種し、6月1日に定植した。9月25日～11月14日まで収穫した。落花生は8月に‘白絹病’が発生した。薬剤散布を行ったが、多発し早い時期に収穫を開始することとなった。千葉県のカイロ栽培指針では30cm程度の株間であるが、本フィールドセンター

では例年70～80cm間定植し、1株がそれ以上に広がる事が常である。前作の残肥・水はけなどが影響していると考えられる。

5) 花卉

農場実習では、4月に切り花用の菊の挿し芽をした。本圃より親株からの若芽を選定し、128穴プラグトレーに挿し、ミスト散水で発根後、本圃に定植した。4月に挿した菊は、お盆前に切り花で販売している。年末出荷の予定の電照菊は、7月に挿し芽をし、盆明けにハウス内に定植した。例年9月から10月15日まで夜間に2時間電照している。後期農場実習で、菊の芽かきをした。

また春は‘ペチュニア’‘トレニア’‘百日草’‘日日草’‘ペンタス’他、多数の春・夏花のポット苗を栽培し、秋は‘パンジー’‘ビオラ’‘ハボタン’を栽培している。栽培した苗は直売所の販売と大学本部棟前の花壇に定植している。

(宮地 大介, 谷岡 浩史)

第1表 耕種概要 (2023年, 令和5年1月～12月)

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
カンショ(1)	西3	14.4	紅アズマ	130	25	5月22日	5月22日	10月1日	11月22日	フィールド基礎実習にて定植
カンショ(2)	西3	3.6	黄金千貫	130	25	5月22日	5月22日	11月8日	11月21日	フィールド基礎実習にて定植
カンショ(3)	西3	0.6	黄金千貫	130	25	6月21日	6月21日	11月21日	11月21日	本畑採苗
エダマメ(1)	西2	1.0	サッポロミドリ	65	20	3月3日	3月20日	6月15日	6月20日	
エダマメ(2)	西2	1.0	サッポロミドリ	65	20	3月17日	4月4日	6月21日	6月28日	
エダマメ(3)	西2	1.0	サヤムスメ	65	20	4月7日	4月18日	7月3日	7月7日	フィールド実習2にて定植
エダマメ(4)	西2	1.0	サヤムスメ	65	20	4月18日	5月1日	7月10日	7月14日	フィールド実習2にて播種
エダマメ(5)	西2	1.0	湯あがり娘	65	20	5月1日	—————	7月18日	7月21日	直播き
エダマメ(6)	西2	1.0	湯あがり娘	65	20	5月11日	—————	7月24日	7月28日	直播き
エダマメ(7)	西2	0.5	ゆかた娘	65	20	6月13日	—————	8月28日	9月13日	直播き
エダマメ(8)	西2	1.0	ゆかた娘	65	20	6月23日	—————	9月4日	9月20日	直播き
エダマメ(9)	南3	0.3	岩手みどり	130	30	6月23日	7月5日	10月2日	10月17日	
エダマメ(10)	南3	0.3	丹波黒	130	50	7月7日	—————	10月18日	10月31日	直播き
エダマメ(11)	南3	0.6	丹波黒	130	50	7月14日	—————	10月11日	10月31日	直播き
スイートコーン(1)	ハウス3	1.0	ビュアホワイトsp	65	40	3月3日	3月27日	6月7日	6月15日	
スイートコーン(2)	ハウス3	0.5	ビュアホワイトsp	65	40	3月10日	4月6日	6月16日	6月21日	
スイートコーン(3)	ハウス1	0.5	ビュアホワイトsp	65	40	3月10日	4月6日	6月21日	6月23日	
スイートコーン(4)	ハウス1	1.0	ビュアホワイトsp	65	40	3月17日	4月12日	6月23日	6月29日	
スイートコーン(5)	南1	1.2	ビュアホワイトsp	65	40	3月31日	4月20日	6月29日	7月7日	
スイートコーン(6)	南1	1.2	ビュアホワイトsp	65	40	4月18日	5月9日	7月10日	7月14日	フィールド実習2にて播種
スイートコーン(7)	南1	1.2	ビュアホワイトsp	65	40	4月28日	5月15日	7月18日	7月21日	
スイートコーン(8)	南1	1.2	ビュアホワイトsp	65	40	5月12日	5月24日	7月24日	7月28日	
スイートコーン(9)	南3	1.5	おおもの	100	30	8月4日	—————	10月2日	10月11日	直播き 8/21間引き
スイートコーン(10)	南3	1.5	おおもの	100	30	8月8日	—————	10月11日	10月20日	直播き 8/28間引き
スイートコーン(11)	ハウス4	1.5	キャンペラ90EX	65	40	8月17日	—————	10月30日	11月15日	直播き
前年冬越しカンラン(1)	西3	0.5	新藍	65	40	8月23日 (2022年)	9月21日 (2022年)	12月8日 (2022年)	1月10日	
前年冬越しカンラン(2)	西3	1.0	湖水	65	40	9月1日 (2022年)	9月21日 (2022年)	12月15日 (2022年)	2月17日	
前年冬越しカンラン(3)	南3	0.2	冬藍	65	40	8月23日 (2022年)	9月15日 (2022年)	12月5日 (2022年)	2月24日	
前年冬越しカンラン(4)	南3	0.2	彩音	65	40	8月23日 (2022年)	9月15日 (2022年)	12月26日 (2022年)	2月24日	
前年冬越しカンラン(5)	南3	0.2	夢ごろも	65	40	8月23日 (2022年)	9月15日 (2022年)	1月18日	2月24日	
春カンラン(1)	西2	0.3	ジャンヌ	65	30	1月27日	3月10日	5月8日	5月16日	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
春カンラン(2)	西2	0.1	サボイエースSP	65	40	1月27日	3月10日	5月30日	6月12日	
春カンラン(3)	西2	0.2	ジャンス	65	40	2月2日	3月15日	5月15日	5月22日	
春カンラン(4)	西2	0.3	金系201号	65	40	2月2日	3月15日	5月19日	5月24日	
春カンラン(5)	西2	0.1	レッドルーキー	65	40	2月2日	3月15日	5月26日	6月12日	
春カンラン(6)	西2	0.1	サボイエースSP	65	40	2月10日	3月22日	6月5日	6月13日	
春カンラン(7)	西2	0.3	金系201号	65	40	2月14日	3月22日	5月24日	6月1日	
春カンラン(8)	西2	0.5	新藍	65	40	2月14日	3月22日	5月29日	6月7日	
春カンラン(9)	西2	0.3	新藍	65	40	2月24日	3月28日	6月1日	6月12日	
春カンラン(10)	西2	0.3	初秋	65	40	3月17日	4月12日	6月14日	6月30日	
秋カンラン(1)	南1	0.3	初秋	65	40	7月7日	8月8日	10月5日	10月31日	
秋カンラン(2)	南1	0.3	初秋	65	40	7月21日	8月8日	10月10日	11月7日	
秋カンラン(3)	南1		レッドルーキー	65	40	7月21日	8月8日	10月26日	12月7日	酷暑で奇形多発
秋カンラン(4)	南1	0.1	サボイエースSP	65	40	7月21日	8月8日	11月8日	12月7日	酷暑で奇形多発
秋カンラン(5)	南1	0.3	サトウくん	65	40	8月2日	8月23日	10月23日	11月9日	酷暑で奇形多発
秋カンラン(6)	南1	0.1	サボイエースSP	65	40	8月2日	8月23日	11月13日	12月15日	
秋カンラン(7)	南1	0.3	新藍	65	40	8月18日	9月5日	11月17日	12月20日	
秋カンラン(8)	南1	0.3	冬藍	65	40	8月18日	9月5日	12月4日	収穫継続中	
秋カンラン(9)	南1	0.1	レッドルーキー	65	40	8月18日	9月5日	12月4日	収穫継続中	
秋カンラン(10)	南1	0.6	冬藍	65	40	8月30日	9月19日	12月9日	収穫継続中	
冬越しカンラン(1)	南3	0.6	彩音	65	40	8月30日	9月19日	12月21日	収穫継続中	
冬越しカンラン(2)	南3	0.6	夢ごろも	65	40	8月30日	9月19日		次年収穫予定	
芽キャベツ(1)	南3	0.1	早生子持	65	100	7月15日 (2022年)	9月15日 (2022年)	1月20日	3月10日	
前年冬越しブロッコリー(1)	西3	0.2	夢はやて	65	40	7月22日 (2022年)	8月30日 (2022年)	10月26日 (2022年)	1月14日	11/14頂花蕾収穫終了
前年冬越しブロッコリー(2)	西3	0.3	夢ひびき	65	40	7月22日 (2022年)	8月30日 (2022年)	11月7日 (2022年)	3月3日	12/5頂花蕾収穫終了
前年冬越しブロッコリー(3)	西3	0.5	ハイツSP	65	40	8月17日 (2022年)	9月8日 (2022年)	11月14日 (2022年)	3月3日	12/9頂花蕾収穫終了
前年冬越しブロッコリー(4)	西3	0.5	グリーンパラソル	65	40	8月17日 (2022年)	9月8日 (2022年)	11月25日 (2022年)	3月3日	12/26頂花蕾収穫終了
前年冬越しブロッコリー(5)	西3	0.1	沢ゆたか	65	40	8月17日 (2022年)	9月8日 (2022年)	11月17日 (2022年)	3月3日	12/12頂花蕾収穫終了
前年冬越しブロッコリー(6)	西3	0.4	グランドーム	65	40	8月17日 (2022年)	9月8日 (2022年)	11月30日 (2022年)	3月3日	1/23頂花蕾収穫終了
前年冬越しブロッコリー(7)	南3	0.2	グリーンビューティー	65	40	8月23日 (2022年)	9月15日 (2022年)	12月20日 (2022年)	3月22日	
前年冬越しブロッコリー(8)	南3	0.2	エンデバー SP	65	40	8月23日 (2022年)	9月15日 (2022年)	1月19日	3月22日	
前年冬越しブロッコリー(9)	南3	0.2	チャレンジャー	65	40	9月1日 (2022年)	9月21日 (2022年)	3月1日	3月22日	
春ブロッコリー(1)	西2	0.3	夢はやて	65	40	2月2日	3月15日	5月15日	5月24日	
春ブロッコリー(2)	西2	0.3	グランドーム	65	40	2月2日	3月15日	5月25日	6月1日	
春ブロッコリー(3)	西2	0.3	夢はやて	65	40	2月14日	3月20日	5月18日	5月25日	
春ブロッコリー(4)	西2	0.3	グリーンパラソル	65	40	2月14日	3月20日	5月24日	5月29日	
春ブロッコリー(5)	西2	0.2	夢はやて	65	40	2月24日	3月28日	5月22日	5月29日	
秋ブロッコリー(1)	南1	0.3	夢はやて	65	40	7月26日	8月23日	10月23日	収穫継続中	超花蕾収穫後は側枝を適宜収穫
秋ブロッコリー(2)	南1	0.3	夢ひびき	65	40	7月26日	8月23日	10月30日	収穫継続中	超花蕾収穫後は側枝を適宜収穫
秋ブロッコリー(3)	南1	0.3	ハイツSP	65	40	8月18日	9月5日	11月7日	収穫継続中	超花蕾収穫後は側枝を適宜収穫
秋ブロッコリー(4)	南1	0.3	グリーンパラソル	65	40	8月18日	9月5日	11月17日	収穫継続中	超花蕾収穫後は側枝を適宜収穫
秋ブロッコリー(5)	南1	0.6	グランドーム	65	40	8月18日	9月5日	11月24日	収穫継続中	超花蕾収穫後は側枝を適宜収穫
冬越しブロッコリー(1)	南3	0.3	グリーンビューティー	65	40	8月30日	9月19日	12月27日	収穫継続中	
冬越しブロッコリー(2)	南3	0.3	エンデバー SP	65	40	8月30日	9月19日		次年収穫予定	
冬越しブロッコリー(3)	南3	0.6	チャレンジャー	65	40	9月8日	9月27日		次年収穫予定	
前年冬越しカリフラワー(1)	西3	0.5	スノーニューダイヤ	65	40	8月17日 (2022年)	9月8日 (2022年)	12月14日 (2022年)	1月26日	
前年冬越しカリフラワー(2)	西3	0.1	グリングリーン	65	40	8月17日 (2022年)	9月8日 (2022年)	12月12日 (2022年)	1月26日	
前年冬越しカリフラワー(3)	西3	0.1	グリングリーン	65	40	9月1日 (2022年)	9月26日 (2022年)	1月17日	2月1日	
前年冬越しカリフラワー(4)	西3	0.1	バイオレットクイン	65	40	9月1日 (2022年)	9月26日 (2022年)	12月26日 (2022年)	1月23日	
前年冬越しカリフラワー(5)	南3	0.2	スノードレス	65	40	8月23日 (2022年)	9月15日 (2022年)	2月6日	3月1日	
前年冬越しカリフラワー(6)	南3	0.2	スパイラルロマネスコ	65	40	8月23日 (2022年)	9月15日 (2022年)	1月19日	3月8日	
春カリフラワー(1)	西2	0.3	オーナメントホワイト	65	40	1月27日	3月10日	5月15日	5月24日	
春カリフラワー(2)	西2	0.1	パープルフラワー	65	40	1月27日	3月10日	5月16日	5月30日	
春カリフラワー(3)	西2	0.5	オーナメントホワイト	65	40	2月10日	3月15日	5月24日	6月1日	
春カリフラワー(4)	西2	0.1	パープルフラワー	65	40	2月10日	3月20日	5月24日	6月5日	
秋カリフラワー(1)	南1	0.3	スノークラウン	65	40	7月26日	8月23日	11月13日	12月12日	
秋カリフラワー(2)	南1	0.3	オーナメントホワイト	65	40	7月26日	8月23日	12月4日	12月20日	
秋カリフラワー(3)	南1	0.1	グリングリーン	65	40	7月26日	8月23日	11月24日	12月20日	
秋カリフラワー(4)	南1	0.1	オレンジブーケ	65	40	7月26日	8月23日	11月20日	12月20日	
秋カリフラワー(5)	南1	0.1	パープルフラワー	65	40	7月26日	8月23日	11月20日	12月20日	
秋カリフラワー(6)	南1	0.3	オーナメントホワイト	65	40	8月18日	9月5日	12月6日	12月22日	
秋カリフラワー(7)	南1	0.1	グリングリーン	65	40	8月18日	9月5日	11月27日	収穫継続中	
秋カリフラワー(8)	南1	0.1	オレンジブーケ	65	40	8月18日	9月5日	11月21日	12月25日	
秋カリフラワー(9)	南1	0.1	パープルフラワー	65	40	8月18日	9月5日	11月27日	収穫継続中	
秋カリフラワー(10)	南1	0.3	スノーニューダイヤ	65	40	8月18日	9月5日	12月15日	収穫継続中	
冬越しカリフラワー(1)	南3	0.2	白いサンゴ礁	65	40	8月18日	9月12日		次年収穫予定	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
冬越しカリフラワー(2)	南3	0.2	スパイラルロマネスコ	65	40	8月18日	9月12日	次年収穫予定		
冬越しカリフラワー(3)	南3	0.2	スパイラルロマネスコ	65	40	8月30日	9月19日	次年収穫予定		
冬越しカリフラワー(4)	南3	0.6	スノードレス	65	40	8月30日	9月19日	次年収穫予定		
冬越しホウレンソウ(1)	西5	0.5	ゴードン	65	15	10月17日 (2022年)	————	12月23日 (2022年)	1月10日	
冬越しホウレンソウ(2)	西5	0.5	ピンドン	65	15	10月27日 (2022年)	————	1月11日	1月19日	
冬越しホウレンソウ(3)	西5	0.5	ピンドン	65	15	11月4日 (2022年)	————	1月19日	2月1日	
ハウスホウレンソウ(1)	ハウス4	0.5	ピンドン	65	15	12月7日 (2022年)	————	2月9日	2月20日	
ハウスホウレンソウ(2)	ハウス4	0.5	ピンドン	65	15	12月16日 (2022年)	————	2月21日	3月3日	
ハウスホウレンソウ(3)	ハウス5	0.5	ピンドン	65	15	12月28日 (2022年)	————	3月6日	3月20日	
春ホウレンソウ(1)	西6	0.5	ドンキー	65	15	2月8日	————	3月27日	4月10日	
春ホウレンソウ(2)	西6	0.2	ドンキー	65	15	3月1日	————	4月13日	4月27日	
春ホウレンソウ(3)	西6	0.2	ドンキー	65	15	3月9日	————	4月20日	4月28日	
春ホウレンソウ(4)	西6	0.2	銀の夏	65	15	3月20日	————	5月8日	5月12日	
春ホウレンソウ(5)	西6	0.2	銀の夏	65	15	4月3日	————	5月12日	5月19日	
春ホウレンソウ(6)	西6	0.2	銀の夏	65	15	4月12日	————	5月23日	5月29日	
春ホウレンソウ(7)	西6	0.2	銀の夏	65	15	4月26日	————	5月29日	6月9日	
春ホウレンソウ(8)	西6	0.2	晩抽サマースカイ	65	15	5月9日	————	6月13日	6月21日	
秋ホウレンソウ(1)	西2	0.1	銀の夏	65	15	8月22日	————	10月17日	10月17日	高温の影響により発芽・生育不良
秋ホウレンソウ(2)	西2	0.1	銀の夏	65	15	8月29日	————	10月17日	10月18日	高温の影響により発芽・生育不良
秋ホウレンソウ(3)	西2	0.2	ドンキー	65	15	9月6日	————	10月10日	10月17日	
秋ホウレンソウ(4)	西2	0.2	ドンキー	65	15	9月13日	————	10月18日	10月31日	
秋ホウレンソウ(5)	西2	0.5	ドンキー	65	15	9月25日	————	11月6日	11月16日	
秋ホウレンソウ(6)	西2	0.5	ドンキー	65	15	10月2日	————	11月20日	12月8日	
秋ホウレンソウ(7)	西2	0.5	ゴードン	65	15	10月12日	————	12月11日	12月25日	
秋ホウレンソウ(8)	西2	0.5	ピンドン	65	15	10月20日	————	12月25日	収穫継続中	
秋ホウレンソウ(9)	西2	0.5	ピンドン	65	15	10月30日	————	12月27日	収穫継続中	
新ハウスホウレンソウ(1)	ハウス5	0.5	ピンドン	65	15	11月29日	————	次年収穫予定		
新ハウスホウレンソウ(2)	ハウス5	0.5	ピンドン	65	15	12月11日	————	次年収穫予定		
新ハウスホウレンソウ(3)	ハウス5	0.5	ピンドン	65	15	12月19日	————	次年収穫予定		
中ネギ	西2	3.0	九条太	65	20	5月8日	7月14日	9月4日	12月11日	エダマメ(1)~(3)跡地 フィールド基礎実習にて定植
前年本畑ネギ(1)	南1	5.4	九条太	100	25	5月2日 (2022年)	7月25日 (2022年)	12月19日 (2022年)	4月24日	
前年本畑ネギ(2)	南1	3.6	赤ひげ	100	25	5月2日 (2022年)	7月25日 (2022年)	12月19日 (2022年)	3月30日	
前年本畑ネギ(3)	南1	0.3	下仁田	100	13	5月2日 (2022年)	7月27日 (2022年)	12月19日 (2022年)	3月17日	
本畑ネギ(1)	南2	4.8	九条太	100	25	5月8日	7月25日	12月13日	収穫継続中	フィールド実習2にて定植
本畑ネギ(2)	南2	3.0	赤ひげ	100	25	5月8日	7月24日	12月13日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
本畑ネギ(3)	南2	0.3	下仁田	100	13	5月8日	7月24日	12月13日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
前年リーキ	南1	0.6	ポワロ	100	13	5月2日 (2022年)	7月27日 (2022年)	12月19日 (2022年)	3月30日	
リーキ	南2	0.9	ポワロ	100	13	5月8日	7月24日	12月13日	収穫継続中	フィールド基礎実習にて定植
ハウスレタス	ハウス3	0.5	シスコ	65	30	11月18日 (2022年)	12月21日 (2022年)	3月6日	3月15日	
春レタス(1)	南2	0.3	マリア	65	30	1月27日	3月15日	5月9日	5月15日	
春レタス(2)	南2	0.3	シスコ	65	30	2月14日	3月20日	5月9日	5月15日	
春レタス(3)	南2	0.3	シスコ	65	30	2月24日	3月28日	5月15日	5月24日	
春レタス(4)	南2	0.2	バッカス8	65	30	3月10日	4月5日	5月25日	6月5日	
秋レタス(1)	西2	0.3	極早生シスコ	65	30	8月30日	9月21日	10月30日	11月6日	
秋レタス(2)	西2	0.3	シスコ	65	30	9月8日	9月27日	11月8日	11月16日	
秋レタス(3)	西2	0.5	シスコ	65	30	9月15日	10月4日	11月20日	12月4日	
秋レタス(4)	西2	0.3	レガシー	65	30	9月15日	10月4日	11月21日	12月11日	
新ハウスレタス	ハウス4	0.5	シスコ	65	30	11月17日	12月28日	次年収穫予定		
ハウスリーフレタス	ハウス3	0.3	グリーンウェーブ	65	30	11月18日 (2022年)	12月21日 (2022年)	2月20日	3月15日	
春リーフレタス(1)	南2	0.3	グリーンウェーブ	65	30	2月2日	3月15日	4月24日	5月11日	
春リーフレタス(2)	南2	0.1	グリーンジャケット	65	30	3月3日	3月28日	5月11日	5月18日	
春リーフレタス(3)	南2	0.1	ダンシング	65	30	3月17日	4月10日	5月22日	5月29日	
秋リーフレタス(1)	西2	0.1	ダンシング	65	30	8月18日	9月12日	10月12日	10月16日	
秋リーフレタス(2)	西2	0.2	グリーンジャケット	65	30	8月30日	9月19日	10月19日	10月26日	
秋リーフレタス(3)	西2	0.3	グリーンジャケット	65	30	9月8日	9月27日	10月31日	11月15日	
新ハウスリーフレタス	ハウス4	0.3	グリーンウェーブ	65	30	11月17日	12月28日	次年収穫予定		
ハウスサニーレタス	ハウス3	0.3	レッドウェーブ	65	30	11月18日 (2022年)	12月21日 (2022年)	2月20日	3月15日	
春サニーレタス(1)	南2	0.3	レッドウェーブ	65	30	2月2日	3月15日	4月24日	5月11日	
春サニーレタス(2)	南2	0.1	晩抽レッドファイヤー	65	30	3月3日	3月28日	5月11日	5月18日	
春サニーレタス(3)	南2	0.1	晩抽レッドファイヤー	65	30	3月17日	4月10日	5月22日	5月29日	
秋サニーレタス(1)	西2	0.1	晩抽レッドファイヤー	65	30	8月18日	9月12日	10月17日	10月18日	
秋サニーレタス(2)	西2	0.2	晩抽レッドファイヤー	65	30	8月30日	9月19日	10月23日	10月30日	
秋サニーレタス(3)	西2	0.3	晩抽レッドファイヤー	65	30	9月8日	9月27日	10月31日	11月17日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
新ハウスサニーレタス	ハウス4	0.3	レッドウェーブ	65	30	11月17日	12月28日	次年収穫予定		
春 その他非結球レタス(1)	南2	0.2	大葉油麦菜	65	30	3月3日	3月28日	5月1日	5月15日	
春 その他非結球レタス(2)	南2	0.1	炒チャオ	65	30	3月10日	4月3日	5月10日	5月17日	
春 その他非結球レタス(3)	南2	0.2	大葉油麦菜	65	30	3月17日	4月10日	5月22日	6月1日	
春 その他非結球レタス(4)	南2	0.2	大葉油麦菜	65	30	3月31日	4月27日	6月1日	6月13日	
春 その他非結球レタス(5)	南2	0.2	大葉油麦菜	65	30	4月14日	5月9日	6月13日	6月21日	
秋 その他非結球レタス(1)	西2	0.1	大葉油麦菜	65	30	8月2日	9月5日	10月6日	10月16日	
秋 その他非結球レタス(2)	西2	0.1	大葉油麦菜	65	30	8月18日	9月5日	10月10日	10月16日	
秋 その他非結球レタス(3)	西2	0.2	大葉油麦菜	65	30	8月30日	9月12日	10月16日	10月30日	
秋 その他非結球レタス(4)	西2	0.2	大葉油麦菜	65	30	9月8日	9月27日	10月30日	11月9日	
秋 その他非結球レタス(5)	西2	0.2	大葉油麦菜	65	30	9月15日	10月4日	11月9日	11月24日	
秋 その他非結球レタス(6)	西2	0.2	大葉油麦菜	65	30	9月22日	10月13日	11月27日	12月7日	
秋 その他非結球レタス(7)	ハウス2	0.2	大葉油麦菜	65	30	9月29日	11月8日	12月26日	収穫継続中	
サンチュ(1)	南2	0.1	チマサンチュ	65	30	3月10日	4月3日	5月9日	6月9日	
サンチュ(2)	南2	0.1	赤葉チマサンチュ	65	30	3月10日	4月3日	5月9日	6月9日	
サンチュ(3)	南2	0.1	チマサンチュ	65	30	4月14日	5月9日	6月13日	6月28日	
サンチュ(4)	南2	0.1	赤葉チマサンチュ	65	30	4月14日	5月9日	6月13日	6月28日	
前年ロメインレタス(1)	南2	0.2	コスレタス	65	30	9月6日 (2022年)	9月30日 (2022年)	11月29日 (2022年)	1月13日	
ロメインレタス(1)	南2	0.3	コスレタス	65	30	1月27日	3月15日	5月8日	5月26日	
ロメインレタス(2)	西2	0.3	コスレタス	65	30	9月8日	9月27日	11月9日	11月27日	
春サラダナ(1)	南2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	3月10日	4月3日	5月9日	5月15日	
春サラダナ(2)	南2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	3月10日	4月3日	5月9日	5月16日	
春サラダナ(3)	南2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	3月24日	4月20日	5月22日	5月25日	
春サラダナ(4)	南2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	3月24日	4月20日	5月23日	5月25日	
春サラダナ(5)	南2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	4月7日	5月9日	6月5日	6月15日	
春サラダナ(6)	南2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	4月7日	5月9日	6月5日	6月12日	
春サラダナ(7)	南2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	4月14日	5月15日	6月13日	6月23日	
春サラダナ(8)	南2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	4月14日	5月15日	6月13日	6月23日	
春サラダナ(9)	南2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	4月28日	5月24日	6月21日	6月23日	
春サラダナ(10)	南2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	4月28日	5月24日	6月21日	6月23日	
秋サラダナ(1)	西2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	8月30日	9月19日	10月16日	10月25日	
秋サラダナ(2)	西2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	8月30日	9月19日	10月17日	10月23日	
秋サラダナ(3)	西2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	9月8日	9月27日	10月25日	11月6日	
秋サラダナ(4)	西2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	9月8日	9月27日	10月31日	11月6日	
秋サラダナ(5)	西2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	9月15日	10月4日	11月2日	11月9日	
秋サラダナ(6)	西2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	9月15日	10月4日	11月8日	11月8日	
秋サラダナ(7)	西2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	9月22日	10月13日	11月13日	11月29日	
秋サラダナ(8)	西2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	9月22日	10月13日	11月20日	11月30日	
秋サラダナ(9)	西2	0.05	岡山サラダ菜	65	30	9月29日	10月18日	12月4日	12月26日	
秋サラダナ(10)	西2	0.05	赤丸サラダ菜	65	30	9月29日	10月18日	12月4日	12月20日	
ニラ(1)	ハウス5	1.5	スーパーグリーンベルト	65	20	5月2日 (2022年)	8月3日 (2022年)	11月7日 (2022年)	10月18日	
ニラ(2)	ハウス1	1.5	スーパーグリーンベルト	65	20	5月8日	7月27日	10月20日	収穫継続中	
ニンニク(1)	南2	1.8	嘉定種	65	20	10月20日 (2022年)	———	5月24日	5月26日	
ニンニク(2)	西1	2.0	嘉定種	65	20	10月18日	———	次年収穫予定		
ハウスミズナ(1)	ハウス3	0.2	京みぞれ	65	20	11月18日 (2022年)	12月22日 (2022年)	2月7日	2月14日	
ハウスミズナ(2)	ハウス3	0.3	京みぞれ	65	20	11月29日 (2022年)	1月6日	2月21日	3月3日	
春ミズナ(1)	西2	0.2	京みぞれ	43	20	2月2日	3月1日	4月3日	4月14日	
春ミズナ(2)	西2	0.2	京みぞれ	43	20	3月3日	3月28日	4月20日	4月28日	
春ミズナ(3)	西2	0.1	紅法師	43	20	3月3日	3月28日	4月24日	4月27日	
春ミズナ(4)	西2	0.2	京かなで	43	20	3月24日	4月13日	5月8日	5月16日	
春ミズナ(5)	西2	0.1	紅法師	43	20	3月24日	4月13日	5月10日	5月17日	
春ミズナ(6)	西2	0.2	京かなで	43	20	4月7日	4月27日	5月17日	5月24日	
春ミズナ(7)	西2	0.1	紅法師	43	20	4月7日	4月27日	5月18日	5月23日	
秋ミズナ(1)	南1	0.3	京かなで	43	20	8月2日	8月23日	9月14日	9月22日	
秋ミズナ(2)	南1	0.3	京かなで	43	20	8月18日	9月5日	9月27日	10月5日	
秋ミズナ(3)	南1	0.3	京かなで	43	20	8月30日	9月12日	10月5日	10月13日	
秋ミズナ(4)	南1	0.1	紅法師	43	20	8月30日	9月12日	10月5日	10月16日	
秋ミズナ(5)	南1	0.3	京みぞれ	43	20	9月8日	9月26日	10月18日	10月26日	
秋ミズナ(6)	南1	0.1	紅法師	43	20	9月8日	9月26日	10月18日	11月2日	
秋ミズナ(7)	南1	0.3	京みぞれ	43	20	9月15日	10月3日	10月30日	11月6日	
秋ミズナ(8)	南1	0.1	紅法師	43	20	9月15日	10月3日	11月1日	11月13日	
秋ミズナ(9)	南1	0.3	京みぞれ	43	20	9月22日	10月11日	11月7日	11月20日	
秋ミズナ(10)	南1	0.1	紅法師	43	20	9月22日	10月11日	11月14日	11月20日	
秋ミズナ(11)	南1	0.3	京みぞれ	43	20	9月29日	10月17日	11月20日	12月4日	
秋ミズナ(12)	南1	0.1	紅法師	43	20	9月29日	10月17日	11月27日	11月30日	
新ハウスミズナ(1)	ハウス4	0.2	京みぞれ	65	20	11月17日	12月28日	次年収穫予定		
新ハウスミズナ(2)	ハウス4	0.3	京みぞれ	65	20	11月29日	翌年定植予定	次年収穫予定		
ハウスコマツナ(1)	ハウス1	0.1	夏楽天	65	15	11月21日 (2022年)	———	1月11日	1月18日	
ハウスコマツナ(2)	ハウス1	0.1	夏楽天	65	15	11月29日 (2022年)	———	1月20日	2月8日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
ハウスコマツナ(3)	ハウス1	0.1	夏楽天	65	15	12月9日 (2022年)	————	2月8日	2月16日	
ハウスコマツナ(4)	ハウス1	0.1	夏楽天	65	15	12月21日 (2022年)	————	2月17日	3月1日	
春コマツナ(1)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	2月17日	————	4月3日	4月10日	
春コマツナ(2)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	3月1日	————	4月10日	4月13日	
春コマツナ(3)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	3月9日	————	4月14日	4月19日	
春コマツナ(4)	西2	0.1	夏楽天	65	15	3月16日	————	4月20日	4月24日	
春コマツナ(5)	西2	0.1	夏楽天	65	15	3月28日	————	4月28日	5月8日	
春コマツナ(6)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	4月6日	————	5月8日	5月11日	
春コマツナ(7)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	4月13日	————	5月12日	5月17日	
春コマツナ(8)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	4月20日	————	5月18日	5月24日	
春コマツナ(9)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	5月1日	————	5月29日	6月8日	
秋コマツナ(1)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	8月21日	————	9月19日	9月20日	
秋コマツナ(2)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	8月28日	————	9月28日	10月4日	
秋コマツナ(3)	西2	0.1	たいこ菜	65	15	9月7日	————	10月2日	10月5日	
秋コマツナ(4)	西2	0.1	夏楽天	65	15	9月13日	————	10月10日	10月13日	
秋コマツナ(5)	西2	0.1	夏楽天	65	15	9月25日	————	10月19日	10月26日	
秋コマツナ(6)	西2	0.1	夏楽天	65	15	10月2日	————	10月30日	11月6日	
秋コマツナ(7)	西2	0.1	夏楽天	65	15	10月12日	————	11月13日	11月20日	
新ハウスコマツナ(1)	ハウス2	0.1	夏楽天	65	15	11月24日	————	次年収穫予定		
新ハウスコマツナ(2)	ハウス2	0.1	夏楽天	65	15	12月6日	————	次年収穫予定		
新ハウスコマツナ(3)	ハウス2	0.1	夏楽天	65	15	12月19日	————	次年収穫予定		
新ハウスコマツナ(4)	ハウス2	0.1	夏楽天	65	15	12月28日	————	次年収穫予定		
サトイモ(1)	西5	1.0	エグイモ	110	60	3月24日	5月16日	12月19日	12月19日	フィールド実習2にて定植
サトイモ(2)	西5	0.5	赤芽大吉	110	60	3月24日	5月16日	11月7日	11月7日	フィールド実習2にて定植
サトイモ(3)	西5	0.5	石川早生	110	60	4月5日	————	9月28日	10月27日	
サトイモ(4)	西5	2	エグイモ	110	60	4月5日	————	11月7日	12月19日	フィールド実習1にて収穫
サトイモ(5)	西5	0.5	赤芽大吉	110	60	4月5日	————	11月7日	12月20日	
サトイモ(6)	西5	0.5	タケノコイモ	110	60	4月5日	————	12月19日	12月19日	
ショウガ	西5	0.5	お多福	110	30	4月5日	————	9月29日	11月10日	
春コカブ(1)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	2月22日	————	4月3日	4月12日	
春コカブ(2)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	3月9日	————	4月12日	4月20日	
春コカブ(3)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	3月16日	————	4月24日	4月27日	
春コカブ(4)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	3月28日	————	5月1日	5月9日	
春コカブ(5)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	4月5日	————	5月10日	5月12日	
秋コカブ(1)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	8月21日	————	9月19日	9月25日	
秋コカブ(2)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	8月28日	————	9月22日	9月29日	
秋コカブ(3)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	9月7日	————	10月2日	10月6日	
秋コカブ(4)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	9月14日	————	10月10日	10月17日	
秋コカブ(5)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	9月25日	————	10月23日	10月31日	
秋コカブ(6)	西2	0.05	耐病ひかり	65	15	10月2日	————	11月6日	11月13日	
前年カブ(1)	西4	0.1	味ががね	65	20	9月12日 (2022年)	————	12月15日 (2022年)	1月16日	
前年カブ(2)	西4	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月28日 (2022年)	————	1月5日	2月14日	
前年カブ(3)	西4		もものすけ	65	20	9月28日 (2022年)	————	12月20日 (2022年)	2月7日	
前年カブ(4)	西4	0.2	味ががね	65	20	9月28日 (2022年)	————	1月19日	2月14日	
前年カブ(5)	西4		天の雫	65	20	9月28日 (2022年)	————	12月1日 (2022年)	1月16日	
カブ(1)	西2	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月7日	————	10月30日	12月7日	9/21間引き
カブ(2)	西2		もものすけ	65	20	9月7日	————	10月24日	11月13日	9/28間引き
カブ(3)	西2		味ががね	65	20	9月7日	————	11月6日	12月7日	9/28間引き
カブ(4)	西2	0.2	天の雫	65	20	9月7日	————	10月19日	10月30日	9/28間引き
カブ(5)	西2		本紅赤丸蕪	65	20	9月7日	————	10月23日	12月7日	9/21間引き
カブ(6)	西2	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月14日	————	11月24日	12月25日	10/5間引き
カブ(7)	西2		もものすけ	65	20	9月14日	————	11月9日	11月28日	10/5間引き
カブ(8)	西2		味ががね	65	20	9月14日	————	11月24日	12月13日	10/5間引き
カブ(9)	西2	0.2	天の雫	65	20	9月14日	————	10月30日	11月13日	10/5間引き
カブ(10)	西2		本紅赤丸蕪	65	20	9月14日	————	11月29日	12月25日	10/5間引き
カブ(11)	西2	0.3	聖護院大丸蕪	65	20	9月25日	————	12月21日	収穫継続中	10/17間引き
カブ(12)	西2		もものすけ	65	20	9月25日	————	11月29日	12月21日	10/17間引き
カブ(13)	西2	0.2	味ががね	65	20	9月25日	————	12月20日	収穫継続中	10/17間引き
カブ(14)	西2		本紅赤丸蕪	65	20	9月25日	————	12月25日	収穫継続中	10/17間引き
春ラディッシュ(1)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	2月22日	————	3月27日	4月5日	
春ラディッシュ(2)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	3月9日	————	4月10日	4月14日	
春ラディッシュ(3)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	3月16日	————	4月13日	4月20日	
春ラディッシュ(4)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	3月28日	————	4月24日	5月1日	
春ラディッシュ(5)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	4月5日	————	5月1日	5月8日	
秋ラディッシュ(1)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	8月21日	————	9月11日	9月20日	
秋ラディッシュ(2)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	8月28日	————	9月19日	9月22日	
秋ラディッシュ(3)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	9月7日	————	9月27日	10月2日	
秋ラディッシュ(4)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	9月14日	————	10月4日	10月10日	
秋ラディッシュ(5)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	9月25日	————	10月16日	10月23日	
秋ラディッシュ(6)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	10月2日	————	10月24日	10月30日	
秋ラディッシュ(7)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	10月12日	————	11月6日	11月13日	
秋ラディッシュ(8)	西2	0.05	ニューコメット	65	15	10月19日	————	11月21日	11月30日	

作目	圃場	面積 (a)	品種	畦間	株間	播種 (月日)	定植 (月日)	収穫 (始)	収穫 (終)	備考
冬越しダイコン(1)	西5	0.5	耐病総太り	65	20	9月21日 (2022年)	————	12月12日 (2022年)	2月1日	
冬越しダイコン(2)	西5	0.5	耐病総太り	65	20	10月3日 (2022年)	————	1月12日	2月8日	
冬越しダイコン(3)	西5		三太郎	65	20	10月3日 (2022年)	————	1月19日	2月8日	
冬越しダイコン(4)	西5	0.1	紫師舞	65	20	10月3日 (2022年)	————	1月17日	1月20日	
冬越しダイコン(5)	西5		おむすびッシュ	65	20	10月3日 (2022年)	————	1月17日	2月1日	
ハウスダイコン(1)	ハウス4	0.4	春神楽	65	20	12月7日 (2022年)	————	3月16日	3月24日	1/30間引き
ハウスダイコン(2)	ハウス4	0.1	紅三太	65	20	12月7日 (2022年)	————	3月13日	4月6日	1/30間引き
春ダイコン(1)	西2	0.1	つや風	65	20	2月17日	————	4月28日	5月11日	3/17間引き
春ダイコン(2)	西2	0.1	蒼の砦	65	20	2月17日	————	5月1日	5月9日	4/4間引き
春ダイコン(3)	西2	0.1	つや風	65	20	3月9日	————	5月15日	5月22日	4/11間引き
春ダイコン(4)	西2	0.1	蒼の砦	65	20	3月9日	————	5月15日	5月22日	4/11間引き
春ダイコン(5)	西2	0.1	つや風	65	20	3月20日	————	5月22日	5月31日	4/18間引き
春ダイコン(6)	西2	0.1	蒼の砦	65	20	3月20日	————	5月24日	5月31日	4/18間引き
春ダイコン(7)	西2	0.3	夏あおい	65	20	3月30日	————	5月31日	6月12日	4/20間引き
春ダイコン(8)	西2	0.1	夏あおい	65	20	4月11日	————	6月12日	6月19日	4/28間引き
春ダイコン(9)	西2	0.1	夏あおい	65	20	4月26日	————	6月19日	6月28日	5/15間引き
秋ダイコン(1)	西2	0.1	夏の砦	65	20	8月21日	————	10月12日	11月8日	9/11間引き
秋ダイコン(2)	西2	0.2	夏あおい	65	20	8月28日	————	10月23日	11月13日	9/11間引き
秋ダイコン(3)	西2	0.3	耐病総太り	65	20	9月7日	————	11月9日	12月7日	9/21間引き
秋ダイコン(4)	西2	0.5	耐病総太り	65	20	9月14日	————	11月21日	12月26日	12/15間引き
秋ダイコン(5)	西2	0.5	耐病総太り	65	20	9月25日	————	12月13日	収穫継続中	10/16間引き
秋ダイコン(6)	西2	0.5	耐病総太り	65	20	10月2日	————	次年収穫予定		10/19間引き
新ハウスダイコン(1)	ハウス5	0.3	春神楽	65	20	11月17日	————	次年収穫予定		12/15間引き
新ハウスダイコン(2)	ハウス5	0.1	紅三太	65	20	11月17日	————	次年収穫予定		12/15間引き
新ハウスダイコン(3)	ハウス5	0.1	三太郎	65	20	11月17日	————	次年収穫予定		12/15間引き
春変わりダイコン(1)	西2	0.1	紅三太	65	20	2月17日	————	4月17日	4月24日	3/17間引き
春変わりダイコン(2)	西2		三太郎	65	20	2月17日	————	4月26日	5月11日	3/17間引き
春変わりダイコン(3)	西2	0.1	紅三太	65	20	3月9日	————	4月26日	5月8日	4/4間引き
春変わりダイコン(4)	西2		三太郎	65	20	3月9日	————	5月15日	5月29日	4/4間引き
春変わりダイコン(5)	西2	0.1	紅三太	65	20	3月20日	————	5月8日	5月11日	4/11間引き
春変わりダイコン(6)	西2		三太郎	65	20	3月20日	————	5月15日	5月29日	4/11間引き
春変わりダイコン(7)	西2	0.1	紅三太	65	20	3月30日	————	5月18日	5月24日	4/18間引き
春変わりダイコン(8)	西2		三太郎	65	20	3月30日	————	5月31日	6月1日	4/18間引き
春変わりダイコン(9)	西2	0.1	紅三太	65	20	4月11日	————	5月30日	5月31日	4/28間引き
春変わりダイコン(10)	西2		おむすびッシュ	65	20	4月11日	————	5月31日	6月7日	4/28間引き
春変わりダイコン(11)	西2	0.1	紅三太	65	20	4月26日	————	6月13日	6月19日	5/15間引き
春変わりダイコン(12)	西2		おむすびッシュ	65	20	4月26日	————	6月14日	6月22日	5/15間引き
秋変わりダイコン(1)			紅三太	65	20	8月28日	————	10月4日	10月13日	9/11間引き
秋変わりダイコン(2)	西2	0.1	おむすびッシュ	65	20	8月28日	————	10月10日	10月19日	9/11間引き
秋変わりダイコン(3)			紫師舞	65	20	8月28日	————	10月12日	10月17日	9/11間引き
秋変わりダイコン(4)			天津青長	65	20	8月28日	————	10月12日	10月16日	9/11間引き
秋変わりダイコン(5)			紅三太	65	20	9月7日	————	10月17日	10月23日	9/21間引き
秋変わりダイコン(6)	西2	0.1	おむすびッシュ	65	20	9月7日	————	10月23日	11月1日	9/21間引き
秋変わりダイコン(7)			紫師舞	65	20	9月7日	————	10月24日	10月30日	9/21間引き
秋変わりダイコン(8)			三太郎	65	20	9月7日	————	11月1日	11月13日	9/21間引き
秋変わりダイコン(9)			紅三太	65	20	9月14日	————	10月25日	11月13日	10/5間引き
秋変わりダイコン(10)	西2	0.1	紫師舞	65	20	9月14日	————	11月13日	11月20日	10/5間引き
秋変わりダイコン(11)			三太郎	65	20	9月14日	————	11月16日	12月7日	10/5間引き
秋変わりダイコン(12)			天津青長	65	20	9月14日	————	11月9日	11月20日	10/5間引き
秋変わりダイコン(13)	西2	0.2	耐病干し理想	65	20	9月25日	————	12月1日	12月4日	10/16間引き
秋変わりダイコン(14)			紅三太	65	20	9月25日	————	11月21日	12月1日	10/16間引き
秋変わりダイコン(15)	西2	0.1	紫師舞	65	20	9月25日	————	11月30日	12月20日	10/16間引き
秋変わりダイコン(16)			三太郎	65	20	9月25日	————	12月18日	1月17日	10/16間引き
秋変わりダイコン(17)			天津青長	65	20	9月25日	————	11月30日	12月25日	10/16間引き
秋変わりダイコン(18)			紅三太	65	20	10月2日	————	12月5日	12月18日	10/19間引き
秋変わりダイコン(19)	西2	0.1	紫師舞	65	20	10月2日	————	12月25日	12月27日	10/19間引き
秋変わりダイコン(20)			三太郎	65	20	10月2日	————	12月27日	収穫継続中	10/19間引き
秋変わりダイコン(21)			天津青長	65	20	10月2日	————	12月25日	収穫継続中	10/19間引き
冬越しニンジン(1)	南2	0.4	恋美人	32	10	8月22日 (2022年)	————	11月10日 (2022年)	1月16日	
冬越しニンジン(2)	南2		ホワイトハーモニー	32	10	8月22日 (2022年)	————	12月7日 (2022年)	2月9日	
冬越しニンジン(3)	南2	0.2	イエローハーモニー	32	10	8月22日 (2022年)	————	12月7日 (2022年)	2月9日	
冬越しニンジン(4)	南2		パープルターゲット	32	10	8月22日 (2022年)	————	12月7日 (2022年)	2月16日	
冬越しニンジン(5)	南2	0.6	高農真紅金時	32	10	8月22日 (2022年)	————	12月19日 (2022年)	2月9日	
冬越しニンジン(6)	南2	0.3	愛うさぎ	32	10	8月29日 (2022年)	————	2月3日	2月16日	
冬越しニンジン(7)	南2	0.3	甘美人	32	10	9月7日 (2022年)	————	2月16日	2月28日	
冬越しニンジン(8)	南2	0.6	向陽二号	32	10	9月7日 (2022年)	————	12月22日 (2022年)	1月16日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
冬越しニンジン(9)	南2	0.6	向陽二号	32	10	9月15日 (2022年)	————	1月17日	2月3日	
春ニンジン(1)	西2	0.5	恋美人	32	10	2月8日	————	5月19日	6月5日	4/6間引き
春ニンジン(2)	西2	0.5	向陽二号	32	10	2月21日	————	6月5日	6月22日	4/13間引き
春ニンジン(3)	西2	0.5	向陽二号	32	10	3月9日	————	6月28日	7月13日	4/24間引き
春ニンジン(4)	西2	0.3	向陽二号	32	10	3月22日	————	7月18日	8月1日	5/8間引き
春ニンジン(5)	西2	0.1	甘美人	32	10	3月22日	————	8月8日	8月17日	5/8間引き
春ニンジン(6)	西2		ホワイトハーモニー	32	10	3月22日	————	7月10日	8月17日	5/8間引き
春ニンジン(7)	西2	0.1	イエローハーモニー	32	10	3月22日	————	7月10日	8月17日	5/8間引き
春ニンジン(8)	西2		パープルターゲット	32	10	3月22日	————	7月10日	8月17日	5/8間引き
秋ニンジン(1)	西1	0.5	向陽二号	32	10	8月22日	————	11月28日	収穫継続中	発芽不良 9/8追い播き
秋ニンジン(2)	西1	0.5	高農真紅金時	32	10	8月22日	————	12月22日	12月26日	発芽不良 9/11追い播き
秋ニンジン(3)	西1	0.5	愛うさぎ	32	10	8月28日	————	————	————	発芽不良 9/22追い播き
秋ニンジン(4)	西1	0.5	向陽二号	32	10	9月4日	————	12月6日	収穫継続中	発芽不良 9/22追い播き
秋ニンジン(5)	西1	0.5	甘美人	32	10	9月6日	————	————	————	発芽不良 9/22追い播き
春バレイショ(1)	南2	3.0	ダンシャク	100	25	3月8日	————	6月6日	6月7日	
春バレイショ(2)	南2	3.0	メークイン	100	25	3月8日	————	6月7日	6月8日	
春バレイショ(3)	南2	1.2	デジマ	100	25	3月8日	————	6月16日	6月16日	
春バレイショ(4)	南2	1.2	アンデス	100	25	3月8日	————	6月19日	6月19日	フィールド基礎実習にて収穫
春バレイショ(5)	南2	1.2	キタアカリ	100	25	3月8日	————	6月16日	6月16日	
春バレイショ(6)	南2	0.6	ニシユタカ	100	25	3月8日	————	6月19日	6月19日	フィールド基礎実習にて収穫
秋バレイショ(1)	西4	0.5	ダンシャク	100	25	9月4日	————	11月27日	11月27日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(2)	西4	2.0	メークイン	100	25	9月4日	————	11月27日	11月27日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(3)	西4	2.0	デジマ	100	25	9月4日	————	11月27日	11月27日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(4)	西4	1.0	アンデス	100	25	9月4日	————	11月27日	11月27日	フィールド実習1にて収穫
秋バレイショ(5)	西4	1.0	キタアカリ	100	25	9月4日	————	11月28日	11月28日	
秋バレイショ(6)	西4	0.5	ニシユタカ	100	25	9月4日	————	11月27日	11月27日	フィールド実習1にて収穫
前年セルリー(1)	ハウス2	0.5	トップセラー	65	40	5月27日 (2022年)	8月25日 (2022年)	12月5日 (2022年)	1月13日	
前年セルリー(2)	ハウス2	0.5	トップセラー	65	40	6月24日 (2022年)	9月2日 (2022年)	12月26日 (2022年)	2月28日	
前年セルリー(3)	ハウス2	0.5	トップセラー	65	40	7月25日 (2022年)	9月27日 (2022年)	2月1日	2月28日	
セルリー(1)	ハウス3	0.5	トップセラー	65	40	5月26日	8月31日	12月1日	収穫継続中	
セルリー(2)	ハウス3	0.5	トップセラー	65	40	6月23日	9月11日	12月25日	収穫継続中	
セルリー(3)	ハウス3	0.5	トップセラー	65	40	8月2日	10月27日	————	————	次年収穫予定
ゴボウ(1)	西2	0.1	サラダむすめ	130	15	3月9日	————	5月19日	5月30日	4/11間引き
ゴボウ(2)	西2	0.2	サラダむすめ	130	15	3月30日	————	5月31日	6月14日	5/1間引き
ゴボウ(3)	西2	0.2	サラダむすめ	130	15	4月26日	————	7月3日	7月28日	5/30間引き
カラシナ(1)	西2	0.05	うまから菜	65	15	3月1日	————	4月13日	4月17日	
カラシナ(2)	西2	0.05	うまから菜	65	15	3月28日	————	5月8日	5月10日	
カラシナ(3)	西2	0.05	うまから菜	65	15	4月13日	————	5月17日	5月19日	
カラシナ(4)	西2	0.05	うまから菜	65	15	8月21日	————	9月25日	9月27日	
カラシナ(5)	西2	0.05	うまから菜	65	15	8月28日	————	10月3日	10月12日	
カラシナ(6)	西2	0.05	うまから菜	65	15	9月7日	————	10月11日	10月17日	
カラシナ(7)	西2	0.05	うまから菜	65	15	9月14日	————	10月16日	10月23日	
カラシナ(8)	西2	0.05	うまから菜	65	15	9月25日	————	10月24日	10月25日	
カラシナ(9)	西2	0.05	うまから菜	65	15	10月2日	————	11月8日	11月13日	
カラシナ(10)	西2	0.05	うまから菜	65	15	10月12日	————	11月22日	11月27日	
ワサビナ(1)	西2	0.05	わさび菜	65	15	3月1日	————	4月10日	4月18日	
ワサビナ(2)	西2	0.05	わさび菜	65	15	3月28日	————	5月1日	5月10日	
ワサビナ(3)	西2	0.05	わさび菜	65	15	4月13日	————	5月17日	5月23日	
ワサビナ(4)	西2	0.05	わさび菜	65	15	8月21日	————	9月19日	9月25日	
ワサビナ(5)	西2	0.05	わさび菜	65	15	8月28日	————	9月22日	9月27日	
ワサビナ(6)	西2	0.05	わさび菜	65	15	9月7日	————	10月3日	10月13日	
ワサビナ(7)	西2	0.05	わさび菜	65	15	9月14日	————	10月11日	10月13日	
ワサビナ(8)	西2	0.05	わさび菜	65	15	9月25日	————	10月17日	10月26日	
ワサビナ(9)	西2	0.05	わさび菜	65	15	10月2日	————	11月7日	11月16日	
ワサビナ(10)	西2	0.05	わさび菜	65	15	10月12日	————	11月22日	11月30日	
カツオナ(1)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	3月16日	————	4月27日	5月2日	
カツオナ(2)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	4月6日	————	5月15日	5月16日	
カツオナ(3)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	8月21日	————	9月19日	9月25日	
カツオナ(4)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	8月28日	————	10月4日	10月17日	
カツオナ(5)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	9月7日	————	10月11日	10月16日	
カツオナ(6)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	9月14日	————	10月17日	10月20日	
カツオナ(7)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	9月25日	————	11月6日	11月13日	
カツオナ(8)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	10月2日	————	11月14日	11月29日	
カツオナ(9)	西2	0.05	博多かつを菜	65	15	10月12日	————	11月30日	12月14日	
ハウスチンゲンサイ(1)	ハウス3	0.2	青苺	65	20	11月18日 (2022年)	12月21日 (2022年)	2月6日	2月21日	
ハウスチンゲンサイ(2)	ハウス3	0.3	青苺	65	20	11月29日 (2022年)	1月6日	2月27日	3月10日	
春チンゲンサイ(1)	西2	0.2	青苺	65	20	2月2日	3月1日	4月3日	4月14日	
春チンゲンサイ(2)	西2	0.2	青苺	65	20	3月3日	3月28日	4月24日	4月28日	
春チンゲンサイ(3)	西2	0.3	夏帝	65	20	3月24日	4月14日	5月11日	5月17日	
春チンゲンサイ(4)	西2	0.3	夏帝	65	20	4月7日	4月27日	5月22日	5月29日	
秋チンゲンサイ(1)	南1	0.3	夏帝	65	20	8月2日	8月23日	9月19日	9月21日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
秋チンゲンサイ(2)	南1	0.3	夏帝	65	20	8月18日	9月5日	10月2日	10月10日	
秋チンゲンサイ(3)	南1	0.3	夏帝	65	20	8月30日	9月12日	10月11日	10月17日	
秋チンゲンサイ(4)	南1	0.3	青苳	65	20	9月8日	9月26日	10月23日	10月30日	
秋チンゲンサイ(5)	南1	0.3	青苳	65	20	9月15日	10月3日	10月30日	11月7日	
秋チンゲンサイ(6)	南1	0.3	青苳	65	20	9月22日	10月11日	11月7日	11月14日	
秋チンゲンサイ(7)	南1	0.3	青苳	65	20	9月29日	10月17日	11月20日	12月1日	
新ハウスチンゲンサイ(1)	ハウス4	0.2	青苳	65	20	11月17日	12月28日	次年収穫予定		
新ハウスチンゲンサイ(2)	ハウス4	0.3	青苳	65	20	11月29日	翌年定植予定	次年収穫予定		
前年ハクサイ(1)	西3	0.2	晴黄90	65	40	9月6日 (2022年)	9月26日 (2022年)	12月20日 (2022年)	2月17日	
前年ハクサイ(2)	西3	0.2	冬月90	65	40	9月6日 (2022年)	9月26日 (2022年)	12月20日 (2022年)	2月17日	
前年ハクサイ(3)	西3	0.2	晴黄90	65	40	9月14日 (2022年)	10月5日 (2022年)	12月27日 (2022年)	2月17日	
前年ハクサイ(4)	西3	0.2	冬月90	65	40	9月14日 (2022年)	10月5日 (2022年)	12月27日 (2022年)	2月17日	
前年ハクサイ(5)	西3	0.5	晴黄90	65	40	9月22日 (2022年)	10月11日 (2022年)	12月27日 (2022年)	2月17日	
ハクサイ(1)	南1	0.05	めだか	65	25	8月2日	8月23日	10月17日	11月4日	
ハクサイ(2)	南1	0.05	威風GOGO	65	30	8月2日	8月23日	10月23日	11月4日	
ハクサイ(3)	南1	0.05	めだか	65	30	8月18日	9月5日	11月6日	11月30日	
ハクサイ(4)	南1	0.05	威風GOGO	65	30	8月18日	9月5日	11月6日	11月30日	
ハクサイ(5)	南1	0.2	晴黄60	65	30	8月18日	9月5日	11月6日	11月30日	
ハクサイ(6)	南1	0.3	晴黄85	65	30	8月25日	9月5日	11月22日	12月18日	
ハクサイ(7)	南1	0.3	晴黄90	65	30	9月8日	9月27日	12月18日	収穫継続中	フィールド実習1にて上部結束
ハクサイ(8)	南1	0.1	紫奏子	65	30	9月8日	9月27日	次年収穫予定		フィールド実習1にて上部結束
ハクサイ(9)	南1	0.3	晩輝	65	30	9月15日	10月3日	次年収穫予定		フィールド実習1にて上部結束
ハクサイ(10)	南1	0.05	紫奏子	65	30	9月15日	10月3日	次年収穫予定		フィールド実習1にて上部結束
ハクサイ(11)	南1	0.3	晴黄90	65	30	9月22日	10月12日	次年収穫予定		フィールド実習1にて上部結束
前年シュンギク	ハウス1	1.5	大葉春菊	65	20	8月19日 (2022年)	9月9日 (2022年)	10月11日 (2022年)	3月22日	
シュンギク	ハウス2	1.5	大葉春菊	65	20	8月25日	9月20日	10月18日	収穫継続中	
冬越しコールラビ	西5	0.1	コルビグリーン	65	20	9月22日 (2022年)	10月12日 (2022年)	1月6日	2月12日	
コールラビ(1)	西2	0.05	コルビグリーン	65	20	2月10日	3月15日	4月27日	5月9日	
コールラビ(2)	西2	0.05	コルビレッド	65	20	3月3日	3月28日	5月11日	5月18日	
コールラビ(3)	西2	0.05	コルビグリーン	65	20	8月18日	9月5日	10月12日	11月9日	
コールラビ(4)	西2	0.05	コルビレッド	65	20	8月18日	9月5日	10月18日	11月9日	
コールラビ(5)	西2	0.05	コルビグリーン	65	20	9月8日	10月4日	11月16日	11月30日	
コールラビ(6)	西2	0.05	コルビレッド	65	20	9月8日	10月4日	11月16日	11月29日	
コールラビ(7)	西2	0.05	コルビグリーン	65	20	9月15日	10月11日	12月7日	12月27日	
コールラビ(8)	西2	0.05	コルビレッド	65	20	9月15日	10月11日	12月7日	12月27日	
コールラビ(9)	西2	0.05	コルビグリーン	65	20	9月22日	10月18日	次年収穫予定		
コールラビ(10)	西2	0.05	コルビレッド	65	20	9月22日	10月18日	次年収穫予定		
タカナ(1)	南1	0.1	三池大葉縮緬高菜	65	30	8月30日	9月12日	10月30日	11月15日	
タカナ(2)	南1	0.1	三池大葉縮緬高菜	65	30	9月15日	10月3日	11月13日	12月15日	
タカナ(3)	南1	0.1	三池大葉縮緬高菜	65	30	9月22日	10月11日	12月18日	収穫継続中	
ノザワナ(1)	西2	0.1	野沢菜	65	20	9月15日	10月4日	11月6日	11月28日	
ノザワナ(2)	西2	0.1	野沢菜	65	20	9月22日	10月11日	12月8日	12月8日	
春 その他ツケナ類(1)	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	3月1日	—	4月10日	4月18日	
春 その他ツケナ類(2)	西2	0.05	味美菜	65	15	3月16日	—	4月20日	4月26日	
春 その他ツケナ類(3)	西2	0.05	夏なら菜	65	15	3月16日	—	4月24日	4月26日	
春 その他ツケナ類(4)	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	3月28日	—	5月1日	5月8日	
春 その他ツケナ類(5)	西2	0.05	味美菜	65	15	4月6日	—	5月11日	5月17日	
春 その他ツケナ類(6)	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	4月6日	—	5月15日	5月16日	
春 その他ツケナ類(7)	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	4月13日	—	5月23日	5月25日	
春 その他ツケナ類(8)	西2	0.05	味美菜	65	15	4月20日	—	5月23日	5月25日	
春 その他ツケナ類(9)	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	4月20日	—	5月26日	5月29日	
春 その他ツケナ類(10)	西2	0.05	味美菜	65	15	5月10日	—	6月8日	6月9日	
秋 その他ツケナ類(1)	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	8月21日	—	9月21日	9月21日	
秋 その他ツケナ類(2)	西2	0.05	味美菜	65	15	8月21日	—	9月13日	9月21日	
秋 その他ツケナ類(3)	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	8月21日	—	9月15日	9月20日	
秋 その他ツケナ類(4)	西2	0.05	アートグリーン	65	15	8月21日	—	9月21日	9月26日	
秋 その他ツケナ類(5)	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	8月28日	—	9月26日	9月27日	
秋 その他ツケナ類(6)	西2	0.05	味美菜	65	15	8月28日	—	9月22日	9月26日	
秋 その他ツケナ類(7)	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	8月28日	—	9月25日	9月26日	
秋 その他ツケナ類(8)	西2	0.05	アートグリーン	65	15	8月28日	—	9月26日	9月27日	
秋 その他ツケナ類(9)	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	9月7日	—	10月2日	10月6日	
秋 その他ツケナ類(10)	西2	0.05	味美菜	65	15	9月7日	—	9月29日	10月6日	
秋 その他ツケナ類(11)	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	9月7日	—	10月3日	10月12日	
秋 その他ツケナ類(12)	西2	0.05	アートグリーン	65	15	9月7日	—	10月5日	10月13日	
秋 その他ツケナ類(13)	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	9月14日	—	10月10日	10月13日	
秋 その他ツケナ類(14)	西2	0.05	味美菜	65	15	9月14日	—	10月6日	10月12日	
秋 その他ツケナ類(15)	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	9月14日	—	10月11日	10月13日	
秋 その他ツケナ類(16)	西2	0.05	アートグリーン	65	15	9月14日	—	10月18日	10月23日	
秋 その他ツケナ類(17)	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	9月25日	—	10月30日	11月1日	
秋 その他ツケナ類(18)	西2	0.05	味美菜	65	15	9月25日	—	10月19日	10月26日	
秋 その他ツケナ類(19)	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	9月25日	—	10月25日	11月1日	

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
秋 その他ツケナ類20	西2	0.05	アートグリーン	65	15	9月25日	————	10月31日	11月8日	
秋 その他ツケナ類21	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	10月2日	————	11月7日	11月8日	
秋 その他ツケナ類22	西2	0.05	味美菜	65	15	10月2日	————	10月30日	11月9日	
秋 その他ツケナ類23	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	10月2日	————	11月9日	11月20日	
秋 その他ツケナ類24	西2	0.05	アートグリーン	65	15	10月2日	————	11月20日	12月15日	
秋 その他ツケナ類25	西2	0.05	ハオチイ菜	65	15	10月12日	————	11月21日	11月29日	
秋 その他ツケナ類26	西2	0.05	味美菜	65	15	10月12日	————	11月20日	11月28日	
秋 その他ツケナ類27	西2	0.05	さがみグリーン	65	15	10月12日	————	11月28日	12月15日	
春シロナ(1)	西2	0.05	はまみなど	43	15	2月2日	2月22日	3月27日	3月30日	
春シロナ(2)	西2	0.05	はまみなど	65	15	2月22日	————	4月3日	4月10日	
春シロナ(3)	西2	0.05	はまみなど	65	15	3月9日	————	4月13日	4月18日	
春シロナ(4)	西2	0.05	はまみなど	65	15	3月16日	————	4月21日	4月27日	
春シロナ(5)	西2	0.05	はまみなど	65	15	3月28日	————	5月1日	5月10日	
春シロナ(6)	西2	0.05	はまみなど	65	15	4月5日	————	5月11日	5月17日	
春シロナ(7)	西2	0.05	はまみなど	65	15	4月13日	————	5月18日	5月25日	
春シロナ(8)	西2	0.05	はまみなど	65	15	4月20日	————	5月26日	6月5日	
春シロナ(9)	西2	0.05	はまみなど	65	15	5月1日	————	6月6日	6月14日	
秋シロナ(1)	西2	0.05	はまみなど	65	15	8月21日	————	9月12日	9月21日	
秋シロナ(2)	西2	0.05	はまみなど	65	15	8月28日	————	9月22日	9月27日	
秋シロナ(3)	西2	0.05	はまみなど	65	15	9月7日	————	10月2日	10月5日	
秋シロナ(4)	西2	0.05	はまみなど	65	15	9月14日	————	10月6日	10月12日	
秋シロナ(5)	西2	0.05	はまみなど	65	15	9月25日	————	10月19日	10月26日	
秋シロナ(6)	西2	0.05	はまみなど	65	15	10月2日	————	10月31日	11月6日	
秋シロナ(7)	西2	0.05	はまみなど	65	15	10月12日	————	11月21日	12月20日	
ズッキーニ(1)	南2	0.6	モスグリーンV	130	60	3月17日	4月11日	5月16日	7月14日	
ズッキーニ(2)	西4	0.5	モスグリーンV	130	80	8月18日	8月30日	9月20日	12月7日	
タマネギ(1)	南1	1.0	立春のかほり	65	12	8月30日 (4条定植) (2022年)	11月7日 (2022年)	3月15日 (2023年)	4月4日 (2023年)	
タマネギ(2)	南1	0.5	アリオン	65	12	9月7日 (4条定植) (2022年)	11月7日 (2022年)	4月11日 (2023年)	4月11日 (2023年)	
タマネギ(3)	南1	1.0	貴錦	65	12	9月9日 (4条定植) (2022年)	11月7日 (2022年)	4月11日 (2023年)	4月11日 (2023年)	
タマネギ(4)	南1	0.5	レッドアロー	65	12	9月20日 (4条定植) (2022年)	11月7日 (2022年)	4月11日 (2023年)	4月11日 (2023年)	
タマネギ(5)	南1	1.0	浜育	65	12	9月20日 (4条定植) (2022年)	11月7日 (2022年)	4月27日 (2023年)	4月27日 (2023年)	
タマネギ(6)	南1	2.5	錦穂	65	12	9月20日 (4条定植) (2022年)	11月17日 (2022年)	4月24日 (2023年)	5月2日 (2023年)	
タマネギ(7)	南1	0.5	ケルタマルビー	65	12	9月29日 (4条定植) (2022年)	11月25日 (2022年)	5月26日 (2023年)	5月26日 (2023年)	
タマネギ(8)	南1	1.5	イエロードロップ	65	12	9月29日 (4条定植) (2022年)	11月25日 (2022年)	5月29日 (2023年)	5月29日 (2023年)	
タマネギ(9)	南1	4.0	ターボ	65	12	10月3日 (4条定植) (2022年)	12月1日 (2022年)	6月5日 (2023年)	6月5日 (2023年)	
タマネギ(1)	南2	1.5	立春のかほり	65	12	9月8日 (4条定植) (2023年)	10月30日 (2023年)	栽培継続中	栽培継続中	
タマネギ(2)	南2	1.0	アリオン	65	12	9月13日 (4条定植) (2023年)	11月6日 (2023年)	栽培継続中	栽培継続中	
タマネギ(3)	南2	2.5	貴錦	65	12	9月13日 (4条定植) (2023年)	11月6日 (2023年)	栽培継続中	栽培継続中	
タマネギ(4)	南2	1.0	レッドアロー	65	12	9月13日 (4条定植) (2023年)	11月6日 (2023年)	栽培継続中	栽培継続中	
タマネギ(5)	南2	3.5	ターボ	65	12	9月26日 (4条定植) (2023年)	11月15日 (2023年)	栽培継続中	栽培継続中	
タマネギ(6)	南2	1.0	ケルタマルビー	65	12	9月26日 (4条定植) (2023年)	11月15日 (2023年)	栽培継続中	栽培継続中	
タマネギ(7)	南2	1.0	アトン	65	12	10月3日 (4条定植) (2023年)	11月28日 (2023年)	栽培継続中	栽培継続中	
ナス(1)	西4北	0.6	長者・PC筑陽	180	60	1月24日	4月24日	6月19日	10月16日	
ナス(2)	西4北	0.6	千両二号	180	60	1月24日	4月24日	6月19日	10月16日	
ナス(3)	西4北	0.6	くろわし・庄屋大長・カレーナインド	180	60	1月24日	4月24日	6月19日	10月16日	
ナス(台木)			トナシム			1月6日	3月2日 (割り接ぎ)			
ピーマン(1)	西4北	0.6	京まつり	180	60	3月14日	5月8日	6月19日	11月13日	
トウガラシ類(1)	西4北	0.3	ししとう・甘とう美人	180	60	3月14日	5月8日	6月19日	11月20日	
トウガラシ類(2)	西4北	0.1	韓国トウガラシ・ハラペーニョ	180	60	3月14日	5月8日	6月19日	10月25日	
トウガラシ類(3)	西4北	0.1	鷹の爪・ブートジョロキア	180	60	3月14日	5月8日	6月19日	10月25日	
スイカ(1)	西5	1.4	シュガームーン・紅しずく	400	100	3月28日	5月12日	7月24日	8月10日	
スイカ台木			FRきずな(かんびょう)			3月24日	4月6日 (接ぎ)			呼び接ぎ
スイカ(2)	西5	2.8	羅王ザサイト・紅まくら・赤富士	400	100	3月28日	5月12日	7月31日	8月10日	
スイカ台木(2)			FRきずな(かんびょう)			3月24日	4月6日 (接ぎ)			

作目	圃場	面積(a)	品種	畦間	株間	播種(月日)	定植(月日)	収穫(始)	収穫(終)	備考
スイカ(3)	ハウス2	1.0	ピノガール	300	80	2月10日	3月31日	6月20日	7月25日	3月10日 9cmポット上げ
スイカ台木(3)			ベースメーカー(か んびょう)			2月10日	2月20日 (接ぎ)			挿し接ぎ(インキュベーター使用)
キュウリ(1)	A温室	2.0	フリーダム1号	150	60	3月24日	4月14日	5月19日	6月30日	
キュウリ(2)	A温室	2.0	三吉	150	60	8月18日	9月12日	10月6日	11月21日	
オクラ	西1	1.2	平城グリーン	150	24	4月26日	5月12日	7月5日	10月2日	3粒播種
エンサイ	西4北	0.5		120	24	4月19日	5月10日	6月1日	10月4日	
モロヘイヤ	西4北	0.5		120	36	4月19日	5月11日	6月12日	10月6日	
ソラマメ	南2	2.0	打越一寸	65	50	11月11日 (2022年)	12月7日 (2022年)	5月8日 (2023)	6月31日 (2023年)	
サヤインゲン(1)	西1		チャーリー	65	36	4月7日	4月25日	6月7日	6月30日	
サヤインゲン(2)	南ハウス		チャーリー	65	24	8月23日	9月1日	10月10日	11月21日	
トマト(春作)	汎用温室B	2.5	CF桃太郎ファイト	100	12	12月28日 (2022年)	2月22日 (2023年)	5月15日 (2023年)	7月14日 (2023年)	2月1日(2023年) 15cmポット上げ
トマト(春作)	汎用温室B	1.5	エコスイート	100	12	12月28日 (2022年)	2月22日 (2023年)	4月24日 (2023年)	7月14日 (2023年)	2月1日(2023年) 15cmポット上げ
トマト(秋作)	汎用温室B	1.0	エコスイート	100	12	6月22日	7月14日	9月4日	栽培継続中	2023年12月31日現在(収穫継続)
トマト(秋作)	汎用温室B	1.0	アイコ	100	12	6月22日	7月14日	9月19日	栽培継続中	2023年12月31日現在(収穫継続)
トマト(秋作)	汎用温室B	2.0	千果・ピコ	100	12	6月22日	7月14日	9月11日	栽培継続中	2023年12月31日現在(収穫継続)
イチゴ	イチゴハウス	2.2a	紅ほっぺ	100	20	6月28日 (2022年)	9月20日 (2022年)	12月5日 (2022年)	5月29日 (2023年)	6月28日(2022年) 挿し苗実習
イチゴ	イチゴハウス	2.2a	ゆめのか	100	20	6月28日 (2022年)	9月20日 (2022年)	12月16日 (2022年)	5月29日 (2023年)	6月28日(2022年) 挿し苗実習
水耕栽培	汎用温室A	0.9	グリーンロメイン・ グリーンオーク他	100	12	10月14日 (2022年)	11月1日 (2022年)	11月22日 (2022年)	4月17日 (2023年)	2022年秋から栽培継続
メロン(1)	ハウス2	0.5	パパイヤ	300	60	2月15日	3月31日	6月20日	6月20日	
メロン(2)	ハウス2	0.5	ラブコール	300	60	2月15日	3月31日	7月3日	7月11日	
トマト(春作)	高軒高ハウス	0.6	エコスイート	1.3	20	2月15日	3月22日	5月18日	9月7日	
トマト(春作)	高軒高ハウス	0.6	エコスマイル	1.3	20	2月15日	3月22日	5月18日	9月7日	
トマト(秋作)	高軒高ハウス	0.3	エコスイート	1.3	20	8月18日	9月11日	11月8日	収穫継続中	2023年12月31日現在(収穫継続)
トマト(秋作)	高軒高ハウス	0.3	エコスマイル	1.3	20	8月18日	9月11日	11月8日	収穫継続中	2023年12月31日現在(収穫継続)
トマト(秋作)	高軒高ハウス	0.9	桃太郎ネクスト	1.3	20	8月18日	9月11日	12月23日	収穫継続中	2023年12月31日現在(収穫継続)
カボチャ(1)	西4の南	1.6	夢見・くり将軍ネオ	400	100	4月13日	5月8日	7月18日	8月4日	
カボチャ(2)	西4の南	1.6	くりほまれ・ロロン	400	100	4月13日	5月8日	7月18日	8月4日	
カボチャ(3)	景観畑	1.6	くり将軍ネオ	400	70	8月18日	9月15日	11月20日	11月29日	9月2日 15cmポットあげ
ゴーヤ	西4北	0.5	鳥さんご	120	100	4月20日	5月25日	7月13日	10月19日	
ラッカセイ	南1	3.1	おおまさり	1.3	70	5月19日	6月1日	9月25日	11月14日	
子持ちタカナ	西5	1.1	祝蕾	1.5	60	9月12日 (2023年)	10月4日 (2023年)	12月11日 (2023年)	栽培継続中	2023年12月31日現在(収穫継続)

第2表 病害虫防除歴 (2023年, 令和5年1月～12月)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
カンショ	7月26日	トレボン乳剤	1000	カンショ(1)～(3)
	7月26日	アミスター 20フロアブル	2000	カンショ(1)～(3)
	8月21日	ベネビアOD	40	カンショ(1)～(3) 無人航空機による散布
	8月21日	アミスター 20フロアブル	32	カンショ(1)～(3) 無人航空機による散布
	9月4日	トレボン乳剤	1000	カンショ(1)～(3)
全てのイモつるに施用		ベンレート水和剤	500	30分間苗基部浸漬
作目	月日	薬品名	倍率等	備考
エダマメ	5月11日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(1)・(2)
	5月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(1)・(2)
	5月26日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(1)・(2)
	6月5日	カスケード乳剤	4000	エダマメ(1)～(4)
	6月5日	コルト顆粒水和剤	4000	エダマメ(1)～(4)
	6月5日	ゲッター水和剤	1500	エダマメ(1)～(4)
	6月5日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(5)・(6)
	6月16日	アニキ乳剤	2000	エダマメ(1)～(6)
	6月16日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(1)～(6)
	6月16日	ランマンフロアブル	2000	エダマメ(1)～(6)
	6月23日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(2)～(4)
	6月23日	コルト顆粒水和剤	4000	エダマメ(2)～(4)
	6月23日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(5)・(6)
	7月3日	アフーム乳剤	1000	エダマメ(5)～(7)
	7月3日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(5)～(7)
	7月12日	ベネビアOD	2000	エダマメ(5)・(6)
	7月12日	コルト顆粒水和剤	4000	エダマメ(5)・(6)
	7月21日	アフーム乳剤	1000	エダマメ(6)～(8)
	7月21日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(6)～(8)
	8月3日	トレボン乳剤	1000	エダマメ(7)～(11)
	8月22日	カスケード乳剤	4000	エダマメ(7)～(8)
	8月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	エダマメ(9)～(11)
	8月22日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(9)～(11)
	9月7日	アフーム乳剤	2000	エダマメ(9)～(11)
	9月7日	ダントツ水溶剤	2000	エダマメ(9)～(11)
	9月14日	アデオン乳剤	3000	エダマメ(9)～(11)
	9月20日	アフーム乳剤	2000	エダマメ(9)～(11)
	9月20日	コルト顆粒水和剤	4000	エダマメ(9)～(11)
	9月29日	グレーシア乳剤	2000	エダマメ(9)～(11)
	9月29日	粘着くん	100	エダマメ(9)～(11)
	10月6日	アフーム乳剤	2000	エダマメ(9)～(11)
	10月6日	ブレバソフフロアブル5	4000	エダマメ(9)～(11)
10月6日	粘着くん	100	エダマメ(9)～(11)	
10月13日	グレーシア乳剤	2000	エダマメ(9)～(11)	
10月13日	コルト顆粒水和剤	4000	エダマメ(9)～(11)	
作目	月日	薬品名	倍率等	備考
スイートコーン	5月19日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(1)～(4)
	5月19日	トリフミン水和剤	2000	スイートコーン(1)～(4)
	5月29日	アフーム乳剤	1000	スイートコーン(1)・(2)
	5月29日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(1)・(2)
	5月29日	アデオン乳剤	2000	スイートコーン(3)・(4)
	6月1日	ベネビアOD	2000	スイートコーン(1)・(2)
	6月5日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(5)～(8)
	6月6日	アフーム乳剤	1000	スイートコーン(3)・(4)
	6月6日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(3)・(4)
	6月6日	トリフミン水和剤	2000	スイートコーン(3)・(4)
	6月13日	ベネビアOD	2000	スイートコーン(2)～(4)
	6月13日	粘着くん	100	スイートコーン(2)～(4)
	6月15日	アフーム乳剤	1000	スイートコーン(5)～(8)
	6月15日	ブレバソフフロアブル5	2000	スイートコーン(5)～(8)
	6月15日	粘着くん	100	スイートコーン(5)～(8)
	6月23日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(5)
	6月23日	コルト顆粒水和剤	4000	スイートコーン(5)
	6月23日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(6)～(8)
	6月23日	ブレバソフフロアブル5	2000	スイートコーン(6)～(8)
	7月3日	アフーム乳剤	1000	スイートコーン(6)
	7月3日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(6)
	7月3日	シミチオン乳剤	1000	スイートコーン(7)・(8)
	7月12日	ベネビアOD	2000	スイートコーン(7)・(8)
	7月12日	コルト顆粒水和剤	4000	スイートコーン(7)・(8)

7月21日	アフファーム乳剤	1000	スイートコーン(8)
7月21日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(8)
9月7日	アフファーム乳剤	1000	スイートコーン(9)・(10)
9月7日	ダントツ水溶剤	2000	スイートコーン(9)・(10)
9月7日	シミチオン乳剤	1000	スイートコーン(11)
9月14日	アデオオン乳剤	3000	スイートコーン(9)・(10)
9月14日	トレボン乳剤	1000	スイートコーン(11)
9月20日	アフファーム乳剤	1000	スイートコーン(9)・(10)
9月20日	コルト顆粒水和剤	4000	スイートコーン(9)・(10)
9月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	スイートコーン(11)
9月21日	コルト顆粒水和剤	4000	スイートコーン(11)
9月29日	グレーシア乳剤	2000	スイートコーン(9)~(11)
9月29日	ブレバソソフロアブル5	2000	スイートコーン(9)~(11)
9月29日	粘着くん	100	スイートコーン(9)~(11)
10月6日	アフファーム乳剤	1000	スイートコーン(9)~(11)
10月6日	ブレバソソフロアブル5	2000	スイートコーン(9)~(11)
10月6日	粘着くん	100	スイートコーン(9)~(11)
10月13日	グレーシア乳剤	2000	スイートコーン(10)・(11)
10月13日	コルト顆粒水和剤	4000	スイートコーン(10)・(11)
10月19日	ヨーバルフロアブル	5000	スイートコーン(11)
10月19日	粘着くん	100	スイートコーン(11)
10月26日	アフファーム乳剤	1000	スイートコーン(11)
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	スイートコーン(11)

全作共通 雌穂抽出前に施用 デナボン粒剤5 6kg/10a トップドレッシング

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
カンラン	2月3日	アデオオン乳剤	2000	前年冬越しカンラン(3)~(5)
	2月3日	アフエツフロアブル	2000	前年冬越しカンラン(3)~(5)
	4月14日	アデオオン乳剤	2000	春カンラン(1)~(9)
	4月14日	ダコニール1000	1000	春カンラン(1)~(9)
	4月27日	アフファーム乳剤	1000	春カンラン(1)~(9)
	4月27日	ウララDF	2000	春カンラン(1)~(9)
	4月27日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(1)~(9)
	5月12日	アデオオン乳剤	2000	春カンラン(1)~(10)
	5月12日	ライメイフロアブル	2000	春カンラン(1)~(10)
	5月12日	セイビアフロアブル	1000	春カンラン(1)~(10)
	5月18日	マラソソ乳剤	1000	春カンラン(1)~(10)
	5月26日	アデオオン乳剤	2000	春カンラン(2), (5)~(10)
	5月26日	アフエツフロアブル	2000	春カンラン(2), (5)~(10)
	6月1日	アニキ乳剤	1000	春カンラン(2), (5), (6), (8)~(10)
	6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	春カンラン(2), (5), (6), (8)~(10)
	6月1日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(2), (5), (6), (8)~(10)
	6月7日	スピノエース顆粒水和剤	5000	春カンラン(10)
	6月7日	アルバリン顆粒水和剤	3000	春カンラン(10)
	6月7日	レーバソソフロアブル	2000	春カンラン(10)
	6月16日	アニキ乳剤	2000	春カンラン(10)
	6月16日	ダントツ水溶剤	2000	春カンラン(10)
	6月16日	ランマンフロアブル	2000	春カンラン(10)
	8月24日	アタブロン乳剤	2000	秋カンラン(1)~(4)
	8月25日	アニキ乳剤	1000	秋カンラン(1)~(4)
	9月1日	アデオオン乳剤	2000	秋カンラン(1)~(6)
	9月8日	グレーシア乳剤	2000	秋カンラン(1)~(9)
	9月14日	アデオオン乳剤	2000	秋カンラン(1)~(9)
	9月14日	ブレバソソフロアブル5	2000	秋カンラン(1)~(9)
	9月14日	ランマンフロアブル	2000	秋カンラン(1)~(9)
	9月22日	マラソソ乳剤	1000	秋カンラン(1)~(9)
	9月22日	ダコニール1000	1000	秋カンラン(1)~(9)
	9月25日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋カンラン(1)~(9)
	9月27日	グレーシア乳剤	2000	秋カンラン(1)~(10)
	9月27日	ウララDF	2000	秋カンラン(1)~(10)
	10月6日	アデオオン乳剤	2000	秋カンラン(1)~(10)
	10月6日	ブレバソソフロアブル5	2000	秋カンラン(1)~(10)
	10月6日	ライメイフロアブル	2000	秋カンラン(1)~(10)
	10月12日	マラソソ乳剤	1000	秋カンラン(1)~(10)
	10月12日	アフファーム乳剤	1000	秋カンラン(1)~(10)
	10月12日	アフエツフロアブル	2000	秋カンラン(1)~(10)
	10月19日	アデオオン乳剤	2000	秋カンラン(1)~(10)
	10月19日	ライメイフロアブル	2000	秋カンラン(1)~(10)
	10月26日	マラソソ乳剤	1000	秋カンラン(1)~(10)

10月26日	アフファーム乳剤	1000	秋カンラン(1)~(10)
10月26日	アフエットフロアブル	2000	秋カンラン(1)~(10)
11月2日	アデオシオン乳剤	2000	秋カンラン(3)~(10)
11月2日	スクレアフロアブル	2000	秋カンラン(3)~(10)
11月9日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(6)~(10)
11月9日	ブレバソンフロアブル5	2000	秋カンラン(6)~(10)
12月8日	マラソン乳剤	1000	秋カンラン(6)~(10)
12月8日	クプロシールド	1000	秋カンラン(6)~(10)
9月27日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月6日	アデオシオン乳剤	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月6日	ライメイフロアブル	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月13日	グレーシア乳剤	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月13日	コルト顆粒水和剤	4000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月13日	ダコニール1000	1000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月19日	アデオシオン乳剤	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月19日	ライメイフロアブル	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月26日	マラソン乳剤	1000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月26日	アフファーム乳剤	1000	冬越しカンラン(1)・(2)
10月26日	アフエットフロアブル	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
11月2日	アデオシオン乳剤	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
11月2日	スクレアフロアブル	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
11月9日	マラソン乳剤	1000	冬越しカンラン(1)・(2)
11月9日	ブレバソンフロアブル5	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
12月8日	アフファーム乳剤	1000	冬越しカンラン(1)・(2)
12月8日	ウララDF	2000	冬越しカンラン(1)・(2)
12月8日	クプロシールド	1000	冬越しカンラン(1)・(2)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤 2g/株 株元散布

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ブロッコリー	2月3日	アデオシオン乳剤	2000	前年冬越しブロッコリー(7)~(9)
	2月3日	アフエットフロアブル	2000	前年冬越しブロッコリー(7)~(9)
	4月14日	アデオシオン乳剤	2000	春ブロッコリー(1)~(5)
	4月14日	ダコニール1000	1000	春ブロッコリー(1)~(5)
	4月27日	アフファーム乳剤	1000	春ブロッコリー(1)~(5)
	4月27日	ウララDF	2000	春ブロッコリー(1)~(5)
	4月27日	ランマンフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)~(5)
	5月12日	アデオシオン乳剤	2000	春ブロッコリー(1)~(5)
	5月12日	ライメイフロアブル	2000	春ブロッコリー(1)~(5)
	5月18日	マラソン乳剤	1000	春ブロッコリー(1)~(5)
	5月26日	アデオシオン乳剤	2000	春ブロッコリー(2), (4), (5)
	5月26日	アフエットフロアブル	2000	春ブロッコリー(2), (4), (5)
	9月1日	アデオシオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)・(2)
	9月8日	グレーシア乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	9月14日	アデオシオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	9月14日	ブレバソンフロアブル5	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	9月14日	ランマンフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	9月22日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	9月22日	ダコニール1000	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	9月25日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	9月27日	グレーシア乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	9月27日	ウララDF	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月6日	アデオシオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月6日	ブレバソンフロアブル5	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月6日	ライメイフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月12日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月12日	アフファーム乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月12日	アフエットフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月19日	アデオシオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月19日	ライメイフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月26日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月26日	アフファーム乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	10月26日	アフエットフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	11月2日	アデオシオン乳剤	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	11月2日	スクレアフロアブル	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	11月9日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	11月9日	ブレバソンフロアブル5	2000	秋ブロッコリー(1)~(5)
	12月8日	マラソン乳剤	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)

12月8日	クプロシールド	1000	秋ブロッコリー(1)~(5)
9月27日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しブロッコリー(1)・(2)
10月6日	アデオオン乳剤	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月6日	プレバソンフロアブル5	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月6日	ライメイフロアブル	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月13日	グレーシア乳剤	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月13日	コルト顆粒水和剤	4000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月13日	ダコニール1000	1000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月19日	アデオオン乳剤	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月19日	ライメイフロアブル	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月26日	マラソン乳剤	1000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月26日	アフーム乳剤	1000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
10月26日	アフエットフロアブル	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
11月2日	アデオオン乳剤	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
11月2日	スクレアフロアブル	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
11月9日	マラソン乳剤	1000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
11月9日	プレバソンフロアブル5	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
12月8日	アフーム乳剤	1000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
12月8日	ウララDF	2000	冬越しブロッコリー(1)~(3)
12月8日	クプロシールド	1000	冬越しブロッコリー(1)~(3)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤 2g/株 株元散布

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
カリフラワー	2月3日	アデオオン乳剤	2000	前年冬越しカリフラワー(5)・(6)
	2月3日	アフエットフロアブル	2000	前年冬越しカリフラワー(5)・(6)
	4月14日	アデオオン乳剤	2000	春カリフラワー(1)~(4)
	4月14日	ダコニール1000	1000	春カリフラワー(1)~(4)
	4月27日	アフーム乳剤	1000	春カリフラワー(1)~(4)
	4月27日	ウララDF	2000	春カリフラワー(1)~(4)
	4月27日	ランマンフロアブル	2000	春カリフラワー(1)~(4)
	5月12日	アデオオン乳剤	2000	春カリフラワー(1)~(4)
	5月12日	ライメイフロアブル	2000	春カリフラワー(1)~(4)
	5月18日	マラソン乳剤	1000	春カリフラワー(1)~(4)
	5月26日	アデオオン乳剤	2000	春カリフラワー(2)~(4)
	5月26日	アフエットフロアブル	2000	春カリフラワー(2)~(4)
	9月1日	アデオオン乳剤	2000	秋カリフラワー(1)~(5)
	9月8日	グレーシア乳剤	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月14日	アデオオン乳剤	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月14日	プレバソンフロアブル5	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月14日	ランマンフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月22日	マラソン乳剤	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月22日	ダコニール1000	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月25日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月27日	グレーシア乳剤	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月27日	ウララDF	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月6日	アデオオン乳剤	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月6日	プレバソンフロアブル5	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月6日	ライメイフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月12日	マラソン乳剤	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月12日	アフーム乳剤	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月12日	アフエットフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月19日	アデオオン乳剤	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月19日	ライメイフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月26日	マラソン乳剤	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月26日	アフーム乳剤	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	10月26日	アフエットフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	11月2日	アデオオン乳剤	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	11月2日	スクレアフロアブル	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	11月9日	マラソン乳剤	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	11月9日	プレバソンフロアブル5	2000	秋カリフラワー(1)~(10)
	12月8日	マラソン乳剤	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	12月8日	クプロシールド	1000	秋カリフラワー(1)~(10)
	9月27日	フェニックス顆粒水和剤	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
	10月6日	アデオオン乳剤	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
	10月6日	プレバソンフロアブル5	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
	10月6日	ライメイフロアブル	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
	10月13日	グレーシア乳剤	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)

10月13日	コルト顆粒水和剤	4000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
10月13日	ダコニール1000	1000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
10月19日	アディオン乳剤	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
10月19日	ライメイフロアブル	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
10月26日	マラソン乳剤	1000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
10月26日	アフアーム乳剤	1000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
10月26日	アフエットフロアブル	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
11月2日	アディオン乳剤	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
11月2日	スクレアフロアブル	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
11月9日	マラソン乳剤	1000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
11月9日	プレバソンフロアブル5	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
12月8日	アフアーム乳剤	1000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
12月8日	ウララDF	2000	冬越しカリフラワー(1)~(4)
12月8日	クプロシールド	1000	冬越しカリフラワー(1)~(4)

全作共通 定植時 ベストガード粒剤 1g/株 株元散布

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ハウレンソウ	2月2日	粘着くん	100	ハウスハウレンソウ(1)~(3)
	3月31日	アニキ乳剤	1000	春ハウレンソウ(1)~(3)
	3月31日	粘着くん	100	春ハウレンソウ(1)~(3)
	3月31日	ランマンフロアブル	2000	春ハウレンソウ(1)~(3)
	4月14日	カスケード乳剤	4000	春ハウレンソウ(2)~(4)
	4月14日	粘着くん	100	春ハウレンソウ(2)~(4)
	4月14日	レーバスフロアブル	2000	春ハウレンソウ(2)~(4)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春ハウレンソウ(2)~(4)
	4月21日	粘着くん	100	春ハウレンソウ(2)~(4)
	5月12日	カスケード乳剤	4000	春ハウレンソウ(5)・(6)
	5月12日	粘着くん	100	春ハウレンソウ(5)・(6)
	5月26日	アニキ乳剤	1000	春ハウレンソウ(6)~(8)
	5月26日	粘着くん	100	春ハウレンソウ(6)~(8)
	6月7日	スピノエース顆粒水和剤	5000	春ハウレンソウ(8)
	6月7日	アルバリン顆粒水和剤	3000	春ハウレンソウ(8)
	6月7日	レーバスフロアブル	2000	春ハウレンソウ(8)
	9月8日	アフアーム乳剤	2000	秋ハウレンソウ(1)・(2)
	9月8日	ダントツ水溶剤	4000	秋ハウレンソウ(1)・(2)
	9月15日	ディアナSC	2500	秋ハウレンソウ(1)~(3)
	9月15日	ダントツ水溶剤	4000	秋ハウレンソウ(1)~(3)
	9月15日	ランマンフロアブル	2000	秋ハウレンソウ(1)~(3)
	9月22日	アニキ乳剤	1000	秋ハウレンソウ(1)~(3)
	9月22日	粘着くん	100	秋ハウレンソウ(1)~(3)
	9月29日	カスケード乳剤	4000	秋ハウレンソウ(1)~(4)
	9月29日	粘着くん	100	秋ハウレンソウ(1)~(4)
	10月6日	アフアーム乳剤	2000	秋ハウレンソウ(1)~(4)
	10月13日	ディアナSC	2500	秋ハウレンソウ(1)~(5)
	10月13日	粘着くん	100	秋ハウレンソウ(1)~(5)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋ハウレンソウ(1)~(5)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	秋ハウレンソウ(4)~(6)
	10月19日	粘着くん	100	秋ハウレンソウ(4)~(6)
	11月2日	カスケード乳剤	4000	秋ハウレンソウ(5)~(7)
	11月2日	コルト顆粒水和剤	4000	秋ハウレンソウ(5)~(7)
	11月8日	カスケード乳剤	4000	秋ハウレンソウ(8)・(9)
	12月9日	バシレックス水和剤	500	秋ハウレンソウ(7)
	12月9日	粘着くん	100	秋ハウレンソウ(7)
	12月9日	アフアーム乳剤	1000	秋ハウレンソウ(8)・(9)
	12月9日	ウララDF	4000	秋ハウレンソウ(8)・(9)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
中ネギ	9月1日	コルト顆粒水和剤	2000	
	9月1日	アニキ乳剤	1000	
	9月1日	アミスター 20フロアブル	2000	
	9月15日	ディアナSC	2500	
	9月15日	ダントツ水溶剤	4000	
	9月15日	ランマンフロアブル	2000	
	9月29日	アニキ乳剤	1000	
	9月29日	コルト顆粒水和剤	2000	
	9月29日	クプロシールド	1000	
	10月12日	ディアナSC	2500	
	10月12日	アミスター 20フロアブル	2000	
	11月2日	プロフレアSC	2000	

11月2日 サフオイル乳剤 300

全作共通 定植直前 トリフミン水和剤 50 定植直前に根部浸漬処理
 全作共通 定植時 アドマイヤー 1粒剤 4kg/10a 植穴土壌混和

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
本畑ネギ, リーキ	1月6日	コルト顆粒水和剤	2000	前年本畑ネギ(1)~(3)
	1月6日	アフエットフロアブル	2000	前年本畑ネギ(1)~(3)
	1月6日	ランマンフロアブル	2000	前年本畑ネギ(1)~(3)
	2月2日	ダントツ水溶剤	2000	前年本畑ネギ(1)~(3)
	2月2日	アミスター 20フロアブル	2000	前年本畑ネギ(1)~(3)
	2月17日	パレード20フロアブル	2000	前年本畑ネギ(1)~(3)
	9月1日	グレーシア乳剤	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月1日	アミスターオブティフロアブル	1000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月14日	アディオン乳剤	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月14日	プレバソソフロアブル5	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月14日	ランマンフロアブル	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月20日	フェニックス顆粒水和剤	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月20日	コルト顆粒水和剤	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月20日	アミスターオブティフロアブル	1000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月29日	グレーシア乳剤	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	9月29日	ロブラール水和剤	1000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	10月13日	グレーシア乳剤	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	10月13日	コルト顆粒水和剤	4000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	10月13日	ダコニール1000	1000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	10月23日	アディオン乳剤	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	10月23日	プレバソソフロアブル5	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	10月23日	ロブラール水和剤	1000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	11月21日	アフームエクセラ	1000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	11月21日	コルト顆粒水和剤	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	11月21日	アミスター 20フロアブル	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	12月27日	アフームエクセラ	1000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
	12月27日	アミスター 20フロアブル	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ
12月27日	ストロビーフロアブル	2000	本畑ネギ(1)~(3), リーキ	
全作共通 定植直前	トリフミン水和剤	50	定植直前に根部浸漬処理	
全作共通 定植時	アドマイヤー 1粒剤	4kg/10a	定植時に施用	
土寄せ時	オリゼメート粒剤	6kg/10a	株元散布	

作 目	月 日	薬品名	倍率等	備 考
レタス	2月2日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスレタス
	2月2日	アニキ乳剤	1000	ハウスレタス
	2月2日	ライメイフロアブル	2000	ハウスレタス
	4月13日	アディオン乳剤	2000	春レタス(1)~(3)
	4月13日	アミスター 20フロアブル	2000	春レタス(1)~(3)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春レタス(1)~(4)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春レタス(1)~(4)
	4月21日	アフエットフロアブル	2000	春レタス(1)~(4)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春レタス(1)~(4)
	4月28日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春レタス(1)~(4)
	4月28日	パレード20フロアブル	2000	春レタス(1)~(4)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春レタス(1)~(4)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春レタス(1)~(4)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春レタス(1)~(4)
	5月12日	アフエットフロアブル	2000	春レタス(1)~(4)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春レタス(3)・(4)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春レタス(3)・(4)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春レタス(4)
	5月26日	ウララDF	2000	春レタス(4)
	9月29日	アディオン乳剤	2000	秋レタス(1)・(2)
	9月29日	パレード20フロアブル	2000	秋レタス(1)・(2)
	10月6日	プロフレアSC	2000	秋レタス(1)~(3)
	10月6日	粘着くん	100	秋レタス(1)~(3)
	10月13日	ディアナSC	2500	秋レタス(1)~(4)
	10月13日	粘着くん	100	秋レタス(1)~(4)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋レタス(1)~(4)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	秋レタス(1)~(4)
	10月19日	粘着くん	100	秋レタス(1)~(4)
	10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋レタス(1)~(4)

10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋レタス(1)~(4)
10月26日	カリグリーン	1000	秋レタス(1)~(4)
11月2日	プロフレアSC	2000	秋レタス(1)~(4)
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋レタス(1)~(4)
11月2日	カリグリーン	1000	秋レタス(1)~(4)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
リーフレタス	2月2日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスリーフレタス
	2月2日	アニキ乳剤	1000	ハウスリーフレタス
	2月2日	ライメイフロアブル	2000	ハウスリーフレタス
	4月13日	アデオオン乳剤	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月13日	アミスター 20フロアブル	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月21日	アフェットフロアブル	2000	春リーフレタス(1)・(2)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春リーフレタス(1)~(3)
	4月28日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春リーフレタス(1)~(3)
	4月28日	パレード20フロアブル	2000	春リーフレタス(1)~(3)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月12日	アフェットフロアブル	2000	春リーフレタス(2)・(3)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春リーフレタス(3)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春リーフレタス(3)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春リーフレタス(3)
	5月26日	ウララDF	2000	春リーフレタス(3)
	9月15日	アデオオン乳剤	2000	秋リーフレタス(1)
	9月22日	アニキ乳剤	1000	秋リーフレタス(1)・(2)
	9月22日	コルト顆粒水和剤	3000	秋リーフレタス(1)・(2)
	9月22日	アミスター 20フロアブル	2000	秋リーフレタス(1)・(2)
	9月29日	アデオオン乳剤	2000	秋リーフレタス(1)~(3)
	9月29日	パレード20フロアブル	2000	秋リーフレタス(1)~(3)
	10月6日	プロフレアSC	2000	秋リーフレタス(1)~(3)
	10月6日	粘着くん	100	秋リーフレタス(1)~(3)
	10月13日	ディアナSC	2500	秋リーフレタス(1)~(3)
	10月13日	粘着くん	100	秋リーフレタス(1)~(3)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋リーフレタス(1)~(3)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	秋リーフレタス(2)・(3)
	10月19日	粘着くん	100	秋リーフレタス(2)・(3)
	10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋リーフレタス(3)
	10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋リーフレタス(3)
	10月26日	カリグリーン	1000	秋リーフレタス(3)
	11月2日	プロフレアSC	2000	秋リーフレタス(3)
	11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋リーフレタス(3)
	11月2日	カリグリーン	1000	秋リーフレタス(3)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
サニーレタス	2月2日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスサニーレタス
	2月2日	アニキ乳剤	1000	ハウスサニーレタス
	2月2日	ライメイフロアブル	2000	ハウスサニーレタス
	4月13日	アデオオン乳剤	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月13日	アミスター 20フロアブル	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月21日	アフェットフロアブル	2000	春サニーレタス(1)・(2)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春サニーレタス(1)~(3)
	4月28日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春サニーレタス(1)~(3)
	4月28日	パレード20フロアブル	2000	春サニーレタス(1)~(3)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月12日	アフェットフロアブル	2000	春サニーレタス(2)・(3)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春サニーレタス(3)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春サニーレタス(3)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春サニーレタス(3)
	5月26日	ウララDF	2000	春サニーレタス(3)
	9月15日	アデオオン乳剤	2000	秋サニーレタス(1)
	9月22日	アニキ乳剤	1000	秋サニーレタス(1)・(2)

9月22日	コルト顆粒水和剤	3000	秋	サニーレタス(1)・(2)
9月22日	アミスター 20フロアブル	2000	秋	サニーレタス(1)・(2)
9月29日	アディオン乳剤	2000	秋	サニーレタス(1)～(3)
9月29日	バレード20フロアブル	2000	秋	サニーレタス(1)～(3)
10月6日	プロフレアSC	2000	秋	サニーレタス(1)～(3)
10月6日	粘着くん	100	秋	サニーレタス(1)～(3)
10月13日	ディアナSC	2500	秋	サニーレタス(1)～(3)
10月13日	粘着くん	100	秋	サニーレタス(1)～(3)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋	サニーレタス(1)～(3)
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋	サニーレタス(1)～(3)
10月19日	粘着くん	100	秋	サニーレタス(1)～(3)
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋	サニーレタス(2)・(3)
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋	サニーレタス(2)・(3)
10月26日	カリグリーン	1000	秋	サニーレタス(2)・(3)
11月2日	プロフレアSC	2000	秋	サニーレタス(3)
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋	サニーレタス(3)
11月2日	カリグリーン	1000	秋	サニーレタス(3)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
その他 非結球レタス	4月13日	アディオン乳剤	2000	春 その他 非結球レタス(1)
	4月13日	アミスター 20フロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(1)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春 その他 非結球レタス(1)・(2)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(1)・(2)
	4月21日	アフェットフロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(1)・(2)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春 その他 非結球レタス(1)～(3)
	4月28日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春 その他 非結球レタス(1)～(3)
	4月28日	バレード20フロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(1)～(3)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春 その他 非結球レタス(1)～(4)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(1)～(4)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(1)～(4)
	5月12日	アフェットフロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(1)～(4)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春 その他 非結球レタス(3)～(5)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春 その他 非結球レタス(3)～(5)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春 その他 非結球レタス(3)～(5)
	5月26日	ウララDF	2000	春 その他 非結球レタス(3)～(5)
	6月1日	アニキ乳剤	1000	春 その他 非結球レタス(4)・(5)
	6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(4)・(5)
	6月1日	ランマンフロアブル	2000	春 その他 非結球レタス(4)・(5)
	9月15日	アディオン乳剤	2000	秋 その他 非結球レタス(1)～(3)
	9月22日	アニキ乳剤	1000	秋 その他 非結球レタス(1)～(3)
	9月22日	コルト顆粒水和剤	3000	秋 その他 非結球レタス(1)～(3)
	9月22日	アミスター 20フロアブル	2000	秋 その他 非結球レタス(1)～(3)
	9月29日	アディオン乳剤	2000	秋 その他 非結球レタス(1)～(3)
9月29日	バレード20フロアブル	2000	秋 その他 非結球レタス(1)～(3)	
10月6日	プロフレアSC	2000	秋 その他 非結球レタス(1)～(3)	
10月6日	粘着くん	100	秋 その他 非結球レタス(1)～(3)	
10月13日	ディアナSC	2500	秋 その他 非結球レタス(1)～(5)	
10月13日	粘着くん	100	秋 その他 非結球レタス(1)～(5)	
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋 その他 非結球レタス(1)～(5)	
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋 その他 非結球レタス(2)～(6)	
10月19日	粘着くん	100	秋 その他 非結球レタス(2)～(6)	
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋 その他 非結球レタス(3)～(6)	
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋 その他 非結球レタス(3)～(6)	
10月26日	カリグリーン	1000	秋 その他 非結球レタス(3)～(6)	
11月2日	プロフレアSC	2000	秋 その他 非結球レタス(4)～(6)	
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋 その他 非結球レタス(4)～(6)	
11月2日	カリグリーン	1000	秋 その他 非結球レタス(4)～(6)	
12月28日	アファーム乳剤	2000	秋 その他 非結球レタス(7)	
12月28日	ダントツ水溶剤	2000	秋 その他 非結球レタス(7)	
12月28日	アミスター 20フロアブル	2000	秋 その他 非結球レタス(7)	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
サンチュ	4月13日	アディオン乳剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	4月13日	アミスター 20フロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	サンチュ(1)・(2)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	4月21日	アフェットフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	4月28日	アルバリン顆粒水和剤	2000	サンチュ(1)・(2)
	4月28日	バレード20フロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	サンチュ(1)・(2)

5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
5月12日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
5月12日	アフェットフロアブル	2000	サンチュ(1)・(2)
5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サンチュ(1)～(4)
5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	サンチュ(1)～(4)
5月26日	プロフレアSC	2000	サンチュ(1)～(4)
5月26日	ウララDF	2000	サンチュ(1)～(4)
6月1日	アニキ乳剤	1000	サンチュ(3)・(4)
6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	サンチュ(3)・(4)
6月1日	ランマンフロアブル	2000	サンチュ(3)・(4)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ロメインレタス	4月13日	アデオロン乳剤	2000	ロメインレタス(1)
	4月13日	アミスター 20フロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	ロメインレタス(1)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月21日	アフェットフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	ロメインレタス(1)
	4月28日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(1)
	4月28日	パレード20フロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	ロメインレタス(1)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	5月12日	アフェットフロアブル	2000	ロメインレタス(1)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(1)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(1)
	9月29日	アデオロン乳剤	2000	ロメインレタス(2)
	9月29日	パレード20フロアブル	2000	ロメインレタス(2)
	10月6日	プロフレアSC	2000	ロメインレタス(2)
	10月6日	粘着くん	100	ロメインレタス(2)
	10月13日	ディアナSC	2500	ロメインレタス(2)
	10月13日	粘着くん	100	ロメインレタス(2)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	ロメインレタス(2)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	ロメインレタス(2)
	10月19日	粘着くん	100	ロメインレタス(2)
	10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(2)
	10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ロメインレタス(2)
	10月26日	カリグリーン	1000	ロメインレタス(2)
	11月2日	プロフレアSC	2000	ロメインレタス(2)
	11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	ロメインレタス(2)
	11月2日	カリグリーン	1000	ロメインレタス(2)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
サラダナ	4月13日	アデオロン乳剤	2000	春サラダナ(1)・(2)
	4月13日	アミスター 20フロアブル	2000	春サラダナ(1)・(2)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春サラダナ(1)・(2)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春サラダナ(1)・(2)
	4月21日	アフェットフロアブル	2000	春サラダナ(1)・(2)
	4月28日	マッチ乳剤	2000	春サラダナ(1)・(2)
	4月28日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春サラダナ(1)・(2)
	4月28日	パレード20フロアブル	2000	春サラダナ(1)・(2)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春サラダナ(1)～(4)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春サラダナ(1)～(4)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春サラダナ(1)～(4)
	5月12日	アフェットフロアブル	2000	春サラダナ(1)～(4)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春サラダナ(3)～(6)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春サラダナ(3)～(6)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春サラダナ(5)～(8)
	5月26日	ウララDF	2000	春サラダナ(5)～(8)
	6月1日	アニキ乳剤	1000	春サラダナ(5)～(10)
	6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	春サラダナ(5)～(10)
	6月1日	ランマンフロアブル	2000	春サラダナ(5)～(10)
	9月22日	アニキ乳剤	1000	秋サラダナ(1)・(2)
	9月22日	コルト顆粒水和剤	3000	秋サラダナ(1)・(2)
	9月22日	アミスター 20フロアブル	2000	秋サラダナ(1)・(2)
	9月29日	アデオロン乳剤	2000	秋サラダナ(1)・(2)
	9月29日	パレード20フロアブル	2000	秋サラダナ(1)・(2)
	10月6日	プロフレアSC	2000	秋サラダナ(1)・(2)
	10月6日	粘着くん	100	秋サラダナ(1)・(2)
	10月13日	ディアナSC	2500	秋サラダナ(1)～(6)

10月13日	粘着くん	100	秋サラダナ(1)~(6)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋サラダナ(1)~(6)
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋サラダナ(1)~(10)
10月19日	粘着くん	100	秋サラダナ(1)~(10)
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋サラダナ(3)~(10)
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋サラダナ(3)~(10)
10月26日	カリグリーン	1000	秋サラダナ(3)~(10)
11月2日	プロフレアSC	2000	秋サラダナ(3)~(10)
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋サラダナ(3)~(10)
11月2日	カリグリーン	1000	秋サラダナ(3)~(10)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ニラ	2月2日	セイビアーフロアブル	2000	ニラ(1)
	3月14日	ダントツ水溶剤	2000	ニラ(1)
	3月14日	アフェットフロアブル	2000	ニラ(1)
	4月13日	スピノエース顆粒水和剤	10000	ニラ(1)
	4月13日	粘着くん	100	ニラ(1)
	4月13日	ストロビーフロアブル	3000	ニラ(1)
	5月12日	コルト顆粒水和剤	2000	ニラ(1)
	5月12日	ストロビーフロアブル	3000	ニラ(1)
	6月15日	ダントツ水溶剤	2000	ニラ(1)
	6月15日	ファンタジスタ顆粒水和剤	3000	ニラ(1)
	10月12日	ディアナSC	2500	ニラ(2)
	10月12日	粘着くん	100	ニラ(2)
	10月12日	セイビアーフロアブル	2000	ニラ(2)
	12月28日	アフーム乳剤	2000	ニラ(2)
	12月28日	ダントツ水溶剤	2000	ニラ(2)
	12月28日	アミスター 20フロアブル	2000	ニラ(2)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ニンニク	3月14日	アミスター 20フロアブル	2000	ニンニク(1)
	3月31日	オンリーワンフロアブル	1000	ニンニク(1)
	3月31日	バリダシン液剤5	800	ニンニク(1)
	4月13日	アデオオン乳剤	2000	ニンニク(1)
	4月13日	アミスター 20フロアブル	2000	ニンニク(1)
	5月12日	オンリーワンフロアブル	1000	ニンニク(1)
	5月12日	バリダシン液剤5	800	ニンニク(1)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ミズナ	2月2日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスミズナ(1)・(2)
	2月2日	アニキ乳剤	1000	ハウスミズナ(1)・(2)
	2月2日	ライメイフロアブル	2000	ハウスミズナ(1)・(2)
	3月7日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(1)
	3月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春ミズナ(1)
	3月31日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(1)
	3月31日	粘着くん	100	春ミズナ(1)
	3月31日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(1)
	4月14日	マッチ乳剤	2000	春ミズナ(2)・(3)
	4月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春ミズナ(2)・(3)
	4月14日	ライメイフロアブル	2000	春ミズナ(2)・(3)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(2)~(5)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春ミズナ(2)~(5)
	4月21日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(2)~(5)
	4月28日	プロフレアSC	2000	春ミズナ(4)・(5)
	4月28日	ウララDF	4000	春ミズナ(4)・(5)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春ミズナ(4)~(7)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春ミズナ(4)~(7)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春ミズナ(4)~(7)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春ミズナ(6)・(7)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春ミズナ(6)・(7)
	8月25日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(1)
	9月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(1)
	9月1日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(1)
	9月1日	アミスター 20フロアブル	2000	秋ミズナ(1)
	9月8日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(1)・(2)
	9月8日	トランスフォームフロアブル	2000	秋ミズナ(1)・(2)
	9月8日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(1)・(2)
	9月15日	プロフレアSC	2000	秋ミズナ(1)~(4)
	9月15日	ウララDF	4000	秋ミズナ(1)~(4)

9月15日	クプロシールド	1000	秋ミズナ(1)~(4)
9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(2)~(4)
9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(2)~(4)
9月22日	ライメイフロアブル	2000	秋ミズナ(2)~(4)
9月29日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(2)~(6)
9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	秋ミズナ(2)~(6)
9月29日	クプロシールド	1000	秋ミズナ(2)~(6)
10月6日	プロフレアSC	2000	秋ミズナ(3)~(8)
10月6日	粘着くん	100	秋ミズナ(3)~(8)
10月13日	ディアナSC	2500	秋ミズナ(4)~(10)
10月13日	粘着くん	100	秋ミズナ(4)~(10)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋ミズナ(4)~(10)
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋ミズナ(5)~(12)
10月19日	粘着くん	100	秋ミズナ(5)~(12)
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(6)~(12)
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋ミズナ(6)~(12)
10月26日	カリグリーン	1000	秋ミズナ(6)~(12)
11月2日	プロフレアSC	2000	秋ミズナ(7)~(12)
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋ミズナ(7)~(12)
11月2日	カリグリーン	1000	秋ミズナ(7)~(12)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
コマツナ	3月31日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(1)~(3)
	3月31日	粘着くん	100	春コマツナ(1)~(3)
	3月31日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(1)~(3)
	4月14日	マッチ乳剤	2000	春コマツナ(3)~(5)
	4月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春コマツナ(3)~(5)
	4月14日	ライメイフロアブル	2000	春コマツナ(3)~(5)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(4)~(6)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春コマツナ(4)~(6)
	4月21日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(4)~(6)
	4月28日	プロフレアSC	2000	春コマツナ(5)・(6)
	4月28日	ウララDF	4000	春コマツナ(5)・(6)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(7)・(8)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春コマツナ(7)・(8)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(7)・(8)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春コマツナ(8)・(9)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春コマツナ(8)・(9)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春コマツナ(9)・(10)
	5月26日	ウララDF	4000	春コマツナ(9)・(10)
	6月1日	アニキ乳剤	1000	春コマツナ(9)・(10)
	6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	春コマツナ(9)・(10)
	6月1日	ランマンフロアブル	2000	春コマツナ(9)・(10)
	9月6日	アニキ乳剤	1000	秋コマツナ(1)・(2)
	9月15日	プロフレアSC	2000	秋コマツナ(1)~(3)
	9月15日	ウララDF	4000	秋コマツナ(1)~(3)
	9月15日	クプロシールド	1000	秋コマツナ(1)~(3)
	9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(2)~(4)
	9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(2)~(4)
	9月22日	ライメイフロアブル	2000	秋コマツナ(2)~(4)
	9月29日	アニキ乳剤	1000	秋コマツナ(2)~(4)
	9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	秋コマツナ(2)~(4)
	9月29日	クプロシールド	1000	秋コマツナ(2)~(4)
	10月6日	プロフレアSC	2000	秋コマツナ(4)・(5)
	10月6日	粘着くん	100	秋コマツナ(4)・(5)
	10月13日	ディアナSC	2500	秋コマツナ(5)・(6)
	10月13日	粘着くん	100	秋コマツナ(5)・(6)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋コマツナ(5)・(6)
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋コマツナ(5)~(7)	
10月19日	粘着くん	100	秋コマツナ(5)~(7)	
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(6)・(7)	
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋コマツナ(6)・(7)	
10月26日	カリグリーン	1000	秋コマツナ(6)・(7)	
11月2日	プロフレアSC	2000	秋コマツナ(6)・(7)	
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋コマツナ(6)・(7)	
11月2日	カリグリーン	1000	秋コマツナ(6)・(7)	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
サトイモ	8月4日	トレボン乳剤	1000	サトイモ(1)~(6)
	9月4日	フェニックス顆粒水和剤	2000	サトイモ(1)~(6)
	9月4日	粘着くん	100	サトイモ(1)~(6)

作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
ショウガ	8月4日	トレボン乳剤	1000		
	9月4日	フェニックス顆粒水和剤	2000		
	9月4日	粘着くん	100		

作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
コカブ	3月31日	バシレックス水和剤	500	春コカブ(1)・(2)	
	3月31日	粘着くん	100	春コカブ(1)・(2)	
	4月14日	アニキ乳剤	1000	春コカブ(2)~(4)	
	4月14日	粘着くん	100	春コカブ(2)~(4)	
	4月14日	ランマンフロアブル	2000	春コカブ(2)~(4)	
	4月21日	バシレックス水和剤	500	春コカブ(3)~(5)	
	4月21日	粘着くん	100	春コカブ(3)~(5)	
	9月1日	バシレックス水和剤	500	秋コカブ(1)	
	9月1日	粘着くん	100	秋コカブ(1)	
	9月6日	アニキ乳剤	1000	秋コカブ(1)	
	9月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋コカブ(1)・(2)	
	9月15日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋コカブ(1)・(2)	
	9月22日	アニキ乳剤	1000	秋コカブ(1)~(4)	
	9月22日	粘着くん	100	秋コカブ(1)~(4)	
	9月29日	ディアナSC	2500	秋コカブ(3)~(5)	
	9月29日	粘着くん	100	秋コカブ(3)~(5)	
	9月29日	ランマンフロアブル	2000	秋コカブ(3)~(5)	
	10月6日	プロフレアSC	2000	秋コカブ(4)・(5)	
	10月6日	粘着くん	100	秋コカブ(4)・(5)	
	10月13日	ディアナSC	2500	秋コカブ(4)~(6)	
	10月13日	粘着くん	100	秋コカブ(4)~(6)	
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋コカブ(4)~(6)	
	10月19日	アニキ乳剤	1000	秋コカブ(5)・(6)	
	10月19日	粘着くん	100	秋コカブ(5)・(6)	
10月26日	バシレックス水和剤	500	秋コカブ(5)・(6)		
10月26日	サフオイル乳剤	300	秋コカブ(5)・(6)		
11月2日	プロフレアSC	2000	秋コカブ(6)		
11月2日	サフオイル乳剤	300	秋コカブ(6)		

作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
カブ	9月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カブ(1)~(5)	
	9月15日	ダントツ水溶剤	2000	カブ(1)~(5)	
	9月15日	アミスター 20フロアブル	2000	カブ(1)~(5)	
	9月22日	アニキ乳剤	1000	カブ(1)~(10)	
	9月22日	粘着くん	100	カブ(1)~(10)	
	9月29日	ディアナSC	2500	カブ(1)~(10)	
	9月29日	粘着くん	100	カブ(1)~(10)	
	9月29日	ランマンフロアブル	2000	カブ(1)~(10)	
	10月6日	プロフレアSC	2000	カブ(1)~(14)	
	10月6日	粘着くん	100	カブ(1)~(14)	
	10月13日	ディアナSC	2500	カブ(1)~(14)	
	10月13日	粘着くん	100	カブ(1)~(14)	
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	カブ(1)~(14)	
	10月19日	アニキ乳剤	1000	カブ(1)~(14)	
	10月19日	粘着くん	100	カブ(1)~(14)	
	10月26日	バシレックス水和剤	500	カブ(1)~(14)	
	10月26日	サフオイル乳剤	300	カブ(1)~(14)	
	11月2日	プロフレアSC	2000	カブ(1)~(14)	
	11月2日	サフオイル乳剤	300	カブ(1)~(14)	
	12月9日	粘着くん	100	カブ(11)~(14)	

全作共通 播種時 アルバリン粒剤 6kg/10a 播溝土壌混和

作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
ラディッシュ	3月31日	バシレックス水和剤	500	春ラディッシュ(1)~(3)	
	3月31日	粘着くん	100	春ラディッシュ(1)~(3)	
	4月14日	バシレックス水和剤	500	春ラディッシュ(3)・(4)	
	4月14日	粘着くん	100	春ラディッシュ(3)・(4)	
	4月21日	バシレックス水和剤	500	春ラディッシュ(4)・(5)	
	4月21日	粘着くん	100	春ラディッシュ(4)・(5)	
	4月28日	バシレックス水和剤	500	春ラディッシュ(4)・(5)	
	4月28日	粘着くん	100	春ラディッシュ(4)・(5)	
	9月1日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(1)	

9月1日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(1)
9月8日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(1)・(2)
9月8日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(1)・(2)
9月15日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(1)～(3)
9月15日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(1)～(3)
9月22日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(2)～(4)
9月22日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(2)～(4)
9月29日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(3)～(5)
9月29日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(3)～(5)
10月6日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(4)・(5)
10月6日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(4)・(5)
10月13日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(5)・(6)
10月13日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(5)・(6)
10月19日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(5)～(7)
10月19日	粘着くん	100	秋ラディッシュ(5)～(7)
10月26日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(6)～(8)
10月26日	サフオイル乳剤	300	秋ラディッシュ(6)～(8)
11月2日	バシレックス水和剤	500	秋ラディッシュ(7)・(8)
11月2日	サフオイル乳剤	300	秋ラディッシュ(7)・(8)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ダイコン	3月24日	バシレックス水和剤	500	ハウスダイコン(1)・(2)
	3月24日	粘着くん	100	ハウスダイコン(1)・(2)
	3月31日	バシレックス水和剤	500	ハウスダイコン(1)
	3月31日	粘着くん	100	ハウスダイコン(1)
	4月14日	アニキ乳剤	1000	春ダイコン(1)～(4)
	4月14日	ウララDF	2000	春ダイコン(1)～(4)
	4月14日	ランマンフロアブル	2000	春ダイコン(1)～(4)
	4月21日	バシレックス水和剤	500	春ダイコン(1)～(6)
	4月21日	粘着くん	100	春ダイコン(1)～(6)
	4月28日	プロフレアSC	2000	春ダイコン(1)～(7)
	4月28日	ウララDF	2000	春ダイコン(1)～(7)
	4月28日	ランマンフロアブル	2000	春ダイコン(1)～(7)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春ダイコン(3)～(8)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春ダイコン(3)～(8)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春ダイコン(3)～(8)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春ダイコン(5)～(9)
	5月26日	ウララDF	2000	春ダイコン(5)～(9)
	6月1日	アニキ乳剤	1000	春ダイコン(7)～(9)
	6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	春ダイコン(7)～(9)
	6月1日	ランマンフロアブル	2000	春ダイコン(7)～(9)
	9月6日	アニキ乳剤	1000	秋ダイコン(1)
	9月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ダイコン(1)～(3)
	9月15日	ダントツ水溶剤	2000	秋ダイコン(1)～(3)
	9月15日	アミスター 20フロアブル	2000	秋ダイコン(1)～(3)
	9月22日	アニキ乳剤	1000	秋ダイコン(1)～(4)
	9月22日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(4)
	9月29日	ディアナSC	2500	秋ダイコン(1)～(4)
	9月29日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(4)
	9月29日	ランマンフロアブル	2000	秋ダイコン(1)～(4)
	10月6日	プロフレアSC	2000	秋ダイコン(1)～(5)
	10月6日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(5)
	10月13日	ディアナSC	2500	秋ダイコン(1)～(6)
	10月13日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(6)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋ダイコン(1)～(6)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	秋ダイコン(1)～(6)
	10月19日	粘着くん	100	秋ダイコン(1)～(6)
	10月26日	バシレックス水和剤	500	秋ダイコン(1)～(6)
10月26日	サフオイル乳剤	300	秋ダイコン(1)～(6)	
11月2日	プロフレアSC	2000	秋ダイコン(1)～(6)	
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋ダイコン(1)～(6)	
11月2日	カリダリーン	1000	秋ダイコン(1)～(6)	
12月9日	粘着くん	100	秋ダイコン(3)～(6)	
全作共通	播種時	アルバリン粒剤	6kg/10a	播溝土壌混和

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
変わりダイコン	4月14日	アニキ乳剤	1000	春変わりダイコン(1)～(6)
	4月14日	ウララDF	2000	春変わりダイコン(1)～(6)
	4月14日	ランマンフロアブル	2000	春変わりダイコン(1)～(6)

4月21日	バシレックス水和剤	500	春変わりダイコン(1)~(6)
4月21日	粘着くん	100	春変わりダイコン(1)~(6)
4月28日	プロフレアSC	2000	春変わりダイコン(2)~(8)
4月28日	ウララDF	2000	春変わりダイコン(2)~(8)
4月28日	ランマンフロアブル	2000	春変わりダイコン(2)~(8)
5月12日	アニキ乳剤	1000	春変わりダイコン(4), (6)~(12)
5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春変わりダイコン(4), (6)~(12)
5月12日	ランマンフロアブル	2000	春変わりダイコン(4), (6)~(12)
5月26日	プロフレアSC	2000	春変わりダイコン(4), (6), (8)~(12)
5月26日	ウララDF	2000	春変わりダイコン(4), (6), (8)~(12)
6月1日	アニキ乳剤	1000	春変わりダイコン(10)~(12)
6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	春変わりダイコン(10)~(12)
6月1日	ランマンフロアブル	2000	春変わりダイコン(10)~(12)
9月15日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋変わりダイコン(1)~(8)
9月15日	ダントツ水溶剤	2000	秋変わりダイコン(1)~(8)
9月15日	アミスター 20フロアブル	2000	秋変わりダイコン(1)~(8)
9月22日	アニキ乳剤	1000	秋変わりダイコン(1)~(12)
9月22日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(1)~(12)
9月29日	ディアナSC	2500	秋変わりダイコン(1)~(12)
9月29日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(1)~(12)
9月29日	ランマンフロアブル	2000	秋変わりダイコン(1)~(12)
10月6日	プロフレアSC	2000	秋変わりダイコン(1)~(17)
10月6日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(1)~(17)
10月13日	ディアナSC	2500	秋変わりダイコン(1)~(21)
10月13日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(1)~(21)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋変わりダイコン(1)~(21)
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋変わりダイコン(5)~(21)
10月19日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(5)~(21)
10月26日	バシレックス水和剤	500	秋変わりダイコン(6)~(21)
10月26日	サフオイル乳剤	300	秋変わりダイコン(6)~(21)
11月2日	プロフレアSC	2000	秋変わりダイコン(8)~(21)
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋変わりダイコン(8)~(21)
11月2日	カリグリーン	1000	秋変わりダイコン(8)~(21)
12月9日	粘着くん	100	秋変わりダイコン(15)~(21)

全作共通 播種時 アルバリン粒剤 6kg/10a 播溝土壌混和

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ニンジン	10月27日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋ニンジン(1)~(5)
バレイショ	5月11日	トレボン乳剤	1000	春バレイショ(1)~(6)
	5月11日	ダコニール1000	1000	春バレイショ(1)~(6)

全作共通 植え付け前 セイビアーフロアブル20 200 種いも瞬間浸漬

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
セルリー	9月15日	バシレックス水和剤	500	セルリー(1)・(2)
	9月15日	粘着くん	100	セルリー(1)・(2)
	9月21日	アフーム乳剤	2000	セルリー(1)・(2)
	9月21日	粘着くん	100	セルリー(1)・(2)
	9月29日	カスケード乳剤	4000	セルリー(1)・(2)
	9月29日	粘着くん	100	セルリー(1)・(2)
	10月12日	アフーム乳剤	2000	セルリー(1)・(2)
	10月12日	粘着くん	100	セルリー(1)・(2)
	10月12日	アミスター 20フロアブル	2000	セルリー(1)・(2)
	10月26日	バシレックス水和剤	500	セルリー(1)・(2)
	10月26日	サフオイル乳剤	300	セルリー(1)・(2)
	11月2日	バシレックス水和剤	500	セルリー(1)~(3)
	11月2日	サフオイル乳剤	300	セルリー(1)~(3)
	11月7日	カスケード乳剤	4000	セルリー(1)~(3)
	11月7日	粘着くん	100	セルリー(1)~(3)
	11月7日	アミスター 20フロアブル	2000	セルリー(1)~(3)
	11月21日	フェニックス顆粒水和剤	2000	セルリー(1)~(3)
	11月21日	粘着くん	100	セルリー(1)~(3)
	12月8日	バシレックス水和剤	500	セルリー(1)~(3)
	12月8日	粘着くん	100	セルリー(1)~(3)
	12月28日	アフーム乳剤	2000	セルリー(1)~(3)
	12月28日	ダントツ水溶剤	2000	セルリー(1)~(3)
	12月28日	アミスター 20フロアブル	2000	セルリー(1)~(3)

全作共通 定植時 アルバリン粒剤 2g/株 植穴土壌混和

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ゴボウ	5月12日	アデオシ乳剤	2000	ゴボウ(1)・(2)
	6月7日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ゴボウ(2)・(3)
	6月7日	粘着くん	100	ゴボウ(2)・(3)

全作共通 播種時 アドマイヤー 1粒剤 4kg/10a 土壌混和

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
カラシナ	3月31日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(1)
	3月31日	粘着くん	100	カラシナ(1)
	3月31日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(1)
	4月14日	マッチ乳剤	2000	カラシナ(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	カラシナ(1)
	4月14日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(1)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(2)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	カラシナ(2)
	4月21日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(2)
	4月28日	プロフレアSC	2000	カラシナ(2)・(3)
	4月28日	ウララDF	4000	カラシナ(2)・(3)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(3)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	カラシナ(3)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(3)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カラシナ(3)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	カラシナ(3)
	9月6日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(4)
	9月15日	プロフレアSC	2000	カラシナ(4)~(6)
	9月15日	ウララDF	4000	カラシナ(4)~(6)
	9月15日	クプロシールド	1000	カラシナ(4)~(6)
	9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カラシナ(4)~(7)
	9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	カラシナ(4)~(7)
	9月22日	ライメイフロアブル	2000	カラシナ(4)~(7)
	9月29日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(5)~(7)
	9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	カラシナ(5)~(7)
	9月29日	クプロシールド	1000	カラシナ(5)~(7)
	10月6日	プロフレアSC	2000	カラシナ(5)~(8)
	10月6日	粘着くん	100	カラシナ(5)~(8)
	10月13日	ディアナSC	2500	カラシナ(6)~(9)
	10月13日	粘着くん	100	カラシナ(6)~(9)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	カラシナ(6)~(9)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	カラシナ(7)~(10)
	10月19日	粘着くん	100	カラシナ(7)~(10)
	10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カラシナ(9)・(10)
	10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	カラシナ(9)・(10)
	10月26日	カリグリーン	1000	カラシナ(9)・(10)
11月2日	プロフレアSC	2000	カラシナ(9)・(10)	
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	カラシナ(9)・(10)	
11月2日	カリグリーン	1000	カラシナ(9)・(10)	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ワサビナ	3月31日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(1)
	3月31日	粘着くん	100	ワサビナ(1)
	3月31日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(1)
	4月14日	マッチ乳剤	2000	ワサビナ(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ワサビナ(1)
	4月14日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(1)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(2)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	ワサビナ(2)
	4月21日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(2)
	4月28日	プロフレアSC	2000	ワサビナ(2)・(3)
	4月28日	ウララDF	4000	ワサビナ(2)・(3)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(3)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	ワサビナ(3)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(3)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(3)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ワサビナ(3)
	9月6日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(4)
	9月15日	プロフレアSC	2000	ワサビナ(4)~(6)
	9月15日	ウララDF	4000	ワサビナ(4)~(6)

9月15日	クプロシールド	1000	ワサビナ(4)~(6)
9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(4)~(7)
9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ワサビナ(4)~(7)
9月22日	ライメイフロアブル	2000	ワサビナ(4)~(7)
9月29日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(6)・(7)
9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	ワサビナ(6)・(7)
9月29日	クプロシールド	1000	ワサビナ(6)・(7)
10月6日	プロフレアSC	2000	ワサビナ(6)~(8)
10月6日	粘着くん	100	ワサビナ(6)~(8)
10月13日	ディアナSC	2500	ワサビナ(8)・(9)
10月13日	粘着くん	100	ワサビナ(8)・(9)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	ワサビナ(8)・(9)
10月19日	アニキ乳剤	1000	ワサビナ(8)~(10)
10月19日	粘着くん	100	ワサビナ(8)~(10)
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ワサビナ(8)~(10)
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ワサビナ(8)~(10)
10月26日	カリグリーン	1000	ワサビナ(8)~(10)
11月2日	プロフレアSC	2000	ワサビナ(9)・(10)
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	ワサビナ(9)・(10)
11月2日	カリグリーン	1000	ワサビナ(9)・(10)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
カツオナ	4月14日	マッチ乳剤	2000	カツオナ(1)
	4月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	カツオナ(1)
	4月14日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(1)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(1)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(1)
	4月21日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(1)
	4月28日	プロフレアSC	2000	カツオナ(1)・(2)
	4月28日	ウララDF	4000	カツオナ(1)・(2)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(2)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(2)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(2)
	9月6日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(3)
	9月15日	プロフレアSC	2000	カツオナ(3)~(5)
	9月15日	ウララDF	4000	カツオナ(3)~(5)
	9月15日	クプロシールド	1000	カツオナ(3)~(5)
	9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(3)~(6)
	9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	カツオナ(3)~(6)
	9月22日	ライメイフロアブル	2000	カツオナ(3)~(6)
	9月29日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(4)~(7)
	9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(4)~(7)
	9月29日	クプロシールド	1000	カツオナ(4)~(7)
	10月6日	プロフレアSC	2000	カツオナ(4)~(7)
	10月6日	粘着くん	100	カツオナ(4)~(7)
	10月13日	ディアナSC	2500	カツオナ(4)~(8)
	10月13日	粘着くん	100	カツオナ(4)~(8)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	カツオナ(4)~(8)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	カツオナ(6)~(9)
	10月19日	粘着くん	100	カツオナ(6)~(9)
	10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	カツオナ(7)~(9)
	10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	カツオナ(7)~(9)
	10月26日	カリグリーン	1000	カツオナ(7)~(9)
	11月2日	プロフレアSC	2000	カツオナ(7)~(9)
	11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	カツオナ(7)~(9)
	11月2日	カリグリーン	1000	カツオナ(7)~(9)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
チンゲンサイ	2月2日	トランスフォームフロアブル	2000	ハウスチンゲンサイ(1)・(2)
	2月2日	アニキ乳剤	1000	ハウスチンゲンサイ(1)・(2)
	2月2日	ライメイフロアブル	2000	ハウスチンゲンサイ(1)・(2)
	3月7日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(1)
	3月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春チンゲンサイ(1)
	3月31日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(1)
	3月31日	粘着くん	100	春チンゲンサイ(1)
	3月31日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(1)
	4月14日	マッチ乳剤	2000	春チンゲンサイ(2)
	4月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春チンゲンサイ(2)
	4月14日	ライメイフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(2)・(3)

4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)・(3)
4月21日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(2)・(3)
4月28日	プロフレアSC	2000	春チンゲンサイ(3)
4月28日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(3)
5月12日	アニキ乳剤	1000	春チンゲンサイ(3)・(4)
5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
5月12日	ランマンフロアブル	2000	春チンゲンサイ(3)・(4)
5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春チンゲンサイ(4)
5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春チンゲンサイ(4)
5月26日	プロフレアSC	2000	春チンゲンサイ(4)
5月26日	ウララDF	4000	春チンゲンサイ(4)
8月25日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(1)
9月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(1)
9月1日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(1)
9月1日	アミスター 20フロアブル	2000	秋チンゲンサイ(1)
9月8日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
9月8日	トランスフォームフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
9月8日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(1)・(2)
9月15日	プロフレアSC	2000	秋チンゲンサイ(1)~(3)
9月15日	ウララDF	4000	秋チンゲンサイ(1)~(3)
9月15日	クプロシールド	1000	秋チンゲンサイ(1)~(3)
9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(2)・(3)
9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(2)・(3)
9月22日	ライメイフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(2)・(3)
9月29日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(2)~(4)
9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(2)~(4)
9月29日	クプロシールド	1000	秋チンゲンサイ(2)~(4)
10月6日	プロフレアSC	2000	秋チンゲンサイ(2)~(5)
10月6日	粘着くん	100	秋チンゲンサイ(2)~(5)
10月13日	ディアナSC	2500	秋チンゲンサイ(3)~(6)
10月13日	粘着くん	100	秋チンゲンサイ(3)~(6)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(3)~(6)
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋チンゲンサイ(4)~(7)
10月19日	粘着くん	100	秋チンゲンサイ(4)~(7)
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(4)~(7)
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋チンゲンサイ(4)~(7)
10月26日	カリグリーン	1000	秋チンゲンサイ(4)~(7)
11月2日	プロフレアSC	2000	秋チンゲンサイ(5)~(7)
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋チンゲンサイ(5)~(7)
11月2日	カリグリーン	1000	秋チンゲンサイ(5)~(7)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ハクサイ	8月25日	アニキ乳剤	1000	ハクサイ(1)・(2)
	9月1日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ハクサイ(1)・(2)
	9月1日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ハクサイ(1)・(2)
	9月1日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(1)・(2)
	9月8日	アニキ乳剤	1000	ハクサイ(1)~(5)
	9月8日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
	9月8日	ライメイフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
	9月14日	アディオソ乳剤	2000	ハクサイ(1)~(5)
	9月14日	レーバスフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
	9月14日	アフエツフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
	9月22日	アフアーム乳剤	1000	ハクサイ(1)~(4)
	9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ハクサイ(1)~(4)
	9月22日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(1)~(4)
	9月22日	バリダシン液剤5	500	ハクサイ(1)~(4)
	9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ハクサイ(5)
	9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ハクサイ(5)
	9月22日	ライメイフロアブル	2000	ハクサイ(5)
	9月22日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(6)
	9月22日	ダコニール1000	1000	ハクサイ(6)
	9月29日	アニキ乳剤	1000	ハクサイ(1)~(5)
	9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
	9月29日	クプロシールド	1000	ハクサイ(1)~(5)
	10月6日	ディアナSC	2500	ハクサイ(1)~(5)
	10月6日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ハクサイ(1)~(5)
	10月6日	ストロビーフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
	10月6日	アディオソ乳剤	2000	ハクサイ(6)~(10)
	10月6日	プレバソソフロアブル5	2000	ハクサイ(6)~(10)
	10月6日	ライメイフロアブル	2000	ハクサイ(6)~(10)
	10月12日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(6)~(10)

10月12日	アフファーム乳剤	1000	ハクサイ(6)~(10)
10月12日	アフエットフロアブル	2000	ハクサイ(6)~(10)
10月13日	ディアナSC	2500	ハクサイ(1)~(5)
10月13日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
10月19日	アニキ乳剤	1000	ハクサイ(1)~(5)
10月19日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ハクサイ(1)~(5)
10月19日	アフエットフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
10月19日	ストロビーフロアブル	2000	ハクサイ(1)~(5)
10月19日	アディオン乳剤	2000	ハクサイ(6)~(10)
10月19日	ライメイフロアブル	2000	ハクサイ(6)~(10)
10月19日	カスケード乳剤	2000	ハクサイ(6)~(10)
10月19日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(6)~(10)
10月26日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(3)~(11)
10月26日	アフファーム乳剤	1000	ハクサイ(3)~(11)
10月26日	アフエットフロアブル	2000	ハクサイ(3)~(11)
10月26日	レーバスフロアブル	2000	ハクサイ(3)~(11)
11月2日	ベネビアOD	2000	ハクサイ(3)~(5)
11月2日	コルト顆粒水和剤	4000	ハクサイ(3)~(5)
11月2日	ストロビーフロアブル	3000	ハクサイ(3)~(5)
11月2日	アディオン乳剤	2000	ハクサイ(6)~(11)
11月2日	スクレアフロアブル	2000	ハクサイ(6)~(11)
11月2日	アミスター 20フロアブル	2000	ハクサイ(6)~(11)
11月15日	マッチ乳剤	2000	ハクサイ(6)~(11)
11月15日	ダントツ水溶剤	2000	ハクサイ(6)~(11)
11月15日	シグナムWDG	1500	ハクサイ(6)~(11)
11月29日	ウララDF	2000	ハクサイ(6)~(11)
11月29日	クプロシールド	1000	ハクサイ(6)~(11)
12月9日	マラソン乳剤	1000	ハクサイ(6)~(11)
12月9日	クプロシールド	1000	ハクサイ(6)~(11)
12月9日	トランスフォームフロアブル	2000	ハクサイ(6)~(11)

全作共通 定植時 オルトラン粒剤 2g/株 株元散布
全作共通 定植時 オリゼメート粒剤 6kg/10a 全面土壌混和

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
シュンギク	2月3日	バシレックス水和剤	500	前年シュンギク
	2月3日	粘着くん	100	前年シュンギク
	9月29日	カスケード乳剤	4000	
	9月29日	粘着くん	100	
	10月12日	アフファーム乳剤	2000	
	10月12日	粘着くん	100	
	10月12日	アミスター 20フロアブル	2000	
	10月26日	バシレックス水和剤	500	
	10月26日	サフオイル乳剤	300	
	11月2日	バシレックス水和剤	500	
	11月2日	サフオイル乳剤	300	
	12月1日	バシレックス水和剤	500	
	12月1日	粘着くん	100	
	12月8日	バシレックス水和剤	500	
	12月8日	粘着くん	100	
	12月28日	アフファーム乳剤	2000	
	12月28日	ダントツ水溶剤	2000	
	12月28日	アミスター 20フロアブル	2000	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
コールラビ	3月31日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)
	3月31日	粘着くん	100	コールラビ(1)
	4月14日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)・(2)
	4月14日	粘着くん	100	コールラビ(1)・(2)
	4月21日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)・(2)
	4月21日	粘着くん	100	コールラビ(1)・(2)
	4月28日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(1)・(2)
	4月28日	粘着くん	100	コールラビ(1)・(2)
	5月12日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(2)
	5月12日	粘着くん	100	コールラビ(2)
	9月8日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(3)・(4)
	9月8日	粘着くん	100	コールラビ(3)・(4)
	9月15日	バシレックス水和剤	500	コールラビ(3)・(4)
	9月15日	粘着くん	100	コールラビ(3)・(4)

9月22日	バシレックス水和剤	500	コーララビ(3)・(4)
9月22日	粘着くん	100	コーララビ(3)・(4)
9月29日	バシレックス水和剤	500	コーララビ(3)・(4)
9月29日	粘着くん	100	コーララビ(3)・(4)
10月6日	バシレックス水和剤	500	コーララビ(3)~(6)
10月6日	粘着くん	100	コーララビ(3)~(6)
10月13日	バシレックス水和剤	500	コーララビ(3)~(8)
10月13日	粘着くん	100	コーララビ(3)~(8)
10月19日	バシレックス水和剤	500	コーララビ(3)~(10)
10月19日	粘着くん	100	コーララビ(3)~(10)
10月26日	バシレックス水和剤	500	コーララビ(3)~(10)
10月26日	サフオイル乳剤	300	コーララビ(3)~(10)
11月2日	バシレックス水和剤	500	コーララビ(3)~(10)
11月2日	サフオイル乳剤	300	コーララビ(3)~(10)
12月8日	粘着くん	100	コーララビ(7)~(10)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
タカナ	9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	タカナ(1)
	9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	タカナ(1)
	9月22日	ライメイフロアブル	2000	タカナ(1)
	9月29日	アニキ乳剤	1000	タカナ(1)
	9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	タカナ(1)
	9月29日	クプロシールド	1000	タカナ(1)
	10月6日	プロフレアSC	2000	タカナ(1)・(2)
	10月6日	粘着くん	100	タカナ(1)・(2)
	10月13日	ディアナSC	2500	タカナ(1)~(3)
	10月13日	粘着くん	100	タカナ(1)~(3)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	タカナ(1)~(3)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	タカナ(1)~(3)
	10月19日	粘着くん	100	タカナ(1)~(3)
	10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	タカナ(1)~(3)
	10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	タカナ(1)~(3)
	10月26日	カリグリーン	1000	タカナ(1)~(3)
	11月2日	プロフレアSC	2000	タカナ(1)~(3)
	11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	タカナ(1)~(3)
	11月2日	カリグリーン	1000	タカナ(1)~(3)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ノザワナ	10月6日	プロフレアSC	2000	ノザワナ(1)
	10月6日	粘着くん	100	ノザワナ(1)
	10月13日	ディアナSC	2500	ノザワナ(1)・(2)
	10月13日	粘着くん	100	ノザワナ(1)・(2)
	10月13日	ランマンフロアブル	2000	ノザワナ(1)・(2)
	10月19日	アニキ乳剤	1000	ノザワナ(1)・(2)
	10月19日	粘着くん	100	ノザワナ(1)・(2)
	10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	ノザワナ(1)・(2)
	10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ノザワナ(1)・(2)
	10月26日	カリグリーン	1000	ノザワナ(1)・(2)
	11月2日	プロフレアSC	2000	ノザワナ(1)・(2)
	11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	ノザワナ(1)・(2)
	11月2日	カリグリーン	1000	ノザワナ(1)・(2)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
その他ツケナ類	3月31日	アニキ乳剤	1000	春 その他ツケナ類(1)
	3月31日	粘着くん	100	春 その他ツケナ類(1)
	3月31日	ランマンフロアブル	2000	春 その他ツケナ類(1)
	4月14日	マッチ乳剤	2000	春 その他ツケナ類(1)~(3)
	4月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春 その他ツケナ類(1)~(3)
	4月14日	ライメイフロアブル	2000	春 その他ツケナ類(1)~(3)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春 その他ツケナ類(2)~(4)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春 その他ツケナ類(2)~(4)
	4月21日	ランマンフロアブル	2000	春 その他ツケナ類(2)~(4)
	4月28日	プロフレアSC	2000	春 その他ツケナ類(4)~(7)
	4月28日	ウララDF	4000	春 その他ツケナ類(4)~(7)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春 その他ツケナ類(5)~(9)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春 その他ツケナ類(5)~(9)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春 その他ツケナ類(5)~(9)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春 その他ツケナ類(7)~(9)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春 その他ツケナ類(7)~(9)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春 その他ツケナ類(9)・(10)
	5月26日	ウララDF	4000	春 その他ツケナ類(9)・(10)
	6月1日	アニキ乳剤	1000	春 その他ツケナ類(10)

6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	春	その他ツケナ類(10)
6月1日	ランマンフロアブル	2000	春	その他ツケナ類(10)
9月6日	アニキ乳剤	1000	秋	その他ツケナ類(1)～(4)
9月15日	プロフレアSC	2000	秋	その他ツケナ類(1)～(12)
9月15日	ウララDF	4000	秋	その他ツケナ類(1)～(12)
9月15日	クプロシールド	1000	秋	その他ツケナ類(1)～(12)
9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋	その他ツケナ類(4)～(16)
9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋	その他ツケナ類(4)～(16)
9月22日	ライメイフロアブル	2000	秋	その他ツケナ類(4)～(16)
9月29日	アニキ乳剤	1000	秋	その他ツケナ類(9)～(20)
9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	秋	その他ツケナ類(9)～(20)
9月29日	クプロシールド	1000	秋	その他ツケナ類(9)～(20)
10月6日	プロフレアSC	2000	秋	その他ツケナ類(11)～(20)
10月6日	粘着くん	100	秋	その他ツケナ類(11)～(20)
10月13日	ディアナSC	2500	秋	その他ツケナ類(16)～(24)
10月13日	粘着くん	100	秋	その他ツケナ類(16)～(24)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋	その他ツケナ類(16)～(24)
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋	その他ツケナ類(16)～(27)
10月19日	粘着くん	100	秋	その他ツケナ類(16)～(27)
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋	その他ツケナ類(17)～(27)
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋	その他ツケナ類(17)～(27)
10月26日	カリグリーン	1000	秋	その他ツケナ類(17)～(27)
11月2日	プロフレアSC	2000	秋	その他ツケナ類(20)～(27)
11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋	その他ツケナ類(20)～(27)
11月2日	カリグリーン	1000	秋	その他ツケナ類(20)～(27)

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
シロナ	3月3日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(1)
	3月31日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(2)・(3)
	3月31日	粘着くん	100	春シロナ(2)・(3)
	3月31日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(2)・(3)
	4月14日	マッチ乳剤	2000	春シロナ(3)・(4)
	4月14日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春シロナ(3)・(4)
	4月14日	ライメイフロアブル	2000	春シロナ(3)・(4)
	4月21日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(4)～(6)
	4月21日	トランスフォームフロアブル	2000	春シロナ(4)～(6)
	4月21日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(4)～(6)
	4月28日	プロフレアSC	2000	春シロナ(5)～(7)
	4月28日	ウララDF	4000	春シロナ(5)～(7)
	5月12日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(6)～(8)
	5月12日	トランスフォームフロアブル	2000	春シロナ(6)～(8)
	5月12日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(6)～(8)
	5月18日	フェニックス顆粒水和剤	2000	春シロナ(7)～(9)
	5月18日	アルバリン顆粒水和剤	2000	春シロナ(7)～(9)
	5月26日	プロフレアSC	2000	春シロナ(8)・(9)
	5月26日	ウララDF	4000	春シロナ(8)・(9)
	6月1日	アニキ乳剤	1000	春シロナ(8)・(9)
	6月1日	トランスフォームフロアブル	2000	春シロナ(8)・(9)
	6月1日	ランマンフロアブル	2000	春シロナ(8)・(9)
	9月6日	アニキ乳剤	1000	秋シロナ(1)
	9月15日	プロフレアSC	2000	秋シロナ(1)～(3)
	9月15日	ウララDF	4000	秋シロナ(1)～(3)
	9月15日	クプロシールド	1000	秋シロナ(1)～(3)
	9月22日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋シロナ(2)～(4)
	9月22日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋シロナ(2)～(4)
	9月22日	ライメイフロアブル	2000	秋シロナ(2)～(4)
	9月29日	アニキ乳剤	1000	秋シロナ(3)～(5)
	9月29日	トランスフォームフロアブル	2000	秋シロナ(3)～(5)
	9月29日	クプロシールド	1000	秋シロナ(3)～(5)
	10月6日	プロフレアSC	2000	秋シロナ(4)・(5)
	10月6日	粘着くん	100	秋シロナ(4)・(5)
	10月13日	ディアナSC	2500	秋シロナ(5)・(6)
	10月13日	粘着くん	100	秋シロナ(5)・(6)
10月13日	ランマンフロアブル	2000	秋シロナ(5)・(6)	
10月19日	アニキ乳剤	1000	秋シロナ(5)～(7)	
10月19日	粘着くん	100	秋シロナ(5)～(7)	
10月26日	フェニックス顆粒水和剤	2000	秋シロナ(6)・(7)	
10月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	秋シロナ(6)・(7)	
10月26日	カリグリーン	1000	秋シロナ(6)・(7)	
11月2日	プロフレアSC	2000	秋シロナ(6)・(7)	

	11月2日	トランスフォームフロアブル	2000	秋シロナ(6)・(7)		
	11月2日	カリグリーン	1000	秋シロナ(6)・(7)		
作目	月日	薬品名	倍率等	備	考	
ズッキーニ	5月26日	カスケード乳剤	2000	ズッキーニ(1)		
	5月26日	アルバリン顆粒水和剤	2000	ズッキーニ(1)		
	5月26日	ランマンフロアブル	1000	ズッキーニ(1)		
	10月13日	ブレバソソフロアブル5	1000	ズッキーニ(2)		
	定植時	アルバリン粒剤	2g/株	植穴土壌混和		
作目	月日	薬品名	倍率等	備	考	
イチゴ	2月3日	スターマイトフロアブル	2000			
	2月3日	マイコタール	1000			
	6月7日	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000			
	6月7日	ベネビアOD	2000			
	6月23日	ウララDF	2000			
	6月23日	セイビアフロアブル	1000			
	6月23日	サフオイル	300			
	7月4日	アントラコール顆粒水和剤	500	イチゴ苗		
	7月14日	オーソサイド水和剤	800	イチゴ苗		
	8月7日	フロンサイドSC	1000	イチゴ苗		
	8月21日	アントラコール顆粒水和剤	500	イチゴ苗		
	8月21日	アフーム乳剤	2000	イチゴ苗		
	8月24日	アミスター 20フロアブル	1500	イチゴ苗		
	9月5日	リドミルゴールドMZ	1000	イチゴ苗	灌注	
	9月13日	モベントフロアブル	500	イチゴ苗	灌注	
	9月21日	キノンドーフロアブル	500	イチゴ苗		
	9月27日	ベリマークSC	1000	イチゴ苗		
	10月6日	ランマンフロアブル	1000			
	10月19日	ベルカートフロアブル	2000			
	10月19日	ノーモルト乳剤	2000			
	11月30日	モレストン水和剤	3000			
	11月30日	サフオイル	300			
	作目	月日	薬品名	倍率等	備	考
	カボチャ	5月24日	アフエットフロアブル	2000		
		5月24日	ディアナSC	2500		
6月7日		マラソン乳剤	1000			
6月7日		ダコニール1000	1000			
6月19日		アデオオン乳剤	2000			
6月19日		ストロビーフロアブル	3000			
7月4日		アフエットフロアブル	2000			
作目	月日	薬品名	倍率等	備	考	
キュウリ	6月7日	マラソン乳剤	1000	温室栽培		
	6月7日	ダコニール1000	1000	温室栽培		
	6月10日	ボトキラー	1000	温室栽培		
	6月10日	ボタニガード	500	温室栽培		
	6月19日	アデオオン乳剤	2000	露地栽培		
	6月19日	ストロビーフロアブル	3000	露地栽培		
	6月21日	ベジセイバー	1000	温室栽培		
	7月14日	トレボン乳剤	1000	露地栽培		
	7月14日	クプロシールド	1000	露地栽培		
	8月24日	ブレバソソフロアブル5	2000	露地栽培		
	8月24日	サフオイル	300	露地栽培		
	8月24日	アタブロン乳剤	2000	露地栽培		
	9月6日	アルバリン粒剤	2g/株	温室栽培		
	9月21日	カッパーシン水和剤	1000	温室栽培		
	10月4日	カッパーシン水和剤	1000	温室栽培		
	10月23日	アブロードエースフロアブル	2000	温室栽培		
10月23日	ストロビーフロアブル	3000	温室栽培			
作目	月日	薬品名	倍率等	備	考	
サヤインゲン	6月7日	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000			
	6月7日	ベネビアOD	2000			
	9月5日	ボタニガードES	1000			

9月5日	サフオイル	300
9月14日	ダブルフェースフロアブル	2000
9月14日	アデオオン乳剤	2000
9月23日	フェニックス顆粒水和剤	2000

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
スイカ（露地栽培）	5月12日	アルバリン粒剤	2g/株	露地定植時
	5月24日	アフエットフロアブル	2000	
	5月24日	ディアナSC	2500	
	6月7日	マラソン乳剤	1000	
	6月7日	ダコニール1000	1000	
	6月19日	アデオオン乳剤	2000	
	6月19日	ストロビーフロアブル	3000	
	7月4日	カスケード乳剤	2000	
	7月4日	アミスターオブティ	1000	
	7月12日	アントラコール顆粒水和剤	400	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
スイカ（ハウス栽培）	4月12日	ベジセイバー	1000	
	4月12日	マラソン乳剤	1000	
	4月28日	キノンドー水和剤40	800	
	4月28日	サンヨール乳剤	500	
	6月4日	パロックフロアブル	2000	
	6月4日	ダブルフェースフロアブル	2000	
	6月4日	サフオイル	300	
	6月10日	スピノエース顆粒水和剤	5000	
	6月10日	ダニサラバ	1000	
	6月10日	カップパーシン水和剤	1000	
	6月16日	アデオオン乳剤	2000	
	6月16日	ダニコングフロアブル	3000	
	6月16日	アミスターオブティ	1000	
	6月23日	ウララDF	2000	
	6月23日	セイビアフロアブル	1000	
	6月23日	サフオイル	300	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考	
タマネギ	1月11日	アミスター 20フロアブル	2000		
	2月9日	ランマンフロアブル	2000		
	2月22日	ベトファイター	2000		
	3月3日	ランマンフロアブル	2000		
	3月22日	フォリオゴールド	800		
	3月22日	アデオオン乳剤	3000		
	4月13日	メジャーフロアブル	2000		
	4月13日	ディアナSC	2500		
	4月28日	フロンサイドSC	1000		
	4月28日	コルト顆粒水和剤	2000		
	5月12日	アデオオン乳剤	3000		
	5月12日	ロブラール水和剤	1000		
	9月4日	バスアミド粉剤	2kg/1a		苗床
	10月30日	アミスター 20フロアブル	2000		
	12月8日	ランマンフロアブル	2000		
	12月8日	ボタニガードES	1000		

作目	月日	薬品名	倍率等	備考	
トマト温室	5月24日	アフエットフロアブル	2000		
	5月24日	ディアナSC	2500		
	7月13日	ダントツ	2000		
	8月3日	アクタラ粒剤	2g/株		定植時
	8月3日	サンヨール	500		
	8月3日	ダコニールフロアブル	1000		
	8月3日	サフオイル	300		
	8月24日	アタブロン乳剤	2000		
	8月24日	クブロシールド	1000		
	8月24日	サフオイル	300		
	8月28日	ディアナSC	2500		
	8月28日	サフオイル	300		
	9月12日	アフアーム乳剤	2000		
	9月12日	ベンレート水和剤	2000		
	9月12日	サフオイル	300		
	10月6日	クリアザール	2000		

10月6日	クプロシールド	1000
10月11日	ヨーバルフロアブル	2500
10月11日	サフオイル	300
10月11日	ベジセイバー	1000
10月19日	ノーモルト乳剤	2000
10月19日	ベルコートフロアブル	4000
10月19日	ねんちゃく君	100
11月12日	アタブロン乳剤	2000
11月12日	ピクシオDF	2000
11月12日	サフオイル	300
11月21日	ポタニガードES	1000
11月28日	ニマイバー水和剤	1000
11月28日	アニキ乳剤	1000

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
トマト (高軒高ハウス)	5月19日	マイコータル1000	1000	
	5月19日	ボトキラー	1000	
	6月21日	ベジセイバー	1000	
	7月21日	ヨーバルフロアブル	2500	
	7月21日	ゲッター水和剤	1500	
	7月28日	アニキ乳剤	1000	
	7月28日	サフオイル	300	
	7月28日	クプロシールド	1000	
	8月3日	サンヨール	500	
	8月3日	ダコニールフロアブル	1000	
	8月3日	サフオイル	300	
	8月24日	アタブロン乳剤	2000	
	8月24日	クプロシールド	1000	
	8月24日	サフオイル	300	
	9月12日	アフーム乳剤	2000	
	9月12日	ベンレート水和剤	2000	
	9月12日	サフオイル	300	
	9月21日	カッパーシン水和剤	1000	
	10月4日	カッパーシン水和剤	1000	
	10月19日	ノーモルト乳剤	2000	
	10月19日	ベルコートフロアブル	4000	
	10月19日	ねんちゃく君	100	
	11月12日	アタブロン乳剤	2000	
	11月12日	ピクシオDF	2000	
	11月12日	サフオイル	300	
	11月21日	ポタニガードES	1000	
	11月28日	ニマイバー水和剤	1000	
	11月28日	アニキ乳剤	1000	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ナス	4月26日	ベストガード粒剤	2g/株	定植時
	7月14日	ドーシャスフロアブル	1000	
	7月14日	カウンター乳剤	2000	
	7月14日	ダニオーテフロアブル	2000	
	8月24日	ブレバソンフロアブル5	2000	
	8月24日	サフオイル	300	
	9月1日	アフーム乳剤	2000	
	9月7日	スターマイトフロアブル	2000	
	9月7日	アフエットフロアブル	2000	
	9月15日	アーデント水和剤	1000	
	9月15日	ロブラール水和剤	2000	
	9月15日	ねんちゃく君	100	
	9月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	
	9月29日	サフオイル	300	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
メロン	4月12日	ベジセイバー	1000	
	4月12日	マラソン乳剤	1000	
	6月10日	スピノエース顆粒水和剤	5000	
	6月10日	ダニサラバ	1000	
	6月10日	カッパーシン水和剤	1000	
	6月16日	アディオソ乳剤	2000	
	6月16日	ダニコングフロアブル	3000	
	6月16日	アミスターオブティ	1000	
	6月23日	ウララDF	2000	
	6月23日	セイビアフロアブル	1000	
	6月23日	サフオイル	300	

作目	月日	薬品名	倍率等	備考
ピーマン	8月24日	プレバソソフロアブル5	2000	
	8月24日	サフオイル	300	
	8月28日	ディアナSC	2500	
	8月28日	サフオイル	300	
	9月1日	アフファーム乳剤	2000	
	9月7日	スターマイトフロアブル	2000	
	9月7日	アフエットフロアブル	2000	
	9月15日	アーデント水和剤	1000	
	9月15日	ロブラール水和剤	2000	
	9月15日	ねんちゃく君	100	
	9月29日	フェニックス顆粒水和剤	2000	
	9月29日	サフオイル	300	

第3表 除草剤防除歴 (2023年, 令和5年1月～12月)

No	月日	薬品名	使用量 (ml)	散布 (作目と場所)	備考
1	1月6日	バスタ	30	南2 ニンニク畦間	
2	1月27日	バスタ	30	ハウス4 ホウレンソウ畦間	
3	3月13日	ゴーゴーサン乳剤	400	南2 バレイショ全面土壌散布	
4	3月13日	エイトアップ	450	ハウス1～5周辺	
5	3月16日	バスタ	450	西2, 5, 南2周辺	
6	3月31日	バスタ	90	ハウス1, 3周辺 西2 ダイコン畦間 西6 ホウレンソウ畦間	
7	4月4日	エイトアップ	600	ハウス1～5周辺 西3, 5周辺	
8	4月6日	バスタ	60	ハウス3, 4周辺 西2 ニンジン畦間	
9	4月7日	バスタアミド微粒剤	4kg	ハウス4 ネギ苗床	
10	4月10日	バスタ	60	西2 キャベツ畦間	
11	4月10日	ゴーゴーサン乳剤	300	西5 サトイモ, ショウガ	
12	4月12日	バスタ	120	南2 レタス畦間	
13	4月21日	バスタ	30	西2 エダマメ畦間	
14	5月9日	バスタ	60	南1畦間 西5周辺	
15	5月11日	バスタ	60	西5畦間	
16	5月12日	バスタ	150	南1, 2畦間 西2畦間	
17	5月25日	ゴーゴーサン乳剤	180	西3 サツマイモ畦間	
18	5月26日	ゴーゴーサン乳剤	330	西3 サツマイモ畦間	
19	5月31日	バスタ	60	西5 サトイモ畦間	
20	5月31日	ゴーゴーサン乳剤	210	西3 サツマイモ畦間	
21	6月5日	バスタ	330	西2 エダマメ畦間 西3 サツマイモ畦間	
22	6月5日	タッチダウン	450	ハウス1～5周辺	
23	6月23日	バスタ	100	西3, 5周辺	
24	6月29日	バスタ	140	西3 サツマイモ畦間	
25	7月3日	バスタ	150	西2 エダマメ畦間 西3 サツマイモ畦間	
26	7月6日	バスタ	150	西3 サツマイモ畦間	
27	7月11日	バスタ	60	西3 サツマイモ畦間 西2周辺 ハウス1, 3周辺	
28	7月14日	ゴーゴーサン乳剤	30	西2 ネギ全面土壌散布	
29	7月25日	ゴーゴーサン乳剤	210	南2 ネギ全面土壌散布	
30	7月28日	ゴーゴーサン乳剤	30	ハウス1 ニラ全面土壌散布	
31	8月4日	バスタ	30	ハウス1 ニラ畦間	
32	8月8日	バスタ	120	西2 ネギ畦間 西5 サトイモ畦間	
33	8月24日	バスタ	90	西2 畦間	
34	8月25日	バスタ	30	西1 畦間	
35	8月28日	バスタ	30	南2 周辺	
36	9月6日	ゴーゴーサン乳剤	300	西4 バレイショ全面土壌散布	
37	9月7日	バスタ	30	ハウス2周辺	
38	9月12日	サンフーロン	450	ハウス1～5周辺	
39	9月13日	バスタ	90	西2 畦間	
40	9月26日	バスタ	150	南1, 3 畦間	
41	9月28日	バスタ	120	西4 バレイショ	
42	9月29日	バスタ	30	西2 畦間	
43	10月20日	ゴーゴーサン乳剤	120	西1 ニンニク全面土壌散布	

第4表 販売実績 (2023年度, 令和4年4月~令和5年3月)

作目	品 種	売払金額 (円)
マクワウリ	金俵	18,334
瓜類	シロウリ・長瓜	21,509
エンドウ豆	スナップ	21,719
ツルムラサキ	ツルムラサキ	24,518
シソ		30,097
カツオナ		30,941
ポップコーン	ポップコーン	32,644
ワサビナ		40,560
ニンニク	ホワイト六片	40,853
マビキナ	人參・大根・かぶ	44,658
モロヘイヤ	モロヘイヤ	50,308
ショウガ		51,411
ラディッシュ	コメット	52,044
メロン (ハウス)	ラブコール・パバイヤ	60,016
ケール		73,008
キク (露地, 電照)	美林 他	75,280
トウガン		83,101
カボチャ	ロロン・栗まさる	83,517
ユーマーサイ		91,820
ズッキーニ	ダイナー	102,401
ハクサイ	黄ごころ・無双	102,716
セルリー	コーネル	107,730
ナバナ	摘菜花	109,967
ハーブ類	バクチー・ルッコラ・バジル	110,590
イチゴ	冷凍	121,750
ゴーヤ	島さんご	129,348
ニラ	大葉	129,486
シュンギク	大葉	144,203
ハウレンソウ (ハウス)	ミストラル	149,490
ソラマメ	打越一寸	151,590
シロナ	シロナ	165,255
オクラ	平城グリーン	176,033
カブ	聖護院大蕪	176,612
チンゲンサイ	青武	181,812
カリフラワー	スノークラウン	194,534
ブロッコリー	ハイツ・ロマネスコ	200,672
エンサイ		205,036
コマツナ (露地, ハウス)	夏楽天	212,510
水耕栽培	サラダ野菜ミックス	215,682
サヤインゲン	チャーリー	223,986
キャベツ	グリーンボール・彩峰	224,893
落花生	おおまさり	228,632
サトイモ	エグイモ・石川早生	256,387
シシトウ・トウガラシ類	伏見甘長・甘とう美人・ハラペーニョ他	268,995
ミズナ	京みぞれ 他	271,269
ピーマン・パブリカ	京みどり	307,320
レタス	レッドウェーブ・シスコ 他	377,690
ダイコン	四月早生・耐病総太り	384,858
パレイショ	男爵・メークイン・アンデス・デジマ	401,103
その他野菜	ユーマーサイ・ゴーヤ他	410,267
花木苗	ベチュニア・パンジー 他	413,350
ニンジン	向陽2号 他	459,349
エダマメ	宝石 他	460,170
キュウリ	Vシャイン・フリーダム1号	491,870
ハウレンソウ (露地)	ミストラル	511,467
スイカ	ピノガール その他	515,563
スイートコーン	カクテル・未来 他	577,300
ネギ	九条・赤ネギ・リーキ	627,723
トマト	桃太郎ファイト	759,864
サツマイモ	ベニアズマ・黄金千貫	818,013
ナス	長者, 千両, くろわし	953,097
タマネギ (赤) (白)	猩々赤・ターボ その他	1,002,615
トマト (ミニトマト)	エコスイート/エコスマイル	1,836,461
イチゴ	紅ほっぺ・ゆめのか	2,028,057
合計		18,824,054

(2) 水田部門

令和5年度は全圃場を稚苗移植栽培とした。5月22日に播種を行い、岡山農場は浮き楽栽培法、八浜農場は散水ホースを用いた上部灌水にて育苗した。実習日の都合上八浜農場苗は育苗期間が30日を越え老化やムレに起因する立ち枯れ様の症状が一部にみられた。立ち枯れ病に対し適応する殺菌剤を散布し一部改善したものの、苗の5%程度は病害により廃棄したため株間を通常の21cmから30cmに変更し対応した。岡山・八浜農場の田植え作業は例年通り1週間程度で完了し、その後の生育も順調であった。今年も7月中旬頃には岡山農場のヒノヒカリ、大正餅および八浜農場のあきまさりにいもち病が確認されたが、薬剤散布により収量に大きな影響は見られなかった。

水稲の作柄、作況指数は全国では515kg/10a [101]、

岡山県では497kg/10a [99]であった。

岡山水田の栽培品種はヒノヒカリ、大正餅を用いた。1号、2号水田はヒノヒカリを田植え機を用いて稚苗移植した。3号水田は大正餅を田植え機および学生実習の手植えにて稚苗移植した。3号北側水田は修士・卒業論文作成のため試験が行われ、多くの研究成果が報告された。八浜水田の栽培品種はヒノヒカリ、あきまさり、アケボノを用いた。センター販売所ではヒノヒカリ30kg袋で販売され、アケボノは「おお岡大」醸造用に宮下酒造に全量販売された。今年度から事務員の方々のご協力により精白米も取り扱いを始め、当初の想定を上回る好評を得られた。

両農場の水稲収量はアケボノ483kg/10a、ヒノヒカリ463kg/10a、あきまさり430kg/10a、平均459kg/10aとなった。(出江嘉朗)

第1表 栽培面積

作目	栽培様式	品種	栽培圃場及び面積 (a)	合計 (a)
岡山水田				
水稲	移植	ヒノヒカリ	1号 (40)	40
	移植	ヒノヒカリ	2号 (64)	64
	移植	大正餅	3号 (10)	10
	試験研究用		3'号 (10, 研究室・未収穫)	
八浜水田				
水稲	移植	ヒノヒカリ	5'号 (70)	70
	移植	アケボノ	1-1号 (100)	100
	移植	あきまさり	1-2号 (111), 1-3号 (70),	654
			2号 (158), 3号 (69), 4号 (81)	
			5号 (64), 6号 (54)	

第2表 栽培の概要

作目	栽培様式	品種	播種・移植期	播種量 kg/10a	施肥量 (kg/10a)				収穫期	
					種類	(kg/10a)	N	P		K
岡山水田										
水稲	移植	ヒノヒカリ	5/22・6/12	1.3	eコート500	40	25	10	10	10/5~6
	移植	大正餅	5/22・6/12~19	1.3	eコート500	45	25	10	10	10/16
八浜水田										
水稲	移植	ヒノヒカリ	5/22・6/26	1.3	eコート500	40	25	10	10	10/12
	移植	アケボノ	5/22・6/29	1.3	eコート500	40	25	10	10	11/2
	移植	あきまさり	5/22・6/26~29	1.3	eコート500	40	25	10	10	10/18~10/30

第3表 水稻防除作業内容

	薬品名	圃場名(号田)	使用量(/10a)	月/日
岡山水田				
除草剤	アピログロウ粒剤	1, 2, 3	1kg	6/12
殺虫・殺菌剤	フェルテラチェス	1, 2	750g	6/12
	ブラシンフロアブル	1, 2, 3	100cc	7/11
	フジワンラップ	1, 2, 3	3kg	8/22
	アルバリン	1, 2, 3	25g	8/25
八浜水田				
除草剤	アピログロウ粒剤	全圃場	1kg	6/26～6/29
殺虫・殺菌剤	フェルテラチェス	全圃場	750g	6/26～6/29
	ブラシンフロアブル	全圃場	100cc	8/22～8/27
殺虫・殺菌剤	オーケストラロムダンモンカットエア	全圃場	120cc	8/22～8/27

(3) 果樹部門

2023年の生産概要を第1表に、作目ごとの薬剤防除履歴および植物成長調節物質使用履歴を、第2表から第11表に示した。

3月から4月は気温が高めで、その後も穏やかな天候が続き、落葉果樹の萌芽期以降の生育は順調であった。降水量は、3月から7月中旬の梅雨明けまでの間はやや多めで推移し、その後は11月までやや少なめで推移した。

果樹類はどれもおおむね良好な作柄となり、果樹部門の総収入額は1629万1426円で、過去最高となった。

技術職員2名(4月からは総合技術部所属)とグッドジョブセンター職員1名(4月からは農学部所属)、非常勤職員3名(通年、5月中旬～9月、5～6月、各1名)で業務を担当した。2月からは、ハッピーズ津島店への販売物納品業務の一部も担当した。

1) モモ

総生産量は6545kg(前年比24%減)、収入金額は514万円(前年比2%減)であった。進物箱入り果実の販売が好評で、全品種合計650箱を販売した。

3月の気温が高く、例年よりも1週間程度早く開花期を迎えた。その後も気象条件に恵まれて順調に生育し、収穫時期が例年よりも早くなる品種が多かった。

‘清水白桃’は着果数が少なく、生理的落果が多かったため、生産量は前年の2/3程度であった。収

穫した果実は大玉傾向で、280g前後の進物向け果実が多く、前年並みの収入を上げることができた。

‘あかつき’、‘紅清水’および‘日川白鳳’では、着果量調整が確実にできた樹での進物向け大玉果実の割合が高まり、増収となった。

‘西王母’と‘おどろき’は、人工授粉にムラが多く、前年の1/2以下の生産量であった。

中生品種の食味は例年並み(平均糖度Brix12.5前後)であった。‘清水白桃’の食味は、収穫期に雨が多かったため、渋みが少なく良好であったが、平均糖度は例年よりも低かった(Brix12.5)。

果実の成熟期に各種のアリ(蟻)が樹上に上り、袋掛けした果実に入り込んで果梗部に群がり、果実表面を傷つけたり、果実内部に入り込んだりする被害が年々増加していて、今年も対応に苦慮した。

支柱の設置が遅れた1号園の‘おどろき’と‘白鳳’では、果実の重さによる大枝の折損が多く、減収となった。

4号園の研究室利用では、ドローンを用いた樹体の計測や、全園の全剪定枝回収などが行われ、調査樹に指定された樹には各種測定装置が設置された。

2) ブドウ

カメムシ類などの虫害の発生が例年より多かったものの、全体的に作柄が良く、総生産量は8959kg(前年比2%増)、収入金額は857万円(前年比12%増)であった。進物・発送用の果実は合計450箱販売した。

‘藤稔’は、房数を少なく制限したため、収穫期の果実腐敗が少なく、食味が良かった。例年よりも大房に整形したことと、果実品質が良かったことで、前年並みの収入を確保できた。

‘ピオーネ’は1回目のジベレリン処理に失敗し、小粒・小房となった。熟度の進行が早く、渋みの発生や晩腐病の進行が早かったため、減収となった。

‘シャインマスカット’は花穂整形時期が早かったため支柄数を多く残しすぎ、粗着となった。着粒後に整形し直したが、進物用に使える房が少なく、減収となった。

‘瀬戸ジャイアンツ’は収穫開始時期を早め、果実品質が良い状態のうちに全量を取ることができた。収入金額は初めて100万円を超えた。

‘オーロラブラック’は、前年に問題となった果実の渋味が、南ガラス室では全く発生せず、3号園でも渋味が強くなる前にほとんどの果実を取ることができた。

‘安芸クイーン’は大房に整形したが、着色は良好で、食味は良かった。

‘デラウェア’では省力のため無袋栽培を試みた。果実の着色が良くなり、強日射で果粒の水分が失われる前にほとんどの果実を取ることができた。収穫する果房の選定は簡単になったが、裂皮による腐敗やカメムシによる吸汁害は多くなった。

‘ヒロハンプルグ’は、南樹【樹勢がやや弱く、棚面が明るく、果実の着色・食味・果粒肥大が優れる】と、北樹【樹勢が強く、棚面が暗く、果実品質が劣る】で、状態に大きな差が認められるようになった。

3年前に栽植した1号園の‘マスカットジパング’では初めて果実を着生させた。ジベレリン処理後に想定していたほど花穂が伸長せず、多数の小粒果粒が密に着生したため、摘粒作業に時間を要した。成熟進行が早かったため収穫時期が遅れ、ホソヘリカメムシによる吸汁害も多かったため、本来の果実品質を見きわめるには至らなかった。

これまでコナカイガラムシの発生が認められなかった鉄骨ハウスで、‘マスカット・オブ・アレキサンドリア’と‘シャインマスカット’でコナカイガラムシの発生が認められた。フィルムやネットの破れ目から侵入したものと考えられ、ハウス全体に蔓延する前に早急な対策が必要であると考えられた。

‘シャインマスカット’と‘ピオーネ’に関して、京都大学から複数回の研究利用があった。

3) その他の果樹

カキの総生産量は3617kg（前年比20%増）であった。‘平核無’では前年よりも生産量が少なく、‘富有’と‘松本早生富有’では前年よりも生産量が多かった。今年も摘果作業に十分な時間が取れなかったため、小玉の果実が多かった。

リンゴの総生産量は1633kg（前年比5%減）であった。‘つがる’では前年よりも生産量が多く、‘ふじ’では前年よりも生産量が少なかった。以前に比べて省力栽培が可能となり、薬剤散布の回数も年間6回に留めることができた。

キウイフルーツの秋に収穫した果実量は740kgで前年よりも多かった。棚の老朽化と樹の衰弱が進み、果実への吸汁害が目立った。

ウンシュウミカンの生産量は1242kgで、隔年結果の裏年であった前年の約4倍であった。栽培管理が行き届かなかったため、特に極早生品種で樹の衰弱が進んだ。レモンを含めてカンキツ類ではカイガラムシ類の発生が目立った。

スモモでは、‘ソルダム’の結実がこれまでになく良好で、品質の良い大玉果実を多く生産することができた。

ウメでは多くの果実が着生したが、労力不足で収穫できない果実が多かった。

(近藤毅典・酒井富美子)

第1表 2023年果樹部門生産概要

種類	品種	面積 (a)	販売数量 (kg)	収入金額 (円)
モモ	清水白桃	5.8	912	1,277,505
	あかつき	1.9	1,274	929,622
	紅清水	3.4	398	343,870
	白鳳	3.7	357	196,362
	日川白鳳	1.5	322	225,795
	恵白	1.1	769	522,828
	西王母	1.1	494	344,011
	ゴールドデンピーチ	2.2	1,059	553,303
	白露	0.6	175	190,166
	白皇	0.7	165	112,747
	おどろき	0.6	163	139,283
	その他品種	6.8	297	265,319
	加工用モモ (全品種合計)		160	40,000
	ブドウ	藤稔	5.3	1,001
ピオーネ		4.6	970	873,392
安芸クイーン		1.2	313	375,459
巨峰		2.8	841	589,149
翠峰		1.4	283	269,306
オーロラブラック		1.5	544	381,517
シャインマスカット		2.9	1,031	1,855,853
瀬戸ジャイアンツ		2.2	823	1,029,076
紫苑		1.4	407	406,651
マスカットベリー A		2.4	969	434,613
ヒロハンブルグ		1.4	601	270,608
デラウェア		1.4	184	129,099
アーリースチューベン		0.7	197	98,660
キャンベルアーリー		0.3	111	66,681
マスカット・オブ・アレキサンドリア		3.0	462	530,801
グローコールマン		0.4	207	154,934
その他品種		0.5	15	3,322
カキ		平核無	4.5	1,284
	西条	2.8	526	157,193
	富有	4.5	977	144,038
	松本早生富有	2.7	555	115,049
	その他品種	1.9	275	43,648
リンゴ	つがる	1.3	691	300,688
	ふじ	1.3	1,058	306,614
	その他品種	0.6	245	85,030
キウイフルーツ		7.9	807	177,061
ウンシュウミカン		2.6	1,242	275,676
レモン		1.1	254	54,168
ウメ		5.4	283	113,355
スモモ		1.4	289	160,707
ブルーベリー		0.8	67	198,458
その他果樹				20,681
			合計	1629万1426円

第2表 モモの薬剤防除履歴(2023年)

月/日	薬品名	倍率等	備考
3/3, 4	石灰硫黄合剤	7	
3/14	コサイド3000	1000	
3/29, 30	ベルコート水和剤	2000	
3/30	コンフューザーMM	250本/26.1a	
〃	スカシバコンL	138本/26.1a	
4/10	オンリーワンフロアブル	2000	
〃	アディオン乳剤	2000	
4/20	アグレプト液剤	1000	
〃	ニッソラン水和剤	2500	ハウス栽培のみ
5/1, 2	ストロビードライフロアブル	2000	
〃	バリダシン液剤5	500	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
〃	カネマイトフロアブル	1000	ハウス栽培のみ
5/11	フルーツセイバー	2000	
〃	スターナ水和剤	1000	
〃	アドマイヤー顆粒水和剤	10000	
5/16 ~ 6/29	トレノックスフロアブル	500	袋掛け対象樹のみ
〃	マイコシールド水和剤	1500	袋掛け対象樹のみ
〃	フェニックスフロアブル	4000	袋掛け対象樹のみ
5/24, 6/4	ベルコート水和剤	1000	
〃	バリダシン液剤5	500	
〃	ノーモルト乳剤	2000	
〃	スターマイトフロアブル	2000	ハウス栽培のみ
6/13	ストロビードライフロアブル	2000	一部のみ
〃	スターナ水和剤	1000	一部のみ
〃	テッパン液剤	2000	一部のみ
7/3, 24	オンリーワンフロアブル	2000	一部のみ
7/3	モスピラン顆粒水溶剤	2000	一部のみ
〃	ダニゲッターフロアブル	2000	一部のみ
7/24	ディアナWDG	10000	一部のみ
〃	ダニサラバフロアブル	1000	一部のみ
7/26	アーデントフロアブル	2000	一部のみ
9/25, 26	icボルドー 412	40	
10/11, 13	icボルドー 412	40	
12/4, 8	マシン油乳剤95	20	

第3表 ブドウ（雨よけハウス）の薬剤防除履歴（2023年）

月/日	薬品名	倍率	備考
3/16, 20	石灰硫黄合剤	7	
〃	ベフラン液剤25	250	
4/24	トランスフォームフロアブル	2000	
〃	サンマイト水和剤	1000	
5/10, 12	ポリベリン水和剤	1000	
〃	ジマンダイセン水和剤	1000	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
6/1, 2	セイビアーフロアブル20	1000	
〃	フルピカフロアブル	2000	
〃	フェニックスフロアブル	4000	
〃	コテツフロアブル	2000	
7/2 ~ 24	オンリーワンフロアブル	2000	袋掛け対象樹のみ
〃	ディアナWDG	10000	〃
7/19, 24, 9/11	ダニサラバフロアブル	1000	一部のみ
10/31, 11/1, 2, 8, 9	スミチオン水和剤40	800	

第4表 ブドウ（ガラス室、ビニールハウス）の薬剤防除履歴（2023年）

月/日	薬品名	倍率
3/15	オマイト水和剤	1000
3/16, 20	石灰硫黄合剤	7
〃	ベフラン液剤25	250
4/24	インダーフロアブル	8000
〃	トランスフォームフロアブル	2000
〃	ピラニカ水和剤	2000
5/17	ポリベリン水和剤	1000
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
6/3	ストロビードライフフロアブル	3000
〃	セイビアーフロアブル20	1000
〃	コテツフロアブル	2000
〃	アドマイヤー顆粒水和剤	5000
7/15, 24	オンリーワンフロアブル	2000
〃	ディアナWDG	10000
〃	ダニサラバフロアブル	1000
11/9, 12/8	スミチオン水和剤40	800

第5表 ブドウの植物成長調節剤使用履歴 (2020年)

月/日	品 種 名	薬品名・濃度
4/25, 26, 27, 28, 5/1	デラウェア	ジベレリン100ppm+フルメット3ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/2	シャインマスカット (鉄骨ハウス)	ストレプトマイシン200ppm
5/9	シャインマスカット (3号園), 紫苑, 藤稔 (一部)	ストレプトマイシン200ppm
5/16	マスカットジパング	ストレプトマイシン200ppm
5/20	シャインマスカット (鉄骨ハウス), マスカットジパング	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm
5/22	オーロラブラック (南ガラス室)	ジベレリン16.7ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/22, 24	シャインマスカット (3号園)	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm
〃	安芸クイーン	ジベレリン12.5ppm+フルメット0.25ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/23	巨峰	ジベレリン16.7ppm+フルメット0.5ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/24	ピオーネ	ジベレリン25ppm+フルメット0.25ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/26	オーロラブラック (3号園)	ジベレリン16.7ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/26, 27, 29	藤稔	ジベレリン16.7ppm+フルメット1ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/29	デラウェア	ジベレリン100ppm+硫酸マンガン0.5%
〃	瀬戸ジャイアンツ (鉄骨ハウス)	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
5/30	翠峰	ジベレリン20ppm+フルメット1ppm+ストレプトマイシン200ppm
〃	アーリースチューベン	ジベレリン50ppm
5/31	マスカットジパング	ジベレリン25ppm
〃	シャインマスカット (鉄骨ハウス)	ジベレリン25ppm
6/2	オーロラブラック (南ガラス室)	ジベレリン25ppm
〃	安芸クイーン	ジベレリン12.5ppm
6/3	紫苑	ジベレリン16.7ppm
6/3, 4	シャインマスカット (3号園)	ジベレリン25ppm
6/4	瀬戸ジャイアンツ (3号園)	ジベレリン25ppm+フルメット5ppm+ストレプトマイシン200ppm
6/5	巨峰	ジベレリン25ppm
〃	マスカットベリー A	ジベレリン50ppm
6/5, 6	ピオーネ	ジベレリン25ppm
6/6	オーロラブラック (3号園)	ジベレリン25ppm
6/7	藤稔	ジベレリン25ppm
6/9	翠峰	ジベレリン25ppm
〃	瀬戸ジャイアンツ (鉄骨ハウス)	ジベレリン25ppm
6/13	紫苑	ジベレリン12.5ppm+フルメット5ppm
6/14	瀬戸ジャイアンツ (3号園)	ジベレリン25ppm
6/27	ヒロハンプルグ	ジベレリン100ppm

第6表 カキの薬剤防除履歴 (2023年)

月/日	薬 品 名	倍 率
3/3	石灰硫黄合剤	7
4/27	ベルコート水和剤	1500
〃	オルトラン水和剤	1500
6/9	スコア顆粒水和剤	3000
〃	アーデントフロアブル	2000
6/28	ベルコート水和剤	1500
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
8/10	ジマンダイセン水和剤	400
〃	フェニックス顆粒水和剤	4000
12/14	マシン油乳剤95	20

第7表 リンゴの薬剤防除履歴（2023年）

月/日	薬品名	倍率等	備考
3/4	石灰硫黄合剤	7	
4/18	テルスターフロアブル	3000	
〃	ニッソラン水和剤	2000	
6/9	ベルコートフロアブル	1000	
〃	オリオン水和剤	1000	
〃	バロックフロアブル	2000	
7/15	ストップボール液剤	1000	一部のみ
9/13	モスピラン顆粒水溶剤	2000	
12/19	マシン油乳剤95	20	

第8表 キウイフルーツの薬剤防除および植物成長調節剤使用履歴（2023年）

月/日	薬品名	倍率等
3/9	石灰硫黄合剤	7倍
6/5	フルメット液剤	2ppm

第9表 カンキツ類の薬剤防除履歴（2023年）

月/日	薬品名	倍率
3/24	ハーベストオイル	100
4/10	スプラサイド水和剤	1500

第10表 ウメの薬剤防除履歴（2023年）

月/日	薬品名	倍率
3/30	ベルコート水和剤	2000
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000
4/27	スコア顆粒水和剤	3000
〃	スカウトフロアブル	2000
12/18	マシン油乳剤95	20

第11表 スモモの薬剤防除履歴（2023年）

月/日	薬品名	倍率	備考
3/4	石灰硫黄合剤	7	
3/30	ベルコート水和剤	2000	
〃	アルバリン顆粒水溶剤	2000	
4/27	スコア顆粒水和剤	3000	
〃	スカウトフロアブル	2000	
6/9	ベルコートフロアブル	1000	一部のみ
〃	オリオン水和剤	1000	一部のみ
〃	バロックフロアブル	2000	一部のみ
12/14	マシン油乳剤95	20	

(4) 畜産部門

令和5年の飼育牛移動状況を第1表に示す。子牛生産頭数は、雌が16頭、雄が12頭の計28頭であった。

本年の販売総数は30頭で、うち子牛28頭、肥育牛5頭であった。なおP508号牛は尿石症による尿毒症と腹膜炎のため病畜として出荷したが枝肉は全廃棄となっている。

繁殖成績を第2表に示す。本年は、人工授精で25頭を受胎させることができたが、受精卵移植は未実施であった。今後も、牛の観察と飼養管理に気を配りながら、1頭でも多くの牛を受胎できるように努めたい。

子牛の販売成績を第3表に示す。子牛出荷頭数は去勢18頭、雌7頭の合計31頭であった。出荷日齢は前年と比較して、去勢で11日、雌で15日長くなった。出荷体重は前年と比較して、去勢は、5.0kg減少し、雌は、1.0kg増加した。価格は前年より去勢は8.3万円安値で、雌で10万円安値であった。本年の子牛の発育は、昨年と比較して、去勢で0.023低下し、雌では0.055向上した。現在子牛市場で実施されている「岡山和牛推奨子牛」の表示販売では、当牧場の去勢牛4頭が「おかやま四ツ星子牛」として販売された。今後も、「おかやま四ツ星子牛」として販売できるように、さらに飼養管理技術の向上に努めたい。

また、本年もコクシジウム症の発生はなかったが、4月から5月にかけて新生子牛の下痢が多発した。死亡した子牛はいなかったものの、脱水症状などにより重篤な状態に陥る子牛もあったため、岡山家畜保健衛生所に原因の特定を依頼した。特定には至らなかったが大腸菌が原因である可能性を指摘された。そのため、牛が退出した分娩房の牛床を石灰で消毒するなどして対応した。今後も分娩前の「下痢5種混ワクチン」の接種を継続することや牛床などの定期的な消毒などにより下痢の発生を抑え、下痢が発生した場合にも早期発見・早期治療に努めたい。枝肉販売成績を、第4表に示す。

飼料作物の生産状況を第5表に示す。採草地での飼料作物の青草換算収量は361,520kgであり、10a当たりの平均収量は7,289kgであった。採草地と放牧草地の収量を合わせた総収量は489,120kgとなった。利用形態別による収量割合は、青刈り0%、乾草

8.6%、サイレージ65.3%、放牧26.1%であった。

本年は、青刈りによる収穫は実施しなかった。乾草調製用の材料草として、K1号草地とE号草地からイタリアンライグラスを収穫した。本年のイタリアンライグラスのサイレージはすべての草地5カ所で収穫し、収穫物は良好であった。

本年のスーダングラスの乾草は、天候に恵まれたことから収穫でき、またサイレージとしても収穫した。

平成29年から、ロール・ベラーの導入により、サイレージ調整の作業が容易になり、短い期間で、収穫が可能になった。イタリアンライグラスは、好天の日が続けば半分をロール・サイレージに、残りを乾草するなど作業の幅が広がった。ロール・サイレージの導入当初は、圃場でラップ作業をしていたが、圃場の堅い草によってラップに穴があく事例が発生したため、牛舎前の広場にロールをすべて回収した後ラップすることに変更し、ロールに穴が開くことは激減したが、ロールを回収する作業に時間を要するので、量が多い時には、岡山農場からの応援により作業を行った。

本年は、春作として、A号、D号、E号、K2号草地にイタリアンライグラスを、夏作としてA号、D号、E号、K1号、K2号草地にスーダングラスを播種し、収穫した。すべての草地で春作・夏作の収穫を行い、収穫したロール・サイレージの数が477個となり、昨年より68個少ないものの、周年の給与に十分な量を収穫することが出来た。

本年も、イノシシ対策として牧場の外周に設置した防護用の金網の補修・点検を行ったが、イノシシの侵入があり、金網の下を掘られたり、金網を曲げられたりした。今後も、点検・補修を徹底し、駆除班の協力を得ながら、イノシシ対策を進めてゆきたい。

本年は、ワルナスビの発生は、見られなかった。今後も、薬剤処理技術を粗飼料生産システムに組み入れて、少しでも多くの収穫が得られるようにしたい。

放牧草地では、今年もオナモミ、ワルナスビ、イグサ、セイタカアワダチソウ、イチビなどの雑草がみられ、除草作業と除草剤散布を行った。今後も、継続して除草作業を行う予定である。(青山哲也)

第1表 令和5年飼育移動状況

		雌				雄			合計	
		子牛	育成牛	繁殖牛	肥育牛	子牛	育成牛	肥育牛		
令和5年1月1日現在		10	0	34	2	15	0	0	61	
期間移動	増	生産	7	-	-	-	7	-	-	14
		振替	0	2	-	3	0	-	-	5
	減	振替	2	-	3	-	-	-	-	5
		へい死	-	-	-	-	-	-	-	0
		売却	4	-	-	2	10	-	-	16
令和5年6月30日現在		11	2	31	3	12	0	0	59	
期間移動	増	生産	9	-	-	-	5	-	-	14
		振替	0	3	2	2	0	-	-	7
	減	振替	3	2	2	-	-	-	-	7
		へい死	1	-	-	-	-	-	-	1
		売却	4	-	-	2	8	-	-	14
令和5年12月31日現在		12	3	31	3	9	0	0	58	

第2表 令和5年人工授精・受精卵移植成績 (R5.1.1 ~ R5.12.31)

	実施頭数	受胎頭数	受胎率 (%)	受精回数							
				1		2		3		4回以上	
				受胎	不受胎	受胎	不受胎	受胎	不受胎	受胎	不受胎
人工授精	38	33	86.8	22	1	8	0	4	2	0	3
受精卵移植	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-

第3表 令和5年子牛販売成績

販売年月日	耳番号	生年月日	性別	生後日齢 (日)	体重 (kg)	日齢体重 (kg/日)	落札価格 (千円)	kg当り単価 (円)	母牛番号	父牛名号
1月27日	P493	R4.4.17	去	285	318	1.116	600	1.887	Y248	愛之国
	P494	R4.4.17	去	285	314	1.102	385	1.226	Y250	福増
	P495	R4.4.27	去	275	284	1.033	567	1.996	Y255	愛之国
3月3日	P496	R4.4.30	去	272	295	1.085	580	1.966	Y236	新潟光81
	P498	R4.5.15	去	292	347	1.188	666	1.919	Y268	愛之国
	P499	R4.5.24	去	283	294	1.039	530	1.803	Y243	福増
4月4日	P500	R4.5.27	去	280	296	1.057	570	1.926	Y280	知恵久
	P501	R4.7.13	雌	275	278	1.011	420	1.511	Y279	美恵茂
	P502	R4.7.25	雌	263	307	1.167	421	1.371	Y267	貴隼桜
5月19日	P503	R4.7.30	去	258	296	1.147	570	1.926	Y266	百合勝安
	P504	R4.8.5	雌	287	262	0.913	399	1.523	Y254	新潟光81
	P505	R4.8.31	去	261	311	1.192	413	1.328	Y269	美恵茂
6月23日	P506	R4.9.8	去	253	294	1.162	501	1.704	Y243	貴隼桜
	P509	R4.11.20	去	215	273	1.270	400	1.465	Y262	花之福
	P510	R4.11.25	雌	245	268	1.094	409	1.526	Y282	勝茂久
7月28日	P513	R4.12.7	去	233	287	1.232	463	1.613	Y271	美恵茂
	P511	R4.12.3	雌	272	256	0.941	295	1.152	Y259	勝茂久
	P512	R4.12.4	去	271	284	1.048	494	1.739	Y253	美恵茂
10月6日	P514	R4.12.17	去	293	280	0.956	333	1.189	Y281	知恵久
	P518	R5.1.20	去	259	331	1.278	385	1.163	Y257	花之福
	P517	R5.1.20	去	294	280	0.952	334	1.193	Y277	新潟光81
11月10日	P519	R5.1.27	去	287	340	1.185	480	1.412	Y260	花之福
	P520	R5.2.11	雌	307	329	1.072	408	1.240	Y247	新潟光81
	P521	R5.2.21	雌	297	283	0.953	383	1.353	Y256	茂晴花
12月15日	P522	R5.3.17	去	273	313	1.147	475	1.518	Y276	舞菊福
	平均	全頭	25	273	297	1.093	459	1546		
		去勢	18	271	302	1.121	486	1610		
	雌	7	278	283	1.022	391	1382			

第4表 令和5年枝肉販売成績

と殺年月日	耳番号	性別	水引枝肉重量 (kg)	枝肉規格	枝肉単価 (円/kg)	売上金額 (千円)
R5.4.27	Y234	雌	337.2	B-3	1,000	337,200
	Y258	雌	401.8	B-2	850	341,530
R5.8.1	P508	去	0	0	0	0
R5.8.22	Y236	雌	267.8	B-2	630	168,714
	Y246	雌	291.4	B-2	630	183,582

第5表 令和5年 津高牧場飼料作物生産量

草地	面積 (a)	作物	利用形態別収量(kg)				放牧 延頭数	生草換算 収量(kg)	草地当り収量(kg)	
			青刈	乾草	サイレージ	放牧			生草合計 収量	10a当り 平均収量
A	100	イタリアンライグラス			13,839		41,517	71,724	7,172	
		スーダングラス			10,069		30,207			
D 2	130	イタリアンライグラス			17,426		52,278	119,196	9,169	
		スーダングラス			22,306		66,918			
E	76	イタリアンライグラス			7,425		22,275	58,215	7,660	
		スーダングラス		3,600	5,980		35,940			
K 1	90	イタリアンライグラス		1,110	2,835		14,055	50,345	5,594	
		スーダングラス		3,670	5,980		36,290			
K 2	100	イタリアンライグラス			2,380		7,140	62,040	6,204	
		スーダングラス			18,300		54,900			
計	496			8,380	106,540		361,520	361,520	7,289	
B	65	混播牧草				15,320	383	15,320	15,320	2,357
C	120	混播牧草				26,360	659	26,360	26,360	2,197
D 1	20	混播牧草				3,120	78	3,120	3,120	1,560
F	104	混播牧草				20,200	505	20,200	20,200	1,942
G	112	混播牧草				21,400	535	21,400	21,400	1,911
H	47	混播牧草				2,840	71	2,840	2,840	604
I	185	混播牧草				38,360	959	38,360	38,360	2,074
計	653					127,600	3,190	127,600	127,600	1,954
合計	1149			8,380	106,540	127,600	3,190	489,120	489,120	4,257

利用形態別における生草換算収量 (kg)

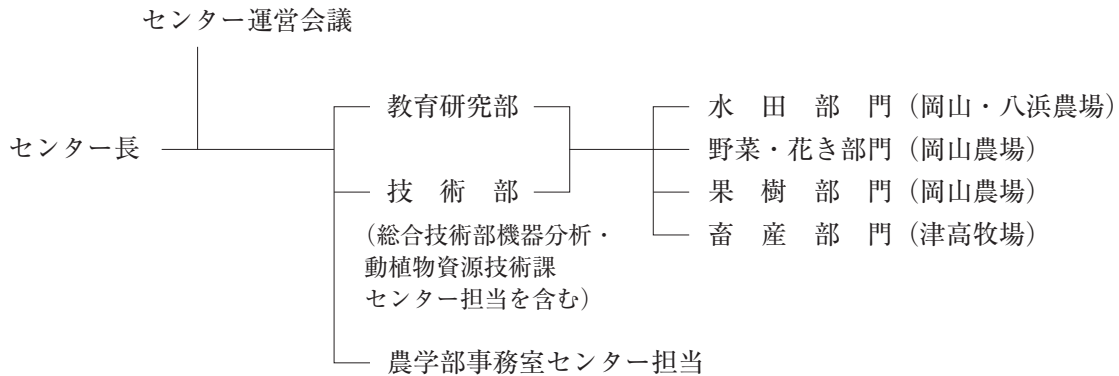
青刈	乾草	サイレージ	放牧	合計
0	41,900	319,620	127,600	489,120

*乾草の生草換算は乾草×5，サイレージは×3

2. 事務部

(1) 組織

1) 機構



2) 教職員数

令和5年4月1日現在

区分	教育職員(一)	一般職員 (一) 技術・事務職員	計	非常勤職員	合計	備考
センター長	1		1		1	教授
教授	2		2		2	
准教授	2		2		2	
助教	0		0		0	
班長		1	1		1	
副班長		1	1		1	
技術職員		4	4		4	
再雇用職員		1	1		1	
特別契約職員		3	3		3	
事務室長		1	1		1	
主査(事務部)		1	1		1	
計	5	12	17		17	
事務補佐員				3	3	
技能補佐員					0	
技術補佐員				5	5	
作業員				1	1	
計				8	8	
合計	5	12	17	9	26	

3) 技術部部門別職員数

部 門	令和5年4月1日現在			
	技術職員	非常勤職員	再雇用職員	合 計
水田	1	1	0	2
野菜・花き	3	3	0	6
果樹	3	1	0	4
畜産	2	0	1	3
その他	0	0	0	0
合 計	9	5	1	15

(2) 予算及び収入

1) 予 算

令和5年度

事 項	金 額 (円)
センター経費	29,239,054
事務室経費	191,000
合 計	29,430,054

2) 収 入

令和5年度

(円)

区 分	野菜・花き	汎用耕地	果樹部門	山地畜産	合 計
果 菜 類	10,713,213	-	-	-	10,713,213
葉 菜 類	6,312,596	-	-	-	6,312,596
根 菜 類	2,484,319	-	-	-	2,484,319
花 卉 類	479,890	-	-	-	479,890
果 樹	-	-	16,086,563	-	16,086,563
米	-	9,266,807	-	-	9,266,807
牛	-	-	-	13,632,855	13,632,855
そ の 他	-	-	1,263,285	-	1,263,285
合 計	19,990,018	9,266,807	17,349,848	13,632,855	60,239,528

(3) 土地, 建物面積

1) 土 地

農場等名	面 積 (㎡)	所 在 地
岡山農場	91,992	岡山市北区津島桑の木町1-62
八浜農場	89,536	玉野市東七区
津高牧場	312,484	岡山市北区日応寺
合 計	494,012	

(4) 備品類及び営繕工事

1) 備品類 (1件50万円以上)

令和5年度

備品類名	数量 (式)	金額 (円)
POSシステム (メイン機)	1台	1,582,643円
POSシステム (サブ機)	1台	1,394,507円

2) 営繕工事 (1件50万円以上)

令和5年度

工事名	数量 (式)	金額 (円)
附属農場実習棟雑用ポンプNo.1取替作業	1式	957,000円

(5) 会議開催状況

1) 運営会議

開催月日	協議事項	報告事項
R 5. 4.12	1. 令和5年度ワーキンググループ一覧について 2. その他	1. 令和5年度春季全国大学附属農場協議会について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. 緊急連絡網について 7. その他
R 5. 5.10	1. 技術部の勤務態勢について 2. その他	1. 実習の実施状況について 2. ジュニア公開講座について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. その他

開催月日	協議事項	報告事項
R 5. 6. 7	1. その他	1. 令和5年度春季全国大学附属農場協議会について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. その他
R 5. 7.12	1. センター販売所の釣銭機の更新について 2. オープンキャンパス時の農場生産物の試食について 3. その他	1. ジュニア公開講座・農学部公開講座の状況について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. その他
R 5. 8. 8	1. 令和4年度決算報告及び令和5年度予算配分(案)について 2. その他	1. 牧場実習, 晴れの国岡山農場体験実習の実施について 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. その他
R 5. 9.13	1. 施設整備費要求事項(大規模・小規模)について 2. センター実習棟の冷蔵庫の利用について 3. その他	1. 夏期の実習の実施状況について 2. フィールド科学センター非常勤職員等の勤務評価について 3. 津高牧場水質検査について 4. 技術部会議等について 5. フィールド科学センター利用申込状況について 6. フィールド科学センター生産物販売について 7. フィールド科学センター予算執行状況について 8. その他

開催月日	協議事項	報告事項
R 5.10.18	1. J テラス販売に関して 2. その他	1. 夏季集中実習と3・4学期の実習について 2. 津高牧場蓄魂祭について 3. 釣銭機の更新に関して 4. 中国・四国地域大学附属農場協議会について 5. 技術部会議等について 6. フィールド科学センター利用申込状況について 7. フィールド科学センター生産物販売について 8. フィールド科学センター予算執行状況について 9. その他
R 5.11. 8	1. 令和5年度収入見込額について 2. 令和6年度非常勤職員採用計画について 3. 2024年度中四国フィールド演習の開講について 4. その他	1. 技術部会議等について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. その他
R 5.12.13	1. 令和6年度農場収入見込額について 2. 令和6年度公開講座及びジュニア公開講座について 3. 令和6年度実習計画について 4. その他	1. 技術部会議等について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. その他

開催月日	協議事項	報告事項
R 6. 1.10	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度作付計画について 2. 令和6年度実習計画について 3. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2023年度一農場一アピールについて 2. 技術部会議等について 3. フィールド科学センター利用申込状況について 4. フィールド科学センター生産物販売について 5. フィールド科学センター予算執行状況について 6. その他
R 6. 2. 7	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度センター併任教員について 2. 令和6年度センター専任教員のコースへの併任について 3. 令和6年度実習計画について 4. 2023年度一農場一アピールについて 5. センター報告第46号の原稿依頼について 6. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 技術部会議等について 2. フィールド科学センター利用申込状況について 3. フィールド科学センター生産物販売について 4. フィールド科学センター予算執行状況について 5. 令和6年4月以降の運営会議委員について 6. その他
R 6. 3.13	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度農学部部内委員会委員名簿について 2. 令和6年度センター実習実施要項（案）について 3. 令和6年度学内販売日程（案）について 4. その他 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度公開講座について 2. 海外短期農業体験実習について 3. 技術部会議等について 4. フィールド科学センター利用申込状況について 5. フィールド科学センター生産物販売について 6. フィールド科学センター予算執行状況について 7. その他

(6) 施設開放の状況

施設利用目的・時期	施設利用者名	期間	団体数等	参加人数
実習 (7月14日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 16名
実習 (9月29日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 16名
実習 (10月6日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 34名
実習 (10月13日)	岡山理科大学	1日	1団体	教員 1名 学生 18名
公開講座 (4月12日～9月6日)	一般市民	21日		29名
ジュニア公開講座 (6月24日、10月14日)		2日		小学生23名
いもほり (10月2日～10月31日)	<内訳> 保育園 幼稚園 小学校 こども園 親子クラブ その他		8団体 5団体 1団体 7団体 11団体 5団体	約1,700人